

GRAMMAIRE
 DES
 ÉCOLES PRIMAIRES
 PAR E. SOMMER

中村秀穂譯

ソ
 シ
 ヌ
 佛文彙編

東京 同盟出版書肆



特27

2.051

818

GRAMMAIRE
DES
ÉCOLES PRIMAIRES
PAR E. SOMMER

東京 同盟出版書肆

中村秀穂譯
佛文獨學



序セヨ余曰ク僕何ゾ敢テ此ニ當ラン然レモ僕亦嘗テ
ニ益アラントナ希フノミ願クハ子余カ爲メニ一言ヲ
ナトセス又買者ノ多ラサルヲ意トセス唯々少ク斯學
者ノ多ラサルヲ慮ルカ故也余固ヨリ其淺近ナルヲ耻
ル者アラス豈ニ其淺近ナルヲ耻ツルカ故乎抑々又買
トス然レモ未ダ直譯ノ書ヲ公ニシテ初學者ノ便ヲ圖
示シテ曰ク頃者佛蘭西語ヲ學ブ者漸ク將ニ多カラシ
余カ陋屋ヲ訪ヒ佛蘭西文典直譯ナル者ヲ出シテ余ニ
友人中村君嘗テ佛蘭西學ヲ隆盛ニスルニ意アリ一日
緒言

明治二十年十月

野村勇太郎誌

學。余願初學必勉之。

心佛學不外慕徒業者。其意在於斯乎。頃者譯此書以便初。雖然孔氏有言曰。人能弘道。非道弘人。信哉。中村君平生潛益進。豈可不謂盛哉。其所以能至於此者。時運實使之然也。來也。而今天下之人奮然立志。從事法學。俛焉讀佛籍者。日久之也。曰。古人不云乎。雖有礪基。不如待時。則是所以時不於佛。由是觀之。立法極精者。非佛而何。曰。然則佛學何不振。曰。英也。獨也。各有所長也。固不待言矣。然若法律者。皆取法兵事。姑舍是。大凡學法律者。不讀佛籍而可乎。曰。何以言之。

明治廿年十月

好佛痴人誌

テ以テ緒言ト爲ス

淺近ニ類スルヲ以テ蔑視ス可ケンヤ乃チ其事ヲ記シ佛語ヲ學フ者ノ端舟タル疑フ可ラザルナリ如何ソ其アリ西諺ニ曰ク大艦ニ乗ルハ必ス端舟ニヨルト此書ニ益アルモノ高尚ノ書ニアラズシテ却テ淺近ノ書ニテ學ブ者ノ爲ニ賀セザル可ケンヤ且ツ夫レ著述ノ世此感ヲ懷ク者今ニシテ君カ此舉アルヲ見ル豈ニ佛語

- 一 佛語一人稱動詞ノ主格ハ固ヨリ指名スルモノアル
意義アル者讀者焉ニ留意セヨ
- 一 句點ハ概テ原文ヲ存ス重點ハ即チ下ノ如シノ
- 一 括弧「」ノ間ニ挿入スル者ハ原文ノ注解ナリ
サルヲ得ズ故ニ下ニ單線——ヲ劃シテ之ヲ標ス
- 一 兩句ノ間關係代名詞接讀詞ヲ以テ結フ者ハ再讀セ
者原書ヲ取テ彼是對比セバ心目自ラ瞭然タラン
- 一 刪セズ一ニ原文ニ從ヒ一句一語互ニ照應セシム讀
- 一 此書初學者ノ爲ニ作ル故ニ譯語高雅ナラズ文章修

凡例

第一編
素元ノ語國
緒言

1. 文典ハ國語ノ學デアル、
國語ハ詞ノ手段ニ依テ思想ヲ言顯ハス、
詞ハ話サレ或ハ書カル、
話サレル詞ハ聲ノ響キカラ形ヲ造ラル、
書カレル詞ハ文字其レハ音響ヲ顯ハス所ノ文字カ
ラ組立ラル、

2. 佛蘭西語ハ廿五ノ文字其レノ一ノモノハ母韻
他ノモノハ子韻デアル所ノ廿五ノ文字ヲ持ツ、

母韻

3. 母韻ハ文字其レハ彼等ノミニ依テ一ノ音一ノ
聲ヲ顯ハス所ノ文字デアル、

夫レガツコニ六ツノ母韻ヲ持ツ：a, e, i, o, u, y.
(y grec ト呼レタル)、

4. 夫レガツコニ e ノ三ツノ種類ヲ持ツ：無韻ノ
e, 閉口ノ é, 開口ノ è、

無韻ノ e ハモノ其レハ己レヲ發音セヌ所ノモノ

譯者述

獨力能ク原音ヲ讀ミ得ンコトヲ希フニ因ル耳
後々皆ナ之ヲ省ク是レ讀者ノ講讀漸ク進ムニ從ヒ
一此書卷首ニ於テハ原語ニ假名ヲ付スト雖モ數葉ノ
ルヲ尤ムルコト勿レ
ラス故ニ大抵力メテ同譯ヲ下ス讀者其妥當ナラサ
其處ニ從テ譯語ヲ變セバ或ハ初學者ノ記憶ニ便ナ
一前置詞等一語ニシテ數譯アルモノアリ然レモ一々
ニアラズ故ニ概テ省テ譯セス

デアル或ハ其レノ響キガ僅カ感ズベクアル所ノモノ

デアル此詞ノ終ニ於ケル如シ: ^{ナム}homme, ^{モンド}monde, ^{ジョア}joie.
男 世界 喜悅

閉口ノé其レハ一ノ輕韻符カラ己レヲ記ル所ノ

閉口ノéハモノ其レヲ人ガ殆ソド閉ケタル口デ發音

スル所ノモノデアル此詞ノ終ニ於ケル如シ: ^{ボンテ}bonté,
善良

^{カヘ}café.
咖啡

開口ノé其レハ常ニ一ノ重韻符カラ己レヲ記ル所

ノ開口ノéハモノ其レヲ人ガ閉口ノéニ對テヨリ

僅カヨリ多ク口ヲ開キツ、發音スル所ノモノデアル

此詞ノ終ニ於ケル如シ: ^{プロセ}proces, ^{シユクセ}succes, ^{プロセ}projet,
訴訟 成功 企圖

5. 母韻ハ時トシテハ短ク時トシテハ長クアル。

短カキ母韻ハモノ其レノ上ニ聲ガ己レヲ止ムルヲ

ナク經過スル所ノモノデアル、

長キ母韻ハモノ其レノ上ニ聲ガ己レヲ引キ而シテ

己レヲ延長スル所ノモノデアル。常ニ彼等ハ一ノ長

韻符カラ記ルサル、

其故ニ a ノ麵包ヲ製スベキ ^{パアト}pate = 於テ長クアル。
練粉

彼ハ動物ノ ^{パット}patte = 於テ短クアル、

足
e ハ ^{タンペート}tempeste = 於テ長クアル、彼ガ ^{トロンペット}trompette =
暴風 喇叭

於テ短クアル、

i ハ ^{シイート}gîte = 於テ長クアル、彼ガ ^{プチット}petite = 於テ短
驛亭 小ナル

クアル。

o ハ ^{アポートル}apôtre = 於テ長クアル。彼ハ ^{デボット}dévot = 於
宗徒 信心ナル

テ短クアル、

u ハ ^{フリユート}flûte = 於テ長クアル、彼ハ ^{ビュット}butte = 於テ短
笛 塙

クアル、

6. l'y grec ハ 時トシテハ單ナル i ノ代リニ己レ

ヲ用ユル ^{インヌ}hymne, ^{マルチル}martyr = 於ケル如シ; 時トシテハ
頌歌 致命者

ニツノ i ノ代リニ己レヲ用ユル ^{ペイ}pays, ^{ジョイユ}joyeux = 於
國 喜ハシキ

ケル如シ ^{ペイ}pai-is, ^{ジョアイユ}joi-ieux ト發音ヒヨ、

7. 組立母韻即チ合韻ハ合シテ單ナル音ヲ形ヲ造

ル所ノ多クノ母韻ノ集合デアル ^{ジエ}j, ai = 於テ
私ガ持ツ

^{エヌウ}ai, nous = 於テ ^ウou, ^{アテ}beau = 於テ ^テeau ノ如シ。
我々ノ 美シキ

œ ナル合韻ニ於テハ o, e ナルニツノ母韻ガ書方
 ニ依テ己レヲ連結スル而シテ時トシテハ單ナル e ナ
 價值スル œuf ^{ユフ} = 於ケル如シ (œuf ト發音セヨ) 時ト
 シテハ eu ナ價值スル œil ^{ユイユ} = 於ケル如シ (œil ト
 發音セヨ) 時トシテハ閉口ノ é ナ價值スル

œcuménique ^{エキユメニツク} = 於ケル如シ (écuménique ト發音セヨ)
 一般ノ

合韻ハ時トシテハ短ク時トシテハ長クアル母韻ノ如
 シ。

8. 鼻韻ハ n 或ハ m 其レハ鼻カラ其レヲ發音
 セシムル所ノ n 或ハ m カラ從ハレタル單ナル母韻

テアル antique ^{アンチツク} = 於テ an, leçon ^{アン リソン} = 於テ on, adam ^{タン アダム}
 古ノ 教科 人ノ名

= 於テ am ノ如シ、

夫レガツコ = 亦タ鼻ノ合韻ヲ持ツ certain ^{セルタン} = 於
 確カナル

テ ain, loin ^{アン ロアン} = 於テ oin ^{オアン} ノ如シ。
 遠ク

子韻、

9. 子韻ハ文字其レハ母韻ノ援助ヲ以テナラデハ

音ヲ顯ハサヌ所ノ文字デアル、

其故ニ全ク單ナル b ハ音ヲ持タヌ、然シナガラ
 彼ガ一ノ音ヲ形ヲ造ルニ助クル若シ彼レガ一ノ母
 韻カラ從ハル、キ: ba, be, bi, bo, bu 或ハ一ノ母韻
 カラ先キ立タレ、キ: ab, eb, ib, ob, ub ハ一ノ音ヲ
 形ヲ造ルニ助クル、

夫レガツコ = 十九ノ子韻ヲ持ツ : b, c, d, f, g, h
 j, k, l, m, n, p, q, r, s, t, v, x, z.

10. h ナル子韻ハ時トシテハ無韻時トシテハ發
 韻デアル、

無韻ノ h ハモノ其レハ己レテ發音セヌ所ノモノ
 デアル l'homme, l'habit ^{ローム ヲビ} = 於ケル如シ、
 男 衣服

發韻ノ h ハモノ其レハ或ル詞ノ首メニ於テ及ビ
 又中央ニ於テ咽喉カラ僅カ己レテ發音スル所ノモノ

デアル le héros, la haine, euhardi ^{ル ヘロ ヲ ハン} = 於ケル如
 英雄 怨恨 大膽ナル

シ、彼ハ詞其レハ先立ツ所ノ詞ト決シテ己レヲ結ビ
 付テヌ其故ニ若シ人ガ les héros ^レ ト云フトキハ人ガ
 英雄
 別々ニ而シテ明ニツノ詞ヲ發音スル、

11. w (double v) ハーノ外國文字其レハ殆ソド二重ノ

然リ ^{ウイ}oui = 於テ ^{ウー}ou ノ如ク 己レヲ發音スル所ノ一ノ外國

文字デアアル其故 = ^{ウイスト}whist (博戲ノ種類)ハ 詞其レハ ^{ウイスト}ouist
先キ立ツ所ノ詞ト決シテ 己レヲ結ビ付ルヲナク

ト 己レヲ發音スル ^{アン}un ^{ウイスト}whist, ^{デー}des ^{ウイスト}whists,

連字

12. 連字ハ文字其レハ聲ノ單ナルヲ投出カラ 己レ

ヲ發音スル所ノ文字ノ集合デアアル ^{ウイ}oui, ^{ノン}non ノ如シ
然リ 否ナ

或ハ ^{ボンテ}bonté = 於テ ^{ボン}bon 及ヒ ^テté ノ如シ、
善良

連字ハ時トノハ單ナル母韻カラ形ヲ造ラル、^{アブヴグル}aveugle
盲目ナル

ニ於テ ^アa ノ如シ或ハ組立テラレタル母韻カラ形ヲ

造ラル、^{ウーヴチーヴ}ouvrage = 於テ ^{ケヴ}ou ノ如シ、ヨリ多ク屢々彼
事業

ガ子韻及ヒ母韻カラ形ヲ造ラル、^{パルチール}partir = 於テ
出立スル

^{パル}par 及ヒ ^{チール}tir ノ如シ、

人ガ一ノ詞ニ於テ夫レガツコニ單ナル或ハ組立ラ

レタル母韻ヲ持ツヲホド其レダケ連字ヲ數ヘル、

話ノ部分

13. 夫レガツコニ詞ノ九ツノ種類即チ話ノ部分ヲ
持ツ即チ：實名詞、冠詞、形容詞、代名詞、働詞、副詞、
前置詞、接續詞、間投詞

14. 詞ノ此九ツノ種類ニ付テ五ツノ首メノモノ
即チ：實名詞、冠詞、形容詞、代名詞及ヒ働詞ハ變化
ス可クアル悉ク云ヘハ語尾ヲ變ズルヲ得ル、四
ツノ他ノモノハ變ス可ラズアル悉ク云ヘハ其ヲ決
シテ變ゼヌ、

第一章

名詞

15. 名詞即チ實名詞ハーノ詞夫レハ人或ハ物ヲ
名ヅクルヲニ用立ツ所ノ一ノ詞デアル、

16. 夫レガツコニ名詞ノ二ツノ種類ヲ持ツ：固
有名詞及ヒ普通名詞、

固有名詞ハモノ其レハ單ナル人ニ或ハ單ナル物ニ
ナラデハ屬セヌ所ノモノデアル ^{ピエール}Pierre, ^{ポール}Paul,
人ノ名 同

Paris, la seine ノ如シ、
府ノ名 河ノ名

普通名詞ハモノ其レハ同様ニ同シ種類ノ凡テノ人
ニ或ハ凡テノ物ニ屬スル所ノモノデアル homme,
男

femme, livre, table ノ如シ、
女 書籍 卓子

名詞ニ於ケル性、

17. 性ハ區別夫レヲ人ガ男或ハ女ナル本体ノ間
ニ爲ス所ノ區別デアル、

18. 人ガ各詞ニ於テニツノ性ヲ區別スル：男性
及ヒ女性、

男性ハモノ其ハ男ニ或ハ牡ナル動物ニ適當スル所
ノモノデアル le pere, le fils, le lion ノ如シ、
父 息子 牡獅子

女性ハモノ其レハ女ニ及ヒ牝ナル動物ニ適當スル
所ノモノデアル la mere, la fille, la lion ノ如シ、
母 娘 牝獅子

然レ乍ラ習慣ガ物夫レハ男デモ女デモアラヌ所ノ
物ノ名ニ男性或ハ女性ヲ與ヘタ其故ニ le soil,
太陽

le livre ハ 男性デアル la lune, la table ハ女性デア
ル、
書籍 月 卓子

名詞ニ於ケル數、

19. 數ハ區別夫レヲ人ガ單ナル物或ハ集合シタ
ル多クノ物ノ間ニ爲ス所ノ區別デアル、

20. 人ガ名詞ニ於テニツノ數ヲ區別スル：單數
及ヒ複數、

單數ハモノ其レハ單ナル人或ハ單ナル物ヲ指シ示
ス所ノモノデアル l'homme, la femme, le livre.
男 女 書籍

la table, ノ如シ、
卓子

複數ハモノ其レハ多クノ人或ハ多クノ物ヲ指シ示
ス所ノモノデアル les hommes, les femmes,
男 女

les livres, les table ノ如シ、
書籍 卓子

21. 夫レガツコニ名詞夫レハ複數ヲ持タヌ所ノ
名詞ヲ持ツ le betail, la faim, la soif, la sagesse 等
家畜 飢 渴 才智

ノ如シ；他ノモノツレハ單數ヲ持タヌ所ノ他ノモノ
ヲ持ツ les bestianse, les fenebres, les funerailles,
家畜 暗黒 葬式

les pleurs, les moeurs 等ノ如シ、
涕泣 風習

複數ノ形造、

22. 一般ノ規則、名詞ノ複數ヲ形ヲ造ル爲メニ人
ガ單數ニ一ノ s ヲ附加スル : l'homme, les hommes,
男 男

ラ ファーム レー ファーム
la femme, les femmes 等、
女 女

23. 第一ノ例外、單數ニ於テ s, x, z ニ依テ終ラ

レタル名詞ハ複數ニ於テ變ゼヌ、le fils, les fils, la
息子 息子

ヴァー レー ヴァー ル チー レー チー
voix, les voix, le nez, les nez.
聲 聲 鼻 鼻

24. 第二ノ例外、單數ニ於テ au ニ依テ eu ニ依テ
終ラレタル名詞及ヒ ou ニ依テ終ラレタル或ル名詞ハ

複數ニ於テ x ヲ取ル : le bateau, les bateaux,
舟 舟

ル フア レー フア ル カイユウ レー カイユウ
le feu, les feux. le caillou, les cailloux. ou ニ於テノ
火 火 燧石 燧石

名詞夫レハ複數ニ於テ一ノ x ヲ取ル所ノ ou ニ於テ

ノ名詞ハ : bijou, caillou, chou, genou, hibou, joujou
粧飾品 燧石 菜 膝 梟 翫弄物

プウ デアル
風

然シナガラ ou ニ依テ終ラレタル名詞ノ過半ハ一
般ノ規則ヲ從フ而シテ複數ニ於テ一ノ s ヲ取ル :

レー クロー レー ベルヴー レー スク レー トルヴ
les clous, les verrous, les sous, les frous.
釘 門 佛國銅貨ノ名 穴

25. 第三ノ例外、單數ニ於テ al ニ依テ終リタル名

詞ノ過半ハ aux ニ於テ彼等ノ複數ヲ爲ス : le mal,
惡

レー モー ショヴァールレー ショヴァー
les maux, le cheval, les chevaux. 一般ノ規則ヲ從
惡 馬 馬

フ所ノ レガール 及ヒ或ル他ノモノ、外 : les bals,
宴會 舞跳會

レー レガール レー シヤカール
les régals, les chacals 等、
宴會 野犬

ail ニ於ケル或ル名詞ハ亦タ aux ニ於テ彼等ノ複

數ヲ爲ス le travail, les travaux. le bail,
勤勞 勤勞 賃約條

レー キター ル スーピライユ レー スーピロー
les baux. le soupirail, les soupiraux ノ如シ、他ノモノ
賃約條 通氣口 通氣口

ハ一般ノ規則ヲ從フ、

アイユ チール
ail ナル詞ハ一ノ le ヲ以テ aux ヲ爲ス
胡蒜 胡蒜

アイユール アイユール シェル
aieul ハ先祖ノ意味ニ於テ aieux ヲ爲ス、ciel ハ
祖父 先祖 天

シユール ヴィユ イユ
cieux ヲ爲ス、œil ハ yeux ヲ爲ス、
天 目 目

de 及ヒ à ト名詞ノ用法

26. 名詞ハ屢々 de 或ハ à ナル詞カラ先キ立ク

、 : Dieu, de, Dieu, a Dieu, Paris, de Paris, à Paris
神 ノ 神 = 神 府ノ名カヲ 府ノ名 = 府ノ名
ノ如シ、

de, à ナル此詞ハ前置詞ト已レヲ呼ブ、彼等ガ章句
ノ他ノ詞ニ名詞ヲ結ビ付ルヲ用立ツ、若シ人ガ
l'amour de Dieu, il faut obéir à Dieu, je viens de
愛情 ノ 神 子バナラヌ從ハ = 神私ガ來ルカ
Paris. je vais à Paris ト云フキノ如シ、
巴里私が行ク = 巴里

第二章
冠 詞

27. 冠詞ハ小サキ詞其レハ此ノ名詞ガ確定シタル
或ハ確定セザル物体ニ已レヲ適用スルヲ指シ示
ス爲メニ名詞ノ前ニ已レヲ置ク所ノ小サキ詞デア
ル、

28. 夫レガツコニツノ冠詞ヲ持ツ le ナル定
冠詞及ヒ un ナル不定冠詞、

定冠詞ハ名詞ガ一定シタル物ニ已レヲ適用スルヲ
指シ示ス le père, la mère ノ如シ、
父 母

不定冠詞ハ名詞ガ一定セザル物ニ已レヲ適用スル

ヲ指シ示ス un père, une mère ノ如シ、
父 母

29. 冠詞ハ二ツノ性及ヒ二ツノ數ヲ持ツ 男性ノ
爲メニ le, 女性ノ爲メニ la, 兩性ノ複數ノ爲メニ
les, 男性ノ爲メニ un, 女性ノ爲メニ une, 兩性ノ複
數ノ爲メニ des, 彼ガ性ニ於テ及ヒ數ニ於テ名詞ト
已レヲ一致スル悉ク云ハバ人ガ名詞夫レヲ彼ガ伴
ナフ所ノ名詞ノ性及ヒ數ニ從ツテ男性ニ或ハ女性ニ
單數ニ或ハ複數ニ其レヲ置クヲ : le père, les père.
父

la mère, les mères, un livre, des livres. une
母 母 書籍 書籍

table, des table.
卓子 卓子

30. 冠詞ハ名詞ノ性ヲ知ラシムルヲ用立テ得
ル、其故ニ人ガ dent ハ女性デアルヲ知ル如何ト
ナレバ人ガ la dent, une dent ト云ヒ而シテ
齒 齒

le dent, un dent デハナキ故ニ、

定冠詞

31. le, la ナル男性及ヒ女性ノ單數ニ於ケル定冠
詞ハ名詞其レハ母韻ニ依テ或ハ無韻ノ h ニ依テ始

マル所ノ名詞ノ前ニハ彼レノ終リノ母韻ヲ失ナフ而
 シテ l ノ右ノ上ニ而シテ上ニ於テ置カレタル小サ
 キ句讀ノ種類ナル一ノ略字點ニ依テ其レヲ置キ替
 ヲル : le enfant ノ代リニ l'enfant, la histoire ノ代
 兒童 兒童 歴史

リニ l'histoire.
 歴史

然シナガラ若シ h ガ發韻デアルキハ冠詞ガ全ク
 シテ止マル le héros, la haine ニ於ケル如シ、
 英雄 怨恨

32. 定冠詞ハ名詞夫レヲ彼ガ伴ナフ所ノ名詞ノ
 譯ケニ於テ屢々 de 或ハ à ナル前置詞カラ先キ立
 タル、其故ニ人ガ云フ、

l'homme, 男	la femme, 女
de l'homme, ノ 男	de la femme, ノ 女
à l'homme, ニ 男	à la femme. ニ 女

然シ乍ラ單數ニ於テ子韻ニ依テ或ハ發韻ノ h ニ
 依テ始マル所ノ男性名詞ノ前ニ冠詞ガ次ギノ仕方ニ
 付テ de 或ハ à ナル前置詞ト己レヲ結合スル : de, le

ハ du ニ於テ己レヲ變ズル ; à, le ハ au ニ於テ己
 レヲ變ズル其故ニ人ガ云フ :

le père, 父	le héros, 英雄
du père, ノ 父	du héros, ノ 英雄
au père, ニ 父	au héros. ニ 英雄

複數ニ於テ總テノ名詞ノ前ニ de, les ハ des ニ於
 テ己レヲ變ズル、à, les ハ aux ニ於テ己レヲ變ズ
 ル、其故ニ人ガ云フ :

les pères, 父	les héros, 英雄	les femmes 女
des pères, ノ 父	des héros, ノ 英雄	des femmes ノ 女
aux pères, ニ 父	aux héros, ニ 英雄	aux femmes ニ 女

不定冠詞、

33. 不定冠詞ハ屢々定冠詞ノ如ク de 或ハ à ナ
 ル前置詞カラ先キ立タル、其故ニ人ガ云フ、

un homme, 男	une femme, 女
----------------	-----------------

d' un homme, ノ 男	d' une femme, ノ 女
à un homme, ニ 男	à une femme. ニ 女

34. des ナル複數ノ不定冠詞ハ de les ノ代リノ
略字デア、 des hommes ハ男ノ若干ヲ意味スル、
des femmes ハ女ノ若干ヲ意味スル而シテ人ガ云フ、
女

des hommes, 男	des femmes, 女
à des hommes, ニ 男	à des femmes. ニ 女

35. 物其レハ己レヲ計ヘヌ所ノ物ノ名詞ノ前ニ
ハ不定冠詞ノ代リニ人ガ男性ニ於テ du (de le ノ代
リニ) 女性ニ於テ de la ヲ用ユル、夫故ニ人ガ
du vin, de la viande ト云フ悉ク云ヘハ葡萄酒
葡萄酒 肉
ノ或ル分量肉ノ或ル分量、

第三章、
形容詞、

36. 形容詞ハ一ノ詞其レヲ人ガ人或ハ物ヲ形容

スルヲ爲メニ名詞ニ附ク加ユル所ノ一ノ詞デア

grand, beau, bon ノ如ク、
大ナル 美シキ 善キ

37. 人ガ詞ハ形容詞デアルコトヲ知ル若シ人ガ
persone 或ハ chose ナル詞ニ夫レヲ結ビ付ケ得ル
人 物

キニハ詞ハ形容詞デアルヲ知ル、其故ニ bon, 善キ

maurais ハ形容詞デアル如何トナレハ人ガ bonne 善キ
悪シキ

personne, chose mauvaise ト云ヒ得ル故ニ、
人 物 悪シキ

38. 形容詞ハ二ツノ性及ヒ二ツノ數ヲ持ツ而シ
テ彼ガ名詞其レニ彼ガ己レヲ關係スル所ノ名詞ト性
ニ於テ及ヒ數ニ於テ己レヲ一致スル、其故ニ beau 美シキ

jardin ニ於テハ beau ハ男性ノ單數ニ於テアル如何
庭園 美シキ

トナレハ jardin ガ單數ニ於ケル男性名詞デア
庭園

故ニ ; fleurs adorantes ニ於テハ odorantes ハ女性ノ
花 芳香アル 芳香アル

複數ニ於テアル如何トナレハ fleurs ガ複數ニ於ケ
花

ル女性名詞デアル故ニ、

形容詞ニ於ケル複數ノ形造、

39. 形容詞ノ複數ハ名詞ノモノノ如ク己レヲ形ヲ造ル。

40. 然レ形ハ 容詞其レハ單數ニ於テ en = 依テ及 ou = 依テ終ラル、所ノ形容詞ハ總ベテ複數ニ於テ一ノ s ヲ取ル而シテ決シテ一ノ x ヲ取ラヌ例ヘバ des yeux bleus, des hommes fous.
眼 碧色ナル 男 愚ナル

al = 於ケル男性形容詞ガ過半ニ對テハ aux = 於テ複數ヲ爲ス : égal, égaux, national, nationaux
同様ナル 同様ナル 國民ノ 國民ノ

然レ形 fatal, naval 及或ル他ノ者ガ唯ダ複數ニ於

テ一ノ s ヲ取ル : fatals événements, combats
不幸ナル 出来事 戦闘

navals.
軍艦ノ

形容詞ニ於ケル女性ノ形造、

41. 一般ノ規則、形容詞ノ女性ヲ形ヲ造ルノ爲

メニ人ガ男性ニ於テ一ノ無韻ノ e ヲ附ケ加ユル :

prudent, prudente. saint, sainte. poli, polie.
遠慮アル 遠慮アル 神聖ナル 神聖ナル 滑カナル 滑カナル

sonsé, sensée.
智アル 智アル

er = 於テ終ラレタル形容詞ハ女性ニ於テ一ノ重韻符ヲ取ル : léger, légère
輕ルキ 輕ルキ

42. 第一ノ例外、男性ニ於テ無韻ノ一ノ e = 依テ終ラレタル形容詞ハ女性ニ於テ變ゼヌ : sage, sage.
賢コキ 賢コキ

facile, facile. raisonnable, raisonnable.
容易ナル 容易ナル 道理アル 道理アル

43. 第二ノ例外、el, eil, en, on = 於ケル形容詞

及ヒ et = 於ケル或ハ ot = 於ケル形容詞ノ過半ハ女性ニ於テ終リノ子韻ヲ重ヌル : cruel, cruelle,
殘酷ナル 殘酷ナル

pareil, pareille. ancien, ancienne. bon, bonne.
斯ノ如キ 斯ノ如キ 古昔ノ 古昔ノ 善キ 善キ

muet, muette. sot, sotté.
啞ナル 啞ナル 愚ナル 愚ナル

然レ形 et = 於ケル或ル形容詞即チ complet,
充分ナル

incomplet, concret, discret, indiscret, secret,
不充分ナル 具体ノ 謹慎ナル 不謹慎ナル 秘密ナル

inquiet, replet ハ單ナル t = 依テ彼等ノ女性ヲ爲

ス : complete, discrete 等, dévot ハ同様ニ單ナ
充分ナル 謹慎ナル 信心ナル

ル t = 依テ ^{デボット} devote ナ爲ス、
信心ナル

44. 一ノ s = 依テ終ラレタル形容詞ハ時トシテ

ハ規則通り = 彼等ノ女性ヲ形ヲ造ル：
^{モウヴェー} mauvais, 悪シキ

^{モウヴェー} mauvaise; ^{スワーミー} soumis, ^{スワーミー} soumise; 而シテ時トシテハ彼
悪シキ 従ツタル 従ツタル

等ノ終リノ子韻ヲ重スル：
^{グラー} gras, ^{グラヴス} grasse; ^{グロ} gros, 肥大ナル
脂ツヨキ 脂ツヨキ

^{グロツス} grosse; ^{エペ} épais, ^{エペツス} épaisse.
肥大ナル 厚ツキ 厚ツキ

45. 第三ノ例外、男性 = 於テ一ノ x = 依テ終ラレ

タル形容詞ハ se = 於テ彼等ノ女性ヲ爲ス：
^{ウール} heureux, 幸ヒナル

^{ウール} heureuse; ^{グロリエー} glorieux, ^{グロリエー} glorieuse; ^{ジャルー} jaloux, ^{ジャルー} jalouse;
幸ヒナル 譽リアル 譽リアル 妬シタル 妬シタル

然レモ ^{ドゥー} doux ハ ^{ドゥー} douce ナ爲ス; ^{ルー} roux ハ
温和ナル 温和ナル 蒲色ノ

^{ルツ} rousse ナ爲ス; ^{フチー} faux ハ ^{フチツス} fausse ナ爲ス、
蒲色ノ 偽ナル 偽ナル

46. f = 於テ終ラレタル形容詞ハ ve = 於テ彼等

ノ女性ヲ爲ス ^{ヌーフ} neuf, ^{ヌーフ} neuve; ^{ブレフ} bref, ^{ブレーヴ} breve;
新シキ 新シキ 短カキ 短カキ

^{プランチーフ} plaintif, ^{プランチーフ} plaintive ノ如シ、
哀訴ノ 哀訴ノ

^{プラン} blanc, 白キ ^{フラン} franc, 不羈ナル ^{セツク} sec, 乾タル ^{フレエー} frais, 涼シキ ^{プランシユ} blanche, 白キ

^{フランシユ} franche, 不羈ナル ^{セエーシユ} sèche, 乾タル ^{フレエーシユ} fraîche, 涼シキ ナ爲ス ^{ジャンチー} gentil, 優美ナル

^{ジャンチー} gentille, 優美ナル ナ爲ス ^{マラン} malin, 悪性ナル 及ビ ^{ベナン} bénin, 善性ナル ^{マリニユ} maligne, 悪性ナル

^{ベニニユ} bénigne, 善性ナル ナ爲ス ^{チエル} tiers, 第三ノ ^{チエリス} tierce, 第三ノ ナ爲ス、

^{ビュブリク} Public, 公ケノ ^{カヂユク} cadue, 古朽シタル ^{チユルク} ture, 國ノ名 ^{ビュブリク} publique, 公ケノ ^{カヂユツク} caduque, 古朽シタル

^{チユルク} turque, 國ノ名 ナ爲ス; ^{グレク} grec, 國ノ名 ^{グレック} grecque, 國ノ名 ナ爲ス (c ナ保

存シツ) ^{ロン} long, 長キ ^{ロング} longue, 長キ ナ爲ス、

47. 第四ノ例外、eur = 於ケル形容詞ハ euse =

於テ彼等ノ女性ヲ爲ス：
^{トロンプール} trompeur, 欺ケ人 ^{トロンプーズ} trompeuse, 欺ケ人

^{モクール} moqueur, 嘲弄スル人 ^{モグーズ} moqueuse, 嘲弄スル人

然レモ ^{アンシヤントール} enchanteur, 誑カラス人 ^{アンシヤントレス} enchantresse, 誑カラス人 ナ爲ス;

^{バンジール} vengeur, 復讐人 ^{バンシエレス} vengeresse, 復讐人 ナ爲ス、

^{ヴァクトール}
Vainqueur ^{ハ決シテ女性ヲ持タヌ} ^{メイユール}
文略者 Meilleur,
ヨリ善キ

^{マジョール} ^{ミヌール} ^{シュペリヤル} ^{アンペリヤル}
majeur, mineur, supérieur, inférieur 及ビ比較
丁年ナル 未丁年ナル 優リタル 劣リタル

或ハ品位ヲ指示ス所ノ eur = 於テ終ラレタル他ノ

形容詞ハ單ニ女性ニ於テ e ヲ附ケ加ユル

^{メイユール} ^{メイユール} ^{シュペリヤル} ^{シュペリヤル}
meilleur, meilleure; supérieur, supérieure 等、
ヨリ善キ ヨリ善キ 優リタル 優リタル

48. 第五ノ例外、^{ボー} Beau 及 ^{ヌーボー} nouveau ハ女性ニ
美シキ 新シキ

於テ ^{ベール} belle 及 ^{ヌーベル} nouvelle ヲ爲ス如何トナレハ人ガ
美シキ 新シキ

男性ニ於テ母韻ノ前ニ或ハ無韻ノ h ノ前ニ ^{ベル} bel
美シキ

及 ^{ヌーベル} nouvel ト云フ故ニ、 ^{ベル} bel oiseau, ^{ベル} bel homme,
新シキ 美シキ 鳥 美シキ 男

nouvel an, nouvel honneur. - ^{ジュモー} jumeau ハ ^{ジュメール} jumelle
新シキ 年 新シキ 名譽 雙子ノ 雙子ノ
ヲ爲ス。

同様ニ ^{ビュー} vieux ハ ^{ビエイユ} vieille ヲ爲ス如何トナレハ人
古ルキ 古ルキ

ガ男性ニ於テ ^{ヴィエール} vieil ami, ^{ヴィエール} vieil habit ト云フ故ニ、
舊ルキ 朋友 舊ルキ 衣服

^{フォー} Fou ハ ^{フォル} folle ヲ爲ス、 ^{ムー} mou ハ ^{モール} molle ヲ爲ス
愚ナル 愚ナル 柔カナル 柔カナル

如何トナレハ人ガ男性ニ於テ ^{フォル} fol ^{エスポワール} espoir, ^{モール} mol
愚ナル 希望 柔カナル

^{エドレドン} édredon ト云フ故ニ、
鴨毛

形容詞ニ於テ意味或ハ比較ノ階級、

49. 人ガ形容詞ニ於テ意味ノ三ツノ階級夫レハ治
定級、比較級及ビ最上級デアヌ所ノ意味ノ三ツノ階
級ヲ區別スル、二ツノ終リノモノハ復タ比較ノ階級
ト已レヲ呼ブ、

50. 治定級ハ唯ダ形容ヲ言顯ハス所ノ形容詞ナラ
デハ他ノモノデアラヌ ^{ベール} beau, ^{ベール} belle ノ如シ、
美麗ナル 美麗ナル

51. 比較級ハ比較ノ觀念ヲ以テ容形ヲ言顯ス所ノ
詞形容詞デアル、

夫レガツコニ比較級ノ三ツノ種類ヲ持ツ優等ノ比
較級、劣等ノ比較級及ヒ同等ノ比較級、

52. 優等ノ比較級ハ治定級ノ前ニ置カレタル ^{プラス} plus
ヨリ多ク

ナル詞ニ依テ已レヲ言顯ハス ^{プラス} plus ^{ベール} beau, ^{プラス} plus
ヨリ多ク 美麗ナルヨリ多ク

^{ベール} belle = 於ケル如シ、
美麗ナル

夫レガツコニ三ツノ容形詞夫レハ ^{プラス} plus ヲ附ケ加
ヨリ多ク

ユルコナク彼等ノ優等ノ比較級ヲ形ヲ造ル所ノ三ツ

ノ形容詞ヲ持ツ：夫故 = bon ハ plus bon ノ
善キ ヨリ多ク キ善

代リ = meilleur ナ爲ス； mauvais ハ plus
ヨリ多ク善キ 悪シキ ヨリ多ク

mauvais ノ代リ = pire ナ爲ス； petit
悪シキ ヨリ多ク悪シキ 小ナル

ハ plus petit ノ代リ = moindre ナ爲ス、
ヨリ多ク小ナル ヨリ多ク小ナル

人ガ然レモ亦タ plus mauvais, plus petit
ヨリ多ク 悪シキ ヨリ多ク 小ナル

ト云フ、然シナガラ人ガ決シテ plus bon ト云
ヨリ多ク 善キ

ハヌ、

53. 劣等ノ比較級ハ治定級ノ前ニ置カレタル moins
ヨリ少ナク

ナル詞ニ依テ己レヲ言顯ハス、 moins beau,
ヨリ少ナク 美シキ

moins belle, moins bon = 於ケル如シ、
ヨリ少ナク 美シキ ヨリ少ナク 善キ

54. 同等ノ比較級ハ治定級ノ前ニ置カレタル
aussi ナル詞ニ依テ己レヲ言顯ハス、 aussi
其レダケ 其レダケ

beau, aussi belle, aussi bon = 於ケル如
美シキ 其レダケ 美シキ 夫レダケ 善キ

シ、

55. 最上級ハ最モ高キ階級ニ於ケル或ハ甚ダ高キ

階級ニ於ケル形容ヲ言顯ハス所ノ形容詞デアル、

夫レガソコニ最上級ノ二ツノ種類ヲ持ツ：關係
最上級及ヒ絶對最上級、

56. 關係最上級ハ同様ナル他ノ物ト比較ニ依テ最
モ高キ階級ニ於ケル或ハ最モ僅小ナル階級ニ於ケル
形容ヲ言顯ハス、彼ガ優等ノ比較級ノ前ニ定冠詞ヲ

附加ヘツ、己レヲ形ヲ造ル le plus beau, la plus
最モ 美シキ 最モ

belle, le meilleur, ノ如シ、或ハ劣等ノ比較級ノ前
美シキ 最モ善キ

ニ定冠詞ヲ附加ヘツ、己レヲ形ヲ造ル le moins
最モ少ク

beau, la moins belle, le pire, le moindre
美シキ 最モ少ナク 美シキ 最モ悪シキ 最モ僅小ナル

ノ如シ、

57. 絶對比較級ハ他ノ物ト關係ナク甚ダ高キ階級

ニ於ケル形容ヲ言顯ハス、彼ガ治定級ノ前ニ très
ナル詞ヲ置キツ、己レヲ形ヲ造ル très beau, très
甚ダ 美シキ 甚ダ

belle, très bon ノ如シ、
美シキ 甚ダ 善キ

代名詞、

58. 代名詞ハ一ノ詞其レハ名詞ノ場所ヲ保ツ所ノ一ノ詞デアアル、

59. 夫レガツコニ代名詞ノ五ツノ階級ヲ持ツ：人稱代名詞、指示代名詞、關係代名詞、疑問代名詞及ヒ不定代名詞、

I. 一人稱代名詞、

60. 人稱代名詞ハモノ夫レハ人ヲ指示ス所ノモノデアアル、

夫レガツコニ三ツノ人稱ヲ持ツ：第一ノモノハ者夫レガ話ナス所ノ者デアアル；第二ノモノハ者夫レハ人ガ話ナス所ノ者デアアル；第三ノモノハ者夫レニ付テ人ガ話ナス所ノ者デアアル、

第一人稱ノ代名詞、

61. 夫レガツコニ第一人稱ノ一ノ代名詞ナラデハ持タヌ、彼ガ男性ニ對テ及ヒ女性ニ對テ同一デアアル、

單 數		複 數
je 私ガ	或ハ moi. 私	NOUS. 我々ガ

me (moi, ²à moi, ノ代リニ).
私ヲ 私ヲ
又私ニ

第二人稱ノ代名詞、

62. 夫レガツコニ第二人稱ノ一ノ代名詞ナラデハ持タヌ、彼ガ男性ニ對テ及ヒ女性ニ對テ同一デアアル、

單 數、

tu 或ハ toi.
汝ガ 汝

複 數、

VOUS.
汝等ガ

te (toi, ²à toi, ノ代リニ).
汝ヲ 汝ヲ
又汝ニ

單ナル人ニ話シ、人ガ禮讓ニ依テ tu 或ハ toi
汝ガ 汝

ノ代リニ VOUS ヲ用ユル、
汝等

第三人稱ノ代名詞、

63. 夫レガツコニ第三人稱ノ二ツノ代名詞ヲ持ツ：直接代名詞及ヒ再歸代名詞、

直接代名詞ハ唯々人其レニ付テ人ガ話ス所ノ人ヲ指シ示ス此言顯ハシニ於テ il, elle, les, leur ナ
彼ガ 彼ガ 彼等ヲ 彼等ニ

ト詞ノ如シ： il va, elle vient, suivons-les,
彼ガ 行ク 彼ガ 來ル 彼ガチニニ 彼等ヲ

²repondez - ¹leur.
答へヨ 彼等ニ

再歸代名詞ハ人其レニ付テ人ガ話ナス所ノ人ガ己

レ自ラノ上ニ爲ス所ノ一ノ返歸ヲ言顯ハス此言顯ハ

シニ於テ ⁴soi ナル詞ノ如シ : ⁴n'aimer ³que ²soi, ¹soi,
己レ 又 愛セ ナラデハ 己レ

⁵ne ⁴penser ³qu ²à ¹soi.
又 考ガヘ ナラデハ ニ 己レ

第三人稱ノ直接代名詞、

64. 夫レガソコニ第三入稱ノ一ノ直接代名詞ナラ
デハ持タヌ彼ガ各性ニ對テ及ヒ各數ニ對テ形象ヲ
變ズル、

單 數、

男 性、 女 性、

il 或ハ lui.
彼ガ 彼

elle.
彼ガ

le (lui ノ代リテ).
彼ヲ 彼ヲ

la (elle ノ代リニ).
彼ヲ 彼ヲ

lui (à lui ノ代リニ).
彼ニニ 彼

lui (à elle ノ代リニ).
彼ニニ 彼

複 數、

ils 或ハ eux.
彼等ガ 彼等

elles.
彼等ガ

les (eux ノ代リニ).
彼等ヲ 彼等ヲ

les (elles ノ代リニ).
彼等ヲ 彼等ヲ

leur (à eux ノ代リニ).
彼等ニニ 彼等

leurs (à elles ノ代リニ).
彼等ニニ 等彼

第三人稱ノ再歸代名詞、

65. 夫レガソコニ第三入稱ノ一ノ再歸代名詞ナラデハ
持タヌ、彼ガ兩性ニ對テ及兩數ニ對テ同一デアル、

單數及ヒ複數、

soi.
己レ

se (soi. à soi ノ代リニ).
己レヲ 己レヲニ 巴レ
又己レニ

66. 若レ人ガ ¹je ²la ³vois 悉シク云ヘバ ¹je
私ガ 彼ヲ 見ル 私ガ

³vois ²lui. ¹je ²la ³connais 悉シク云ヘバ ¹je ³connais
見ル 彼ヲ 私ガ 彼ヲ 知ル 私ガ 知ル

²elle, ¹je ²les ³aime 悉シク云ヘバ ³j'aime
彼ヲ 私ガ 彼等ヲ 愛スル 私ガ 愛スル

²eux ト云フキノ如キ le, la, les ナル人稱代名詞トle,
彼等ヲ

la, les ナル定冠詞其レハ常ニ直ニ名詞カラ從ハル

、所ノ le, la, les ナル定冠詞 le jardin, la maison,
庭園 家

les fleurs ト混ヲテハナラス、
花

67. en ナル詞其レハ一ノ副詞デアル所ノ en ナ
ル詞カ或ル時ハ殊ニ不生活物ニ付テ話シツ、 de
付テ

lui, d' elle, d' eux, d' elles ノ代リニ己レ
彼ニ 付テ 彼ニ 付テ 彼等ニ 付テ 彼等ニ

ナ用ユル、例ニハ j' ai lu ce, livre ou ces
私ガ 讀シ 此ノ 書籍ヲ 或ハ 此等ノ

livres, j' en suis content 悉ク云ヘバ
書籍ヲ 私ガ 夫レニ付テ アル 満足テ

je suis content de ce livre, de ces
私ガ アル 満足テ 付テ 此ノ 書籍ニ 付テ 此等ノ

livres.
書籍ニ

68. y ナル詞夫レハ亦ターノ副詞デアル所ノ y
ナル詞カ或ル時ハ不生活物ニ付テ話シツ、 à lui.
ニ 彼

à elle. à eux. à elles ノ代リニ己レヲ用ユル、例
ニ 彼ニ 彼等ニ 彼等ニ

ニハ le mal est grave, il faut y remédier
病ガ アル 重ク 要スル 彼ニ 投薬スルヲ

悉ク云ヘバ remédier au mal; ces raisons
投薬スルヲ 疾 病 此等ノ 道理ガ

sont bonnes, je m' y rends 悉ク云ヘバ je
アル 善ク 私ガ 彼ヲ 彼ニ 從ヘル 私ガ

me rends à ces raisons.
私ヲ 從ヘルニ 此等ノ 道理

II. 指示代名詞、

69. 指示代名詞ハモノ其レハ若シ彼等ガ其レヲ顯
ハスデモアロウカノ如ク一ノ物ヲ指シ示ス所ノモノ
デアル、

夫レガツコニツノ指示代名詞ヲ持ツ：人或ハ物
ニ付テ話シツ、 celui; 物ニ付テ話シツ、 ce; 然
者 物
シ乍ラ尤モ屢々人ガツコニ ci ナル詞或ハ là ナル
詞ヲ結ビ付ル： celui-ci, celui-là, ce ci, cela
此者 其者 此物 其物

ci 及ヒ là ナル詞ハ副詞デアル、

70. celui ナル指示代名詞ハ兩性及ヒ兩數ヲ持
ツ、

單 數、

男 性、

女 性、

celui, celui-ci, celui-là. celle, celle-ci, celle-la.
者 此者 其者 者 此者 其者

複 數、

ceux, ceux-ci, ceux-la. celles, celles-ci, celles-la.
者等 此者等 其者等 者等 此者等 其者等

71. ce 或ハヨリ多ク屢々 ceci, cela ナル指示代
 名詞ハ cette chose ヲ意味スル; 彼ハ男性ニ及ビ單
 數ニナラデハ己レヲ用ヒヌ、
 此ノ 物

72. 指示代名詞ニ結ビ付ラレタル ci ナル副詞
 ハモノ其レハ現在或ハ近隣デアアル所ノモノヲ指示
 ス; la ナル副詞ハモノ其レハ不在或ハ遠方デアアル
 所ノモノヲ指示ス、例ヘバ

celui-ci est plus
 此者ハ アリ ヨリ多ク

pres de moi que celui-la, je prefere ceci
 傍リニ ノ 私ヨリ 其者 私ハ 佳トスル 此物ヲ

73. celui ナル代名詞ハ de ナル前置詞ノ前ニナ
 ラデハ ci ナル副詞或ハ là ナル副詞ナク己レヲ用
 ヒヌ:

celui de mon pere, celui d'hier, 或ハ
 者 ノ 私ノ 父 者 ノ 昨日

關係代名詞ノ前ニナラデハ ci ナル副詞或ハ là ナル
 副詞ナク己レヲ用ヒヌ: celui qui vous
 者 其レハ|所ノ 汝ヲ

aime.
 愛スル

ce ナル代名詞ハ être 動詞ノ前ニナラデハ ci ナル副
 有ル

詞或ハ là ナル副詞ナク己レヲ用ヒヌ c'est
 ソレハ アル

beau, ce serait honteux, 或ハ關係代名
 美麗デ ソレハ アルダロウ 醜汚デ

詞ノ前ニナラデハ ci ナル副詞或ハ là ナル副詞ナ
 ク己レヲ用ヒヌ、例ヘバ

ce qui vous
 モノ ソレハ|所ノ 汝等ニ

plnt, ce dont vous êtes charmé,
 氣ニ叶フ モノ 夫ニ付テ|所ノ 汝等ガ アル 喜悅シテ

ce que vous desirez.
 モノ 夫レヲ|所ノ 汝等ガ 望ム

III. 一關係代名詞、

74. 關係代名詞ハモノ其レハ前キニ言顯ハサレタ
 ル一ノ名詞ニ己レヲ關係シツ、章句ノニツノ文節ヲ
 結ビ付ルニ用立ツ所ノモノデアアル、

夫故ニ若シ私ガ l'homme qui est venu
 人|人が 夫レハ|所ノ タ 來

reviendra ト云フキハ qui ナル代名詞ハ homme
 復々來ルデアロウ 人

ナル名詞ニ己レヲ關係スル而シテ彼ガ l'homme
 人が

est venu, l'homme qui reviendra ナル句ノニツノ文節
 タ 來 人が 復々來ルデアロウ

ヲ結ビ付ルヲ用立ツ、

名詞其レニ關係代名詞カ己レヲ關係スル所ノ名詞
ハ antecedent ト己レヲ呼ブ、其故ニ例其レハ呼出サ
前提詞
レルヲカラ來タ所ノ例ニ於テ homme ナル名詞ハ qui
人
ナル代名詞ノ前提詞デアル、

75. 夫レガツコニ所謂單ナル關係代名詞ナラデハ
持タヌ其レハ qui, que, dont (de qui ノ代リニ)ナル
彼ノ種々ナル形象ノ下ニ qui ナル代名詞デアル、彼
ガ兩性ニ對テ及ヒ兩數ニ對テ用立ツ、

76. 關係代名詞ハ屢々前提詞トシテ他ノ代名詞ヲ
持ツ：
moi qui, vous qui, celui qui, celui que,
私 所ノ 汝等 所ノ 者 所ノ 者 所ノ
celui dont.
者 所ノ

77. 關係代名詞ガ或ル時ハ qui ナル形象ノ下ニ獨
リ celui qui, tout homme qui ノ代リニ己レヲ用
者 所ノ 凡テ 人 所ノ
ユル若シ人ガ qui veut la fin, veut les
所ノ者ハ 欲スル 目的ヲ 欲ス
moyens 悉ク云ヘバ celui qui veut la fin ト
手段ヲ 者 所ノ 欲スル 目的ヲ

云フキノ如ク、

78. 人ガ又タ tout homme qui 意味スルヲ
凡テノ 人 所ノ

ノ爲メニ quiconque ナル不定關係代名詞ヲ用ユル、

人ガ例ヘバ言フデアロウ quiconque veut la
所ノ凡テノ人ハ 欲スル

fin, veut les moyens 此ノ代名詞ハ單ニ單數
目的ヲ 欲ス 手段ヲ
ヲ持ツ、

IV.—疑問代名詞、

79. 疑問代名詞ハ疑問スルヲ用立ツ所ノモノデ
アル、

夫レガツコニツノ疑問代名詞ヲ持ツ：人ニ對テ
ハ qui；物ニ對テハ quoi 或ハ que.
誰 何 何

80. qui ナル疑問代名詞ハ複數ヲ持タヌ、彼ハ兩
性ニ對テ用立ツ： qui ? de qui ? a qui ?
誰レカ カラ 誰カ ニ 誰カ

81. quoi 或ハ que ナル疑問代名詞ハ複數ヲ持タ
ヌ、彼ハ常ニ男性デアル、

V.—不定代名詞、

82. 不定代名詞ハモノ其レハ不確定ナル仕方ニ付

テ人或ハ物ヲ指示ス所ノモノデア、

彼等ガ七ツノ數ニ於テアル、

Quelqu'un. On 或ハ l'on. personne. tout.
或ル 人 何ニ人 凡テ

Chacun. autrui Rien.
各 他人 何ニモ

83. quelqu'un ナル 不定代名詞ハ兩性及ヒ兩數ヲ
或ル人

持ツ : quelqu'un, quelqu'une, quelques-uns,
或ル人(男性) 或ル人(女性) 或ル人(男性複數)

quelques-unes.
或ル人(女性複數)

chacun ナル 不定代名詞ハ亦タ兩性ヲ持ツ : chacun,
chacune, 然シ乍ラ彼ハ單數ニナラデハ已レテ用ヒ
ヌ、

84. 他ノ不定代名詞ハ凡テ男性デア、而シテ on
夫レハ或ル時ハ l'on ト已レテ書ク所ノ on ノ外冠
詞ナシ已レテ用ユル、 On ガ或ル時ハ女性ニ於テ
人

而シテ三ツノ人稱ニ對テ用ヒラル : On est
人ガ アル

⁴belle ²ce ³matin, ハ ¹je ³suis ²belle, 或ハ ¹vous
美麗デ 此ノ 朝 私ガ アル 美麗デ 汝等ガ

³êtes ²belle ナ意味スルヲ得ル、 On est toujours
アル 美麗デ 人ガ アル 常ニ

gaie à vingt ans ハ toute femme (第
暢快デ ニ於テ 廿 年 凡テノ 女ガ

三人稱)常ニ廿年ニ於テ暢快デア、ルヲ意味スル、

代名形容詞、

85. 代名形容詞ハモノ夫レハ代名詞カラ已レテ形
ヲ造クル所ノモノ或ハ其レハツコニ彼等ノ意味ニ依
テ已レテ關係スル所ノモノデア、

彼等ハ代名詞カラ已レテ區別スル而シテ形容詞ノ
如ク已レテ見認ムル如何トナレハ人ガツコニ per-
sonne 或ハ chose ナル詞ヲ結ビ付ケ得ル 故ニ、其故
人 物

ニ moi ナル代名詞ニ mon, ma ナル代名形容詞ガ
私 私ノ 私ノ

應スル、彼ガ形容詞ノ如ク已レテ見認ムル如何トナ
レハ人ガ ma personne, ma chose ト云ヒ得ル 故ニ、
私ノ 人 私ノ 物

其故ニ quelqu'un ナル代名詞ニ quelque ナル代名形
或ル者 或ル

容詞ガ應ズル、彼ハ形容詞ノ如ク已レテ見認ムル如
何トナレハ人ガ quelque personne, quelque chose ト
或ル 人 或ル 物

云ヒ得ル 故ニ、

代名形容詞ハ五ツノ階級其レハ代名詞ノ五ツノ階

級 = 應スル所ノ五ツノ階級 = 於テ已レヲ別カツ、

I. 一人稱即チ物主形容詞、

86. 一人稱即チ物主形容詞ハモノ其レハ一人稱代名詞
= 應スル所ノモノデアル、

夫レガツコ = 三ツノ人稱 = 對テ及ヒ人稱ノ兩數 =
對テ其レヲ持ツ、

彼等ガ二ツノ品類 = 於テ已レヲ別ツ、

87. 第一類ノ物主形容詞ハモノ其レハ冠詞ナク已
レヲ用ユル所ノモノデアル mon père, ta mère,
汝ノ 父 汝ノ 母

son ami = 於テ mon, ton, son ノ如シ、彼等
彼ノ 朋友ノ 私ノ 汝ノ 彼ノ

ガ六ツノ數 = 於テアル、

單數、

mon, fém ma.
私ノ 女性 私ノ

notre
我々ノ

ton, fém ta.
汝ノ 女性 汝ノ

votre.
汝等ノ

son, fém sa.
彼ノ 女性 彼ノ

複數、

mes.
私ノ

nos.
我々ノ

tes.
汝ノ

vos.
汝等ノ

ses.
彼ノ

leur.
彼等ノ

leurs.
彼等ノ

88. 第一類ノ物主形容詞ハ女性名詞其レハ一ノ母
韻或ハ一ノ無韻ノ h = 依テ始マル所ノ女性名詞ノ前
コハ男性ノ形象ヲ存スル: mon àme, ton habitude,
私ノ 靈魂 汝ノ 習慣

son humeur. 然シ乍ラ發韻ノ h ノ前コハ其コ付
彼ノ 心情

テ同様デアラヌ ma harpe, sa hache 等、
私ノ 琴 私ノ 斧

89. 第二類ノ物主形容詞ハモノ其レハ一ノ冠詞ヲ
以テ已レヲ用ユル所ノモノデアル le mien, le
私ノモノ

tien ノ如シ、彼等ハ第一類ノ物主形容詞ノ如ク
汝ノモノ

六ツノ數 = 於テアル、

單數、

le mien, la mienne.
私ノモノ 私ノモノ

le nôtre, la nôtre.
我々ノモノ 我々ノモノ

le tien, la tienne.
汝ノモノ 汝ノモノ

le vôtre, la vôtre.
汝等ノモノ 汝等ノモノ

le sien, la sienne.
彼ノモノ 彼ノモノ

複數、

les miens, les miennes.
私ノモノ 私ノモノ

les nôtres.
我々ノモノ

les tiens, les tiennes.
汝ノモノ 汝ノモノ

les vôtres.
汝等ノモノ

les siens, les siennes.
彼ノモノ 彼ノモノ

le leur, la leur. les leurs.
彼等ノモノ 彼等ノモノ 彼等ノモノ

90. 若シ第二類ノ物主形容詞ガ定冠詞カラ先キ立

タル、其ハ名詞ガ決シテ言顯ハサレヌ、例ヘハ ¹Ce
ソレハ

⁵n' ⁴est pas ²vo³tre avis, ⁶c' ⁸est le ⁷mien,
ヌ アラ 汝等ノ 意見デ ソレハ アル 私ノモノデ

悉シク云ヘハ ¹c' ⁴est ²mon ³avis.
ソレハ アル 私ノ 意見デ

若シ彼等ガ不定冠詞カラ先キ立タル、其ハ名詞ガ常

ニ言顯ハサル、例ヘハ ¹Un ²mien ³parent, 悉シ
一人ノ 私ノ 親族

ク云ヘハ ⁴un ³de ¹mes ²parents.
一人ノ 私ノ 親族

91. 第二類ノ物主形容詞ニ於テ le nôtre 及ヒ le

vôtre ハ長韻符カラ記ルサル而シテ複數ニ於テ
汝等ノモノ

les nôtres, les vôtres ナ爲ス彼等ガ左様ニ
我々ノモノ 汝等ノモノ

notre 複數ハ nos, votre 複數ハ vos ナル第一
我々ノ 我々ノ 汝等ノ 汝等ノ

類ノ物主形容詞カラ己レヲ區別スル、

92. leur 複數ハ leurs ナル物主形容詞ヲ leur
彼等ノ 彼等ノ 彼等ニ

(à ¹eux, à ²elles, ノ代リニ)ナル人稱代名詞夫レハ
ニ 彼等ニ 彼等

決シテ s ナ取ラヌ所ノ leur ナル人稱代名詞ト混シ

テハナラヌ例ヘハ ¹leurs ²enfants ³leur ⁵ont ⁴désobéi.
彼等ノ 子供ガ 彼等ニ タ 背ヒ

II. 一指示形容詞、

93. 指示形容詞ハモノ其レハ指示代名詞ニ應スル
所ノモノデアル、

夫レガソコニ本來一ノ指示形容詞ナラデハ持タ

ヌ; ce, cette 複數ハ ces; 彼ガ全ク一ノ冠詞ノ
此ノ 此ノ 此等ノ

如ク名詞ノ前ニ己レヲ置ク: ce jaardin, cette
此ノ 庭園 此ノ

maison, ces champs.
家 此ノ 田野

ce ナル男性ハ母音ノ前ニ或ハ無韻ノ h ノ前ニ

ハ cet ニ於テ己レヲ變ズル: cet ami, cet
此ノ 朋友 此ノ

homme.
男

94. 人が數々 ci ナル副詞或ハ là ナル副詞

其レヲ人が常ニ名詞ノ後ニ置ク所ノ ci ナル副詞或ハ

là ナル副詞ヲ指示形容詞ニ附加スル: ce jardin-ci,
コノ 庭園

cette maison-là.
アノ 家

指示形容詞ニ結ビ付ラレタル ci ナル副詞ハモノ

其レハ現在或ハ近隣デアル所ノモノヲ指示ス là ナ
ル副詞ハモノ夫レハ不在或ハ遠隔シテアル所ノモノ

ヲ指示ス例之ハ Je préfère cette maison-ci à
私ガ 佳トスル コノ 家ヲ ヨリ

ce palais-là.
アノ 宮殿

III. 一關係形容詞.

95. 關係形容詞ハモノ其レハ關係代名詞ニ應スル
所ノモノデアル、

夫レガツコニ本來一ノ關係形容詞ナラデハ持タヌ

lequel, laquelle. 彼ガ形容詞ノ如ク己レヲ見認ムル
其ノ 其ノ

何ントナレハ彼ガ名詞カラ從ハサレ得ル故ニ而シテ

人ガ lequel homme, laquelle chose ト云ヒ得ル
其ノ 人 其ノ 物

故ニ、

然シ乍ラ常ニ名詞ガ己レヲ省略スル何ントナレハ

彼ガ既ニ言顯ハサレタ故ニ例ヘバ J' ai rencontré
私ガ タ 出會シ

un homme. lequel m' a dit 悉ク云ヘバ
一ノ 人ト 其レガ 私ニ タ 云ツ

lequel homme m' a dit.
其ノ 人ガ 私ニ タ 云ツ

96. lequel ナル形容詞ハ慣用ニ依テ單ナル詞ニ
於テ結合サレタル然シ乍ラ夫レハニツ共ニ變化ス可
ク止マル所ノ le ナル定冠詞カラ及ヒ quel ナル形容
詞カラ組立ラル、

單數、

複數、

lequel, laquelle.
其レハ 其レハ

lesquels, lesquelles.
其レ等ハ 其レ等ハ

duquel, de laquelle.
其レノ 其レノ

desquels, desquelles.
其レ等ノ 其レ等ノ

auquel, à laquelle.
其レニ 其レニ

auxquels, auxquelles.
其レ等ニ 其レ等ニ

IV. 一疑問形容詞、

97. 疑問形容詞ハモノ其レハ疑問代名詞ニ應スル
所ノモノデアル、

夫レガツコニ本來一ノ疑問形容詞ナラデハ持タ

ヌ : quel, quelle ?
如何ナルカ 如何ナルカ

98. 疑問形容詞ハ常ニ冠詞カラ先キ立タレヌ :

quel homme ? quelle femme ? quels
如何ナル 男 カ 如何ナル 女 カ 如何ナル
enfants ?
子供 カ

然レモ若シ名詞ガ省略サル、其レ彼ガ定冠詞ヲ取ル

而ノ然ルキニ彼ガ單ナル詞其レノニツノ部分ガ關係
形容詞ニ對テノ如ク變ズベク止マル所ノ單ナル詞ニ於

テ冠詞ト己レヲ結合スル例ヘバ ¹J' ⁷ai ⁶rencontré
私ガ タ 出會シ

⁵un ⁴de ²vos ³amis. ¹lequel ? — ¹J' ¹⁰ai ⁹reçu
一人ト ノ 汝ノ 朋友 誰レカ 私ガ タ 受取ツ

⁷une ⁸lettre ⁶d' ⁵une ⁴de ²vos ³parentes. ²De
一ノ 書翰ヲ カラ 一人 ノ 汝等ノ 親族 カラ

¹laquelle ?
誰レカ

彼ガ亦タ冠詞ヲ取ル若シ彼ガ de ナル前置詞カラ

從ハサル、キハ冠詞ヲ取ル例ヘバ : ⁴Lequel ³de ¹ces
誰レノ 此ノ

²hommes ? ⁵laquelle ²des ¹deux ?
人々カ 何レノ ニツカ

V. 不定形容詞、

99 不定形容詞ハモノ其レハ不定代名詞ニ應スル

所ノモノデアル、

100. quelque ナル不定形容詞ハ quelqu'un ナル
或ル 或ル人

不定代名詞ニ應ズル而シテ chaque ナル不定形容詞
各ノ

ハ chacun ナル不定代名詞ニ應スル、
各

quelque ナル形容詞ハニツノ性及ヒニツノ數ヲ持
或ル

ツ : quelque homme, quelque personne, quelques
或ル 男 或ル 人 或ル

affaires.
事件

chaque ナル形容詞ハ單數ニナラデハ己レヲ用ヒ
各

ヌ : chaque homme, chaque personne.
各ノ 男 各ノ 人

101. quiconque ナル不定關係代名詞ニ應ズル
或ル所ノ人 或ル所ノ

ナル不定形容詞其レハニツノ性ニ對テ用立ツ而シテ

ニツノ數ヲ持ツ所ノ quelconque ナル不定形容詞ガ

應ズル ¹un ³homme ²quelconque, ¹une ³personne
一ノ 男 或ル所ノ 一ノ 人

²quelconque, ²dés ²affaires ¹quelconques.
或ル所ノ 事件 或ル所ノ

102. 他ノ不定形容詞ハ aucun, nul, tout,
何ノ 何ノ 凡テノ

maint, plusieurs, seul, tel, certain, même,
多クノ 多クノ 單ナル 筒様ナル 或ル 同シキ

autre. デアル、
他ノ

103. 此ノ形容詞ノ過半ハ冠詞ヲ取ラヌ : aucun
何ノ

homme, tout homme. tel 及 certain ハ不定冠
人 凡テノ 人

詞ナラデハ取ラヌ： un tel langage, un
一ノ 簡様ナル 國語 一ノ

ecertaine aventure.
或ル 出來事

104. 此形容詞ノ二三ノモノハ不規則即チ彼等ノ
形象ニ於テ不充分ナル、

tout ハ男性ノ複數ニ於テ t ナク tous ナ爲ス、
Plusieurs が決メテ單數ヲ持タヌ而シテ女性ニ於
テ決メテ e ナ取ラヌ、

Aucun, nul ハ若シ其レガ名詞其レノ單數ガ不用
或ハ僅カ用ヒラル、所ノ名詞ノ前デアラヌナラハ複
數ニ己レヲ用ヒヌ： aucuns matériaux, nulles
何ノ 材料 何ノ
entraves.
妨碍

數形容詞、

105. 數形容詞ハモノ其レハ計ヘルコトニ用立ツ
所ノモノナル、

夫レガツコニ夫レノ三ツノ種類ヲ持ツ：本數形容
詞、序數形容詞及ヒ乘數形容詞、

106. 本數形容詞ハモノ其レハ單ニ數ヲ指示ス
所ノモノナル un, deux trois, quatre, cent,
一 二 三 四 百

mille ノ如シ、
千

人ガツレハ形容詞デアルコトヲ知ル何ントナレハ人
ガツコニ = personne 或ハ chose ナル詞ヲ結ビ付
人 物

ク得ル故ニ = une personne, deux choses 等、
一 人 二ツノ 物

107. 本數形容詞ハ un, une ノ外彼等ノ形象ニ於
テ不變ナル、

彼等ガ同様ニ男性ニ對ヒ及ヒニ女性對テ用立ツ：

deux hommes, deux femmes, cent hommes, cent
二人ノ 男 二人ノ 女 百人ノ 男 百人ノ
femmes.
女

仮令複數名詞ニ結ビ付ケラレタトハイニ彼等ガ決
メテ複數ノ記號ヲ取ラヌ然レモ他ノ數形容詞其レハ
彼等ヲ乘スル所ノ他ノ數形容詞カラ先キ立タレタル

vingt 及ヒ cent ハ若シ彼等ガ直チニ他ノ數カラ從
二十 百

ハサレヌキハ一ノ s ナ取ル： quatre-vingts, six
八 十 六

cents, quatre-vingts hommes, six cents francs
百 八 十 人 六 百フラン(佛國貨幣ノ名)

其他ニ彼等ガ s ナク己レヲ書タ： quatre-vingt
九 十

dix homme, six cent vingt francs. 彼等ガ尙ホ若シ
 人 六 百 廿 フラン
 cent ハ centième ト云フヲ望ム。及ヒ quatre-
 百 第百 八
 vingt ハ quatre-vingtième ト云フヲ望ム。ハ S ナ
 十 第八十
 ク己レヲ書ク : unmèro quatre-vingt, l'an dix-huit
 第 八 十 號 第一千八百
 cent.
 年

108. 序數形容詞ハモノ其レハ階級或ハ位次ヲ指
 示ス所ノモノデアル、 premier, second, troisième,
 第一 第二 第三
 quatrième 等ノ如シ、
 第四

彼等ガニツノ性及ビニツノ數ヲ持ツ而シテ本數形
 容詞カラ己レヲ形ヲ造ル : troisième ガ trois カラ
 第三 三
 dixième ガ dix カラ centième ガ cent カラ己レヲ形
 第十 十 第百 百
 ヲ造ル等ノ如シ、

然レ乍ラ premier 及ビ second ハ何ノ本數形容詞
 第一 第二
 カラモ己レヲ形ヲ造ラヌ、 -second ノ代リハ人ガ又
 第二
 * deuxième ト云フ、
 第二

109. 乘數形容詞ハモノ其レハ物ノ倍乘ヲ指示ス

所ノモノデアル double, triple, quadruple, décuple 等
 二倍 三倍 四倍 十倍
 ノ如シ、彼等ガニツノ性及ビニツノ數ヲ持ツ、

約 説、

我々ガ茲ニ文法上ノ解剖ノ温習ヲ始ムル (文典ノ
 終リニ於ケル雛形ヲ見ヨ)、

文法上ニ解剖スルヲ其レハ :

第一名詞ニ向ツテハ其レノ性及數ヲ指示スルヲデ
 アル、

第二、冠詞ニ向ツテハ其レノ性及數並ニ名詞其レ
 ニ彼等ガ己レヲ關係スル所ノ名詞ヲ指示スルヲデア
 ル、

第三、形容詞ニ向ツテハ其レノ性及數並ニ名詞其
 レヲ彼等ガ形容スル所ノ名詞ヲ指示スルヲデア
 ル、

第四、代名詞ニ向ツテハ其レノ性、數、若シ夫レガ
 ツコニ場所ヲ持ツナラバ人稱並ニ名詞其レニ付テ彼
 等ガ場所ヲ保ツ所ノ名詞ヲ指示スルヲデア
 ル、

第五、代名形容詞及ビ數形容詞ハ他ノ形容詞ノ如
 ク己レヲ解剖スル、

第五章、
働詞、

110. 働詞ハ詞其レハ人或ハ物ノ成立、彼ガ在ル所ノモノ、彼ガ爲ス所ノモノ或ハ彼ガ感スル所ノモノヲ確カムル所ノ詞デアアル、

111. 人が詞ハ働詞デアアルヲ知ル若シ彼ガ je, tu, il, 或ハ elle, nous, vous, ils 或ハ elles ナル人汝彼 彼 我々 汝等 彼等 彼等

稱代名詞カラ先キ立タレ得ルキコ je lis, tu 私ガ 讀ム ガ汝

lis, il 或ハ elle lit, nous lisons, vous 讀ム 彼ガ 彼ガ 彼ガ 我々が 讀ム 汝等ガ

lisez, ils 或ハ elles lisent ノ如シ；或ハ單ニ il 讀ム 彼等ガ 彼等ガ 讀ム

ナル代名詞カラ先キ立タレ得ルキコ il pleut, il faut. 雨降ル 要スル

等ノ如シ、

112. 人が名詞或ハ代名詞其レニ動詞ガ己レヲ關係スル所ノ名詞或ハ代名詞ヲ動詞ノ主格ト呼ブ、

其故ニ主格ハ時トシテハ代名詞デアアル je lis, 汝ガ 讀ム

tu lis 等、時トシテハ名詞デアアル此章句ニ於ケル 汝ガ 讀ム

如シ : l'enfant lit les enfants lisent. 小兒ガ 讀ム 小兒等ガ 讀ム

113. 働詞ハ三ツノ人稱其レハ三ノ人稱代名詞ニ應スル所ノ三ノ人稱ヲ持ツ其故ニ je lis ハ第一私ガ 讀ム

人稱ニ於テアル tu lis ハ第二人稱ニ於テアル 汝ガ 讀ム

il lit ハ第三人稱ニ於テアル、 彼ガ 讀ム

若シ主格ガ名詞デアアルキハ働詞ハ常ニ第三人稱ニ

於テアル : l'enfant lit. 小兒ガ 讀ム

114. 働詞ハ各人稱ニ對テ二ツノ數ヲ持ツ其故ニ

je lis ハ第一人稱ノ單數ニ於テアル； vous 汝等ガ 讀ム

lisez ハ第二人稱ノ複數ニ於テアル； ils lisent 彼等ガ 讀ム

ハ第三人稱ノ複數ニ於テアル、

115. 働詞ハ其他時及法ヲ持ツ、

116. 時ハ事其レニ付テ人が話ナス所ノ事ガ己レヲ爲ス所ノ時ヲ言顯ハスノ爲ニ用ヒラレタル働詞

ノ種々ナル形象デアアル其故ニ je lis ハ働キカ現私ガ 讀ム

在ノ時ニ於テ己レヲ爲スヲ言顯ハスハ ; j' ai 私ガ 讀ム

lu² ハ彼が過ぎ去ル時ニ於テ己レヲ爲サレクヲ言
讀シ

顯ハス; je lerai. ハ彼が未來、即チ來ル可キ
私ガ 讀ムダロー

時ニ於テ己レヲ爲スダローヲ言顯ハス、

117. 法ハ事其レニ付テ人ガ話ナス所ノ事ヲ多少
確カムルヲ爲ニ用ヒラレタル働詞ノ種々ナル形象
デアアル其故ニ je lis ハ私ガ讀ムヲノ働キヲ爲ス
私ガ 讀ム

ヲ確カムル; que je lise² ハ確然ト事ヲ確カメ
私ガ 讀ム

ヌ彼ガ單ニ其レヲ假定スル、

各法ハ一或ハ多クノ時ヲ合ム、

118. 働詞ヲ變化スルヲ其レハ凡テノ彼ノ法、時、
數及人稱ニ依テ引續テ其レヲ經過セシムルヲデアアル

語根及語尾、

119. 働詞ニ於テ人ガ語根及語尾ヲ區別スル、

語根ハ組立タルニ非ザル詞ニ於テ部分其レハ語尾
ニ先キ立ツ所ノ部分デアアル、一般ニ彼ハ變ズ可カラ
ズ止マル、

語尾ハ部分其レハ語根ノ後ニ來ル所ノ部分而シテ

其レハ一般ニ變ズ可クアル所ノ部分デアアル、

其故ニ aimer ハ時トシテハ aime 時トシテハ
愛スル

aimons, aimez 等ヲ爲ス、aime ナル文字其レハ變化
ス可カラズ止ル所ノ aime ナル文字ハ語根デアアル
er, e, ons, ez 等ナル文字ハ語尾デアアル故ニ働詞ノ語
根ヲ知ル爲ニハ文字其レハ不定法ノ語尾ニ先キ立ツ
所ノ文字ヲ取ルヲ其レガ足ル、

働詞ノ區分、

120. 働詞ハ二ツノ大ナル種類ニ於テ己レヲ別
ツ: 他働詞及中性働詞、

121. 他働詞ハモノ其レハ前置詞ノ援助ナク直チ
ニ quelqu'un 或ハ quelque chose ナル詞カラ從ハレ
或ル 人 或ル 物

得ル所ノモノデアアル其故ニ人ガ aimer quelqu'un
愛スル 或ル人

或ハ quelque chose, recompenser quelqu'un, recevoir
或ル 物ヲ 賞スル 或ル人ヲ 受取ル

quelque chose ト云フ aimer, recompenser, recevoir ナ
或ル 物ヲ 愛スル 賞スル 受取ル

ル働詞ハ他働詞デアアル、

112. 中性動詞ハモノ其レハ前置詞ノ援助ナシ

qu.lqu'un 或ハ ¹quelsue chose ナル詞カラ從ハサレ得
或ル人 或ル 物

ヌ所ノモノデア³ル其故ニ人ガ ¹jouir ²quelque chose,
利ヲ得ル 或ル 物ヲ

³nuir ¹quelqu'un ²ト云ハヌ前置詞ヲ以テ ⁴jouir
害ヲ爲ス 或ル 人ヲ 利ヲ得ル

³de ¹quelque chose, ²nuir ⁴à ³quelqu'un ²ト云ハネ
カラ 或ル 物 害ヲ爲ス ニ 或ル 人

ハナラヌ ³jouir 及ヒ ⁴nuir ナル動詞ハ中性動詞デア
利ヲ得ル 害ヲ爲ス

ル、

123. 中性動詞ノ中ニ夫レガツコニ働キヨリ寧ロ

有様ヲ言顯ハス所ノ其レヲ持ツ ¹exister, ²languir
成立ツ 羸セル

dormir ノ如シ、此動詞ハ前置詞ヲ以テサヘモ ³quelqu
眠ル 或ル

'un ¹quelque chose ナル詞カラ從ハサレ得ヌ、
人 或ル 物

格、

124. voix 格ハ主格ガ働キ爲スカ或ハ彼ガ其レ

ヲ受取ルカヲ示スタメニ用ヒラレタル動詞ノ種々ナ
ル形デア³ル、

125. 人ガ働詞ニ於テ三ツノ格ヲ區別スル働作格

受働格及ヒ再歸格、

働作格ハモノ其レハ主格ニ依テ爲サレタル働キ
ヲ言顯ハス所ノモノデア¹ル je ²frappe ノ如シ、
私ガ 打ツ

受働格ハモノ其レハ主格ノ上ニ爲サレタル働キ
ヲ言顯ハス所ノモノデア¹ル je ³suis ²frappé ノ如
私ガ ル、 打タ

シ、

再歸格ハモノ其レハ彼レ自身ノ上ニ主格ニ依テ

爲サレタル働キヲ言顯ハス所ノモノデア¹ル je ³me
私ガ 私ヲ

²frappe ノ如シ、
打ツ

助働詞、

126. 助働詞ハモノ其レハ他ノ働詞ヲ變化スルヲ

ニ用立ツ所ノモノデア³ル

夫レガツコニニツノ助働詞ヲ持ツ : ¹avoir 及ヒ
持ツ

être.
有ル

127. avoir 助働詞ノ變化、

直説法、

現在、

私が持つ
汝が持つ
彼或ハ彼が持つ
我々が持つ
汝等が持つ
彼等或ハ彼等が持つ

半過去、

私が持ちし
汝が持ちし
彼或ハ彼が持ちし
我々が持ちし
汝等が持ちし
彼等或ハ彼等が持ちし

定過去、

私が持つた
汝が持つた
彼或ハ彼が持つた
我々が持つた
汝等が持つた
彼等或ハ彼等が持つた

未來、

私が持てアロウ
汝が持てアロウ

過去、

私が持つた
汝が持つた
彼或ハ彼が持つた
我々が持つた
汝等が持つた
彼等或ハ彼等が持つた

大過去、

私が持たりし
汝が持たりし
彼或ハ彼が持たりし
我々が持たりし
汝等が持たりし
彼等或ハ彼等が持たりし

先立過去、

私が持つたりに
汝が持つたりに
彼或ハ彼が持つたりに
我々が持つたりに
汝等が持つたりに
彼等或ハ彼等が持つたりに

先立來未、

私が持つたてアロウ
汝が持つたてアロウ

彼或ハ彼が持てアロウ
我々が持つてアロウ
汝等が持つてアロウ
彼等或ハ彼等が持てアロウ

約束法、

私が持てモアロウ
汝が持てモアロウ
彼或ハ彼が持てモアロウ
我々が持てモアロウ
汝等が持てモアロウ
彼等或ハ彼等が持てモアロウ

彼或ハ彼が持つたてアロウ
我々が持つたてアロウ
汝等が持つたてアロウ
彼等或ハ彼等が持つたてアロウ

先立約束法、

私が持つたてモアロウ
汝が持つたてモアロウ
彼或ハ彼が持つたてモアロウ
我々が持つたてモアロウ
汝等が持つたてモアロウ
彼等或ハ彼等が持つたてモアロウ

命令法、

現在、

持てヨ
持つてヨ
持てヨ

過去、

持つたれヨ
持つたれヨ
持つたれヨ

附屬法、

現在、

私が持つ
汝が持つ
彼或ハ彼が持つ
我々が持つ
汝等が持つ
彼等或ハ彼等が持つ

過去、

私が持つた
汝が持つた
彼或ハ彼が持つた
我々が持つた
汝等が持つた
彼等或ハ彼等が持つた

半過去、

大過去、

私が持チシ

私が持ツタリシ

汝が持チシ

汝が持ツタリシ

彼或ハ彼が持チシ

彼或ハ彼が持ツタリシ

我々が持チシ

我々が持ツタリシ

汝等が持チシ

汝等が持ツタリシ

彼等或ハ彼等が持チシ

彼等或ハ彼等が持ツタリシ

不定法、

現在、

過去、

持ツ

持ツタ

分詞法、

現在、

過去、

持ツ、又持ツ所

持ツタトコロデ又持タレタル

變化セザル過去分詞、

持ツタル

變化ス可キ過去分詞、

持ツタル女性ハ持ツタル

128. Etre 助働詞ノ變化、
有ル

直説法、

現在、

過去、

私が有ル

私が有ツタ

汝が有ル

汝が有ツタ

彼或ハ彼が有ル

彼或ハ彼が有ツタ

我々が有ル

我々が有ツタ

汝等が有ル

汝等が有ツタ

彼等或ハ彼等が有ル

彼等或ハ彼等が有ツタ

半過去、

大過去、

私が有リシ

私が有ツタリシ

汝が有リシ

汝が有ツタリシ

彼或ハ彼が有リシ

彼或ハ彼が有ツタリシ

我々が有リシ

我々が有ツタリシ

汝等が有リシ

汝等が有ツタリシ

彼等或ハ彼等が有リシ

彼等或ハ彼等が有ツタリシ

定過去、

先立過去、

私が有ツタ

私が有ツタリキ

汝が有ツタ

汝が有ツタリキ

彼或ハ彼が有ツタ

彼或ハ彼が有ツタリキ

我々が有ツタ

我々が有ツタリキ

汝等が有ツタ

汝等が有ツタリキ

彼等或ハ彼等が有ツタ

彼等或ハ彼等が有ツタリキ

未來、

先立未來、

私が有デアロウ

私が有ツタデアロウ

汝が有デアロウ

汝が有ツタデアロウ

彼或ハ彼が有デアロウ

彼或ハ彼が有ツタデアロウ

我々が有デアロウ

我々が有ツタデアロウ

汝等が有デアロウ

汝等が有ツタデアロウ

彼等或ハ彼等が有デアロウ

彼等或ハ彼等が有ツタデアロウ

約束法、

私^が有^デモ^アロ^ウ
汝^が有^デモ^アロ^ウ
彼^或ハ^彼が^有ツ^デモ^アロ^ウ
我^々が^有デ^モア^ロウ
汝^等が^有デ^モア^ロウ
彼^等或^ハ彼^等が^有デ^モア^ロウ

先立約束法、

私^が有^ツタ^デモ^アロ^ウ
汝^が有^ツタ^デモ^アロ^ウ
彼^或ハ^彼が^有ツ^タデ^モア^ロウ
我^々が^有ツ^タデ^モア^ロウ
汝^等が^有ツ^タデ^モア^ロウ
彼^等或^ハ彼^等が^有ツ^タデ^モア^ロウ

命 令 法、

現 在、

有^レヨ
有^ロー^ヨ
有^レヨ

過 去、

有^ツタ^レヨ
有^ツタ^レヨ
有^ツタ^レヨ

附 屬 法、

現 在、

私^が有^ルヲ
汝^が有^ルヲ
彼^或ハ^彼が^有ル^ヲ
我^々が^有ル^ヲ
汝^等が^有ル^ヲ
彼^等或^ハ彼^等が^有ル^ヲ

過 去、

私^が有^ツタ^ヲ
汝^が有^ツタ^ヲ
彼^或ハ^彼が^有ツ^タヲ
我^々が^有ツ^タヲ
汝^等が^有ツ^タヲ
彼^等或^ハ彼^等が^有ツ^タヲ

半過去、

私^が有^リシ^ヲ
汝^が有^リシ^ヲ
彼^或ハ^彼が^有リ^シヲ

大過去、

私^が有^ツタ^リシ^ヲ
汝^が有^ツタ^リシ^ヲ
彼^或ハ^彼が^有リ^シヲ

我^々が^有リ^シヲ
汝^等が^有リ^シヲ
彼^等或^ハ彼^等が^有リ^シヲ

我^々が^有ツ^タリ^シヲ
汝^等が^有ツ^タリ^シヲ
彼^等或^ハ彼^等が^有ツ^タリ^シヲ

不 定 法、

現 在、

有^ルヲ

過 去、

有^ツタ^ヲ

分 詞 法、

現 在、

有^ル所^ノ
アリ^ツ、

過 去、

有^ツタ^所デ
又^有ラ^レタ^ル

變^セサル 過^去分^詞、

有^ツタ^ル

働^ク詞^ノ變^化ノ上^ニ一^般ノ注^意、

法、

129. 法^ハ五^ツノ數^ニ於^テアル^ニ：直^説法、命^令法、

附^屬法、不^定法及^ビ分^詞法、

直^説法^ハ法^其レ^ハ物^ヲ確^カム^ル所^ノ法^デアル^ニ ^{j'}私^ガ

ai, je suis ^ノ如^シ、
持^ツ私^ガ有^ル

命^令法^ハ其^レハ物^ヲ命^令ス^ル所^ノ法^デアル^ニ ayez, ^持テ^ヨ

soyez ^ノ如^シ、
有^レヨ

附屬法ハ法其レハ其レヲ確カムルヲナク物ヲ假定ス

ル所ノ法デアル que j' aie, que je sois ノ如シ、
私ガ持ツ 私ガ有ル

不定法ハ法其レハ名詞ノ形象ノ下ニ働詞ヲ顯ハス

所ノ法デアル avoir, être ノ如シ、
持ツ 有ル

分詞ハ法其レハ形容詞ノ形ノ下ニ働詞ヲ顯ハス

所ノ法デアル ayant, étant ノ如シ而シテ、其故
持ツ所ノ 有ル所ノ

ニ彼ガ personne 或ハ chose ナル詞ニ己レヲ結ビ付
人 物

ケ得ル cette personne ayant, cette chose étant ノ如
此 人 持ツ所ノ 此 物 有ル所ノ
シ、

時、

130. 時ハ十ノ數ニ於テアル而シテ三ツノ重モナ
ル時其レハ現在、過去及ビ未來デアル所ノ三ツノ重
モナル時ノ間ニ己レヲ別カツ、

現在ハ己レヲ別タヌ、何レノ他ノ時モ己レヲツコ
ニ結ビ付ケヌ、

過去ニ五ツノ時ガ属スル：半過去、過去、大過去、
定過去、及ビ先立過去、

未來ニ四ツノ時ガ属スル：尋常未來、及ビ先立未

來、尋常約束法、及ビ先立約束法、

131. 直説法ノミガ十ノ時ヲ持ツ、命语法ハ二ツ
ノ時ヲ持ツ：現在及過去、然レ乍ラ此ノ終リノモノ
ガ僅カ用ヒラル、

附屬法ハ四ツノ時ヲ持ツ：現在、半過去、過去、大
過去、

不定法ハ二ツノ時ヲ持ツ：現在、過去、

分詞ハ二ツノ時ヲ持ツ：現在、過去、

132. 時ハ働作格ニ對テ尙ホ二ツノ種類ニ於テ己
レヲ別ツ：單ナル時及ビ組立タル時、

133. 單ナル時ハモノ其レハ助働詞ナク己レヲ變
化スル所ノ者デアル j' aine, j' aimais, j' aimai,
私ガ愛スル 私ガ愛セシ 私ガ愛シタ
j' aimerai, j' aimerais ノ如シ、彼等ガ五ツ
私ガ愛スルデアロウ 私ガ愛スルデモアロウ
ノ數ニ於テアル：現在、半過去、定過去、未來、約束
法、

134. 組立タル時ハモノ其レハ助働詞ヲ以テ己レ
ヲ變化スル所ノモノデアル j' ai aimé, j' ai ais
私ガ 愛シ 私ガ 愛シ
aimé, j' eus aimé, j' aurai aimé, j' aurais
愛シ 私ガ 愛シ 私ガ 愛シ 私ガ 愛シ
私ガ 愛シ 私ガ 愛シ

aimé. の如シ、此時ノ各々ガ單ナル時ニ應スル而シ
愛シ
テ彼等ガ其ノ如ク五ツノ數ニ於テアル：過去ハ現在
ニ、大過去ハ半過去ニ、先立過去ハ定過去ニ、先立未
來ハ未來ニ、先立約束法ハ約束法ニ應ズル、

單ナル時、	組立タル時、
現在、	過去、
半過去、	大過去、
定過去、	先立過去、
未來、	先立未來、
約束法、	先立約束法、

人稱及ビ數、

135. 凡テノ時ハ一般ニ三ツノ人稱及ビ二ツノ數
ヲ持ツ、

136. 然レモ命令法ハ單數ノ第二人稱ナラデハ持
タズ： aie, sois. 而シテ複數ノ二ツノ首メノ人稱
持テヨ 有レヨ

ナラデハ持タズ： ayons, soyons, ayez, soyez.
持トウヨ 有ロウヨ 持テヨ 有レヨ

137. 不定法及ビ分詞ノ時ハ人稱モ數モ持タズ是
故ニ此二ツノ法ハ非人稱法ト己レヲ呼ブ、他ノ法ハ
反對シテ人稱法デアアル、

138. 數及ビ人稱ハ動詞ノ語尾ニ依テノミナラズ
然シ乍ラ尙ホ名代詞其レハ其レ等ヲ伴ナフ所ノ代名
詞ニ依テ指示サル、命令法ノミハ省略サレテ止マル
所ノ彼ノ主格 (toi, nous 或ハ vous) ナル代名詞ヲ
汝 我々 汝等

ク己レヲ變化スル： aie, sois, ayons, soyons,
持テヨ 有レヨ 持トウヨ 有ロウヨ

ayez, soyez.
持テヨ 有レヨ

附属法ノ上ノ注意、

139. 附属法ハ彼ガ彼レ自身ニ依テ何ニモ確カメ
ヌ、然シ乍ラ彼ガ常ニ他ノ動詞ニ附属スルヲ指
シ示スノ爲ニ通常 que ナル詞ヲ以テ己レヲ變化ス
ル il faut que vous ayez, je veux que vous soyez
要スル 一ヲ汝等ガ 持ツ 私ハ望ム 一ヲ汝等ガ 有ル
ノ如シ、

此 que ナル詞ハ接續詞ト己レヲ呼ブ、

140. 附属法ノ大過去ハ先立約束法ヲ置キ替ハル
爲ニ數々 que ナク己レヲ用ユル、其故ニ人ガ無差別
ニ云フ、

先立約束法、

j' aurais été 或ハ j' eusse été.
私ガ タデモアロウ有ツ 私ガ タデモアロウ有ツ

tu auras été 或ハ tu eusses été.
 汝がタデモアロウ有ツ 汝がタデモアロウ有ツ

il aurait été 或ハ il eût été
 彼がタデモアロウ有ツ 彼がタデモアロウ有ツ

nous aurions été 或ハ nous eussions été.
 我々がタデモアロウ有ツ 我々がタデモアロウ有ツ

vous auriez été 或ハ vous eussiez été.
 汝等がタデアロウ有ツ 汝等がタデモアロウ有ツ

ils auraient été 或ハ ils eussent été.
 彼等がタデモアロウ有ツ 彼等がタデモアロウ有ツ

I. 一他動詞、

141. 他動詞ハ單ナルモノ其レハ働作、受働及ビ再歸ナル三ツノ格ヲ持ツ所ノ單ナルモノデアル、

働作格ノ變化、

142. 夫レガツコニ働作格ニ對テ四ツノ變化其レヲ人が不定法ノ現在ノ語尾ニ依テ區別スル所ノ四ツノ變化ヲ持ツ、

第一ノ變化ハ er ニ於テ終リタル不定法ヲ持ツ
 aimer ノ如シ、
 愛スル

第二ノ變化ハ ir ニ於テ終リタル不定法ヲ持ツ
 finir ノ如シ、
 終ル

第三ノ變化ハ oir ニ於テ終リタル不定法ヲ持ツ

recevoir ノ如シ、
 受取ル

第四ノ變化ハ re ニ於テ終リタル不定法ヲ持ツ

rendre ノ如シ、
 返ヘス

143. 第一ノ變化 — aimer 働詞、
 愛スル

直說法、

現在、 過去、

私が	愛スル	私が	愛シタ
汝が	愛スル	汝が	愛シタ
汝が	愛スル	彼が	愛シタ
我々が	愛スル	我々が	愛シタ
汝等が	愛スル	汝等が	愛シタ
彼等が	愛スル	彼等が	愛シタ

半過去、

大過去、

私が	愛セシ	私が	愛シタリシ
汝が	愛セシ	汝が	愛シタリシ
彼が	愛セシ	彼が	愛シタリシ
我々が	愛セシ	我々が	愛シタリシ
汝等が	愛セシ	汝等が	愛シタリシ
彼等が	愛セシ	彼等が	愛シタリシ

定過去、

先立過去、

私が	愛シタ	私が	愛シタリキ
----	-----	----	-------

汝ガ 愛シタ
彼ガ 愛シタ
我々が 愛シタ
汝等ガ 愛シタ
彼等ガ 愛シタ

未 來、

私ガ 愛スルデダロウ
汝ガ 愛スルデダロウ
彼ガ 愛スルデダロウ
我々が 愛スルデダロウ
汝等ガ 愛スルデダロウ
彼等ガ 愛スルデダロウ

約束法、

私ガ 愛スルデモアロウ	j' aurais ou j' eusse aimé	私ガ デモアロウ 或ハ 私ガ デモアロウ 愛シタ
汝ガ 愛スルデモアロウ	tu aurais ou tu eusses aimé	汝ガ デモアロウ 或ハ 汝ガ デモアロウ 愛シタ
彼ガ 愛スルデモアロウ	il aurait ou il eût aimé	彼ガ デモアロウ 或ハ 彼ガ デモアロウ 愛シタ
我々が 愛スルデモアロウ	nous aurions ou nous eussions aimé	我々が デモアロウ 或ハ 我々が デモアロウ 愛シタ
汝等ガ 愛スルデモアロウ	vous auriez ou vous eussiez aimé	汝等ガ デモアロウ 或ハ 汝等ガ デモアロウ 愛シタ
彼等ガ 愛スルデモアロウ	ils auraient ou ils eussent aimé	彼等ガ デモアロウ 或ハ 彼等ガ デモアロウ 愛シタ

命 令 法、

現 在、

愛セヨ

過 去、

愛シタレヨ

汝ガ 愛シタリキ
彼ガ 愛シタリキ
我々が 愛シタリキ
汝等ガ 愛シタリキ
彼等ガ 愛シタリキ

先立未來、

私ガ 愛シタデアロウ
汝ガ 愛シタデアロウ
彼ガ 愛シタデアロウ
我々が 愛シタデアロウ
汝等ガ 愛シタデアロウ
彼等ガ 愛シタデアロウ

先立約束法、

愛シヨウヨ
愛セヨ

愛シタレヨ
愛シタレヨ

附 属 法、

現 在、

私ガ 愛スル
汝ガ 愛スル
彼ガ 愛スル
我々が 愛スル
汝等ガ 愛スル
彼等ガ 愛スル

半過去、

私ガ 愛セシ
汝ガ 愛セシ
彼ガ 愛セシ
我々が 愛セシ
汝等ガ 愛セシ
彼等ガ 愛セシ

過 去、

私ガ 愛シタ
汝ガ 愛シタ
彼ガ 愛シタ
我々が 愛シタ
汝等ガ 愛シタ
彼等ガ 愛シタ

大過去、

私ガ 愛シタリシ
汝ガ 愛シタリシ
彼ガ 愛シタリシ
我々が 愛シタリシ
汝等ガ 愛シタリシ
彼等ガ 愛シタリシ

不 定 法、

現 在、

愛スル

過 去、

愛シタ

分 詞 法、

現 在、

愛シツ、又愛スル所ノ

過 去、

愛シタ所デ

變化セザル過去分詞、

愛サレタル

變化ス可キ過去分詞、

愛サレタル 女性 愛サレタル

144. 第二變化—Finir 働詞、
終ル

直説法、

現在、

私が 終ル
汝が 終ル
彼が 終ル
我々が 終ル
汝等が 終ル
彼等が 終ル

過去、

私が 終ツタ
汝が 終ツタ
彼が 終ツタ
我々が 終ツタ
汝等が 終ツタ
彼等が 終ツタ

半過去、

私が 終リシ
汝が 終リシ
彼が 終リシ
我々が 終リシ
汝等が 終リシ
彼等が 終リシ

大過去、

私が 終ツタリシ
汝が 終ツタリシ
彼が 終ツタリシ
我々が 終ツタリシ
汝等が 終ツタリシ
彼等が 終ツタリシ

定過去、

私が 終ツタ
汝が 終ツタ

先立過去、

私が 終ツタリキ
汝が 終ツタリキ

彼が 終ツタ

我々が 終ツタ

汝等が 終ツタ

彼等が 終ツタ

未來、

私が 終ルデアロウ
汝が 終ルデアロウ
彼が 終ルデアロウ
我々が 終ルデアロウ
汝等が 終ルデアロウ
彼等が 終ルデアロウ

彼が 終ツタリキ

我々が 終ツタリキ

汝等が 終ツタリキ

彼等が 終ツタリキ

先立未來、

私が 終ツタデアロウ
汝が 終ツタデアロウ
彼が 終ツタデアロウ
我々が 終ツタデアロウ
汝等が 終ツタデアロウ
彼等が 終ツタデアロウ

約束法、

私が 終レデアロウ j' aurais 或ハ j' eusse finit
私ガ デモアロウ 私ガ デモアロウ 終ツタ
汝が 終レデアロウ tu aurais 或ハ tu eusses fini
汝ガ デモアロウ 汝ガ デモアロウ 終ツタ
彼が 終レデアロウ il aurait 或ハ il eût fini
彼ガ デモアロウ 彼ガ デモアロウ 終ツタ
我々が 終レデアロウ nous aurions 或ハ nous eussions fini.
我々ガ デモアロウ 我々ガ デモアロウ 終ツタ
汝等が 終レデアロウ vous auriez 或ハ vous eussiez fini.
汝等ガ デモアロウ 汝等ガ デモアロウ 終ツタ
彼等が 終レデアロウ ils auraient 或ハ ils eussent fini.
彼等ガ デモアロウ 彼等ガ デモアロウ 終ツタ

先立約束法、

命令法、

現在、

終レヨ
終ロウヨ

過去、

終ツタレヨ
終ツタレヨ

終レヨ

終ツタレヨ

附屬法、

現在、

過去、

私が 終ル

私が 終ツタ

汝が 終ル

汝が 終ツタ

彼が 終ル

彼が 終ツタ

我々が 終ル

我々が 終ツ

汝等が 終ル

汝等が 終ツタ

彼等が 終ル

彼等が 終ツタ

半過去、

大過去、

私が 終リシ

私が 終ツタリシ

汝が 終リシ

汝が 終ツタリシ

彼が 終リシ

彼が 終ツタリシ

我々が 終リシ

我々が 終ツタリシ

汝等が 終リシ

汝等が 終ツタリシ

彼等が 終リシ

彼等が 終ツタリシ

不定法、

現在、

過去、

終ル

終ツタ

分詞法、

現在、

過去、

終リツ、又終ル所ノ

終ツタトコロデ

變化セザル過去分詞、

終ラレタル

變化ス可キ過去分詞、

終ラレタル、女性終ラレタル

145. 第三變化—recevoir 働詞、

受取ル

直說法、

現在、

過去、

私が 受取ル

私が 受取ツタ

汝が 受取ル

汝が 受取ツタ

彼が 受取ル

彼が 受取ツタ

我々が 受取ル

我々が 受取ツタ

汝等が 受取ル

汝等が 受取ツタ

彼等が 受取ル

彼等が 受取ツタ

半過去、

大過去、

私が 受取リシ

私が 受取ツタリシ

汝が 受取リシ

汝が 受取ツタリシ

彼が 受取リシ

彼が 受取ツタリシ

我々が 受取リシ

我々が 受取ツタリシ

汝等が 受取リシ

汝等が 受取ツタリシ

彼等が 受取リシ

彼等が 受取ツタリシ

定過去、

先立過去、

私が 受取ツタ

私が 受取ツタリキ

汝が 受取ツタ

汝が 受取ツタリキ

彼が 受取ツタ

彼が 受取ツタリキ

我々が 受取ツタ

我々が 受取ツタリキ

彼等が 受取ツタ

彼等が 受取ツタリキ

彼等ガ 受取ツタ

未 來、

私ガ 受取デアロウ

汝ガ 受取レデアロウ

彼ガ 受取ツタアロウ

我々が 受取レデアロウ

汝等ガ 受取レデアロウ

彼等ガ 受取レデアロウ

約 束 法、

私ガ 受取^レデアロウ j' aurais ou j' enesse rerecu
私ガ デモアロウ 或ハ 私ガ デモアロウ 受取ツタ

汝ガ 受取^レデアロウ tu aurais ou tu eusses recu
汝ガ デモアロウ 或ハ 汝ガ デモアロウ 受取ツタ

彼ガ 受取^レデアロウ il aurait ou il eût recu
彼ガ デモアロウ 或ハ 彼ガ デモアロウ 受取ツタ

我々が 受取^レデアロウ vous aurions ou nous eussions recu
吾等ガ デモアロウ 或ハ 吾等ガ デモアロウ 受取ツタ

汝等ガ 受取^レデアロウ vous auriez ou vous eussiez recu
汝等ガ デモアロウ 或ハ 汝等ガ デモアロウ 受取ツタ

彼等ガ 受取^レデアロウ ils auraient ou ils eussent recu
彼等ガ デモアロウ 或ハ 彼等ガ デモアロウ 受取ツタ

命 令 法、

現 在、

取レヨ

受取ロウヨ

受取レヨ

過 去、

受取ツタレヨ

受取ツタレヨ

受取ツタレヨ

附 屬 法、

現 在、

過 去、

彼等ガ 受取ツタリキ

先立未來、

私ガ 受取ツタデアロウ

汝ガ 受取ツタデアロウ

彼ガ 受取ツタデアロウ

我々が 受取ツタデアロウ

汝等ガ 受取ツタデアロウ

彼等ガ 受取ツタデアロウ

先立約束法、

私ガ 受取^レデアロウ j' aurais ou j' enesse rerecu
私ガ デモアロウ 或ハ 私ガ デモアロウ 受取ツタ

汝ガ 受取^レデアロウ tu aurais ou tu eusses recu
汝ガ デモアロウ 或ハ 汝ガ デモアロウ 受取ツタ

彼ガ 受取^レデアロウ il aurait ou il eût recu
彼ガ デモアロウ 或ハ 彼ガ デモアロウ 受取ツタ

我々が 受取^レデアロウ vous aurions ou nous eussions recu
吾等ガ デモアロウ 或ハ 吾等ガ デモアロウ 受取ツタ

汝等ガ 受取^レデアロウ vous auriez ou vous eussiez recu
汝等ガ デモアロウ 或ハ 汝等ガ デモアロウ 受取ツタ

彼等ガ 受取^レデアロウ ils auraient ou ils eussent recu
彼等ガ デモアロウ 或ハ 彼等ガ デモアロウ 受取ツタ

私ガ 受取ル

汝ガ 受取ル

彼ガ 受取ル

我々が 受取ル

汝等ガ 受取ル

彼等ガ 受取ル

半過去、

私ガ 受取リシ

汝ガ 受取リシ

彼ガ 受取リシ

我々が 受取リシコト

汝等ガ 受取リシコト

彼等ガ 受取リシコト

私ガ 取ツタ

汝ガ 取ツタ

彼ガ 取ツタ

我々が 受取ツタ

汝等ガ 受取ツタ

彼等ガ 受取ツタ

大過去、

私ガ 受取ツタリシ

汝ガ 受取ツタリシ

彼ガ 受取ツタリシ

我々が 受取ツタリシコト

汝等ガ 受取ツタリシコト

彼等ガ 受取ツタリシコト

不 定 法、

現 在、

受取ル

過 去、

受取ツタ

分 詞 法、

現 在、

受取リッ、又

受取ル所ノ

過 去、

受取ツタトコロデ

變 化 セ ザ ル 過 去 分 詞、

受取ラレタル

變 化 ス 可 キ 過 去 分 詞、

受取ラレタル、女性受取ラレタル

146. 第四變化—Rendre 働詞、

返へス

直説法、

現在、

過去、

私が 返へス

私が 返へシタ

汝が 返へス

汝が 返へシタ

彼が 返へス

彼が 返へシタ

我々が 返へス

我々が 返へシタ

汝等が 返へス

汝等が 返へシタ

彼等が 返へス

彼等が 返へシタ

半過去、

大過去、

私が 返へセシ

私が 返へタリシ

汝が 返へセシ

汝が 返へタリシ

彼が 返へセシ

彼が 返へタリシ

我々が 返へセシ

我々が 返へタリシ

汝等が 返へセシ

汝等が 返へタリシ

彼等が 返へセシ

彼等が 返へタリシ

定過去、

先立過去、

私が 返へシタ

私が 返へタリキ

汝が 返へシタ

汝が 返へタリキ

彼が 返へシタ

彼が 返へタリキ

我々が 返へシタ

我々が 返へタリキ

汝等が 返へシタ

汝等が 返へタリキ

彼等が 返へシタ

彼等が 返へタリキ

未來、

先立未來、

私が 返へスデアロウ

私が 返へシタデアロウ

汝が 返へスデアロウ

汝が 返へシタデアロウ

彼が 返へスデアロウ

彼が 返へシタデアロウ

我々が 返へスデアロウ

我々が 返へシタデアロウ

汝等が 返へスデアロウ

汝等が 返へシタデアロウ

彼等が 返へスデアロウ

彼等が 返へシタデアロウ

約束法、

先立約束、

私が 返へスデアロウ j'aurais ou j'eusse rendu

汝が 返へスデアロウ tu aurais ou j'eusse rendu

彼が 返へスデアロウ il aurait ou il eût rendu

我々が 返へスデアロウ nous aurions ou nous eussions rendu

汝等が 返へスデアロウ vous auriez ou vous eussiez rendu

彼等が 返へスデアロウ ils auraient ou ils eussent rendu

命令法、

現在、

過去、

返セヨ

返へシタレヨ

返へソウヨ

返へシタレヨ

返へセヨ

返へシタレヨ

接續法、

現在、

過去、

私が 返へス

私が 返へシタ

汝が 返へス

汝が 返へシタ

彼が 返へス
我々が 返へス
汝等が 返へス
彼等が 返へス

半過去、

私が 返へセシ
汝が 返へセシ
彼が 返へセシ
我々が 返へセシ
汝等が 返へセシ
彼等が 返へセシ

彼が 返へタ
我々が 返へタ
汝等が 返へタ
彼等が 返へタ

大過去、

私が 返へタリシ
汝が 返へタリシ
彼が 返へタリシ
我々が 返へタリシ
汝等が 返へタリシ
彼等が 返へタリシ

不定法、

現在、

返へス

過去、

返へタ

分詞法、

現在、

返へツ、又返へス所ノ

過去、

返へタ所デ

變化セザル過去分詞、

返へサレタル

變化ス可キ過去分詞、

返へサレタル

ノ 女性、返へサレタル

働作格ノ變化ノ上ノ注意、

時ノ形造、

147. 働詞ノ根元ノ時ハモノ其レハ他ノ時ヲ形ヲ造ルヲ用立ツ所ノモノデアル、

支葉ノ時ハモノ其レハ根元ノ時カラ形ヲ造ラル、所ノモノデアル、

148. 夫レガツコ五ツノ根元ノ時ヲ持ツ：不定法ノ現在、直説法ノ現在、定過去、現在分詞及ビ過去分詞、

是故ニ四ツノ變化ノ根元ノ時ヲ茲ニ見ヨ：

aimer,	j' aime,	j' aimai,	aimant,	aimé.
愛スル	私が 愛スル	私が 愛シタ	愛シツ、	愛サレタル
finir,	je finis,	je finis,	finissant,	fini.
終ル	私が 終ル	私が 終ツタ	終リツ、	終ラレタル
recevoir,	je recois,	je recus,	recefant,	recu.
受取ル	私が 受取ル	私が 受取ツタ	受取ツ、	受取タル
rendre,	je rends,	je rendis,	rendaant,	rendu.
返へス	私が 返へス	私が 返シタ	返シツ、	返サレタル

149 不定法ノ現在カラニツ、最初ノ變化ニ對テ

ハ ai 及ビ ais ヲ附加ヘツ、未來及ビ約束法ガ己レ

ヲ形ヲ造ル： aimer, j' aimerai, j' aimerais.
愛スル 私が 愛スルダロウ 私が 愛スレドモアロウ

finir, je finirai, je finirais. 而シテニツノ他ノ
終ル 私が 終ルダロウ 私が 終ルモアロウ

モノニ對テハ oir 或ハ re ヲ rai ニ於テ而シテ
rais = 於テ變シツ、未來及約束法ガ己レヲ形造ル

recevoir; je recevrai, je recevrais, rendre,
受取ル¹ 私ガ 受取²アロウ 私ガ 受取³モアロウ 返ヘス¹

je rendrai, je rendrais.
私ガ 返ヘス²アロウ 私ガ 返ヘス³モアロウ

150. 直説法ノ現在カラ相當スル所ノ人稱ニ於テ
代名詞ノ單ナル除去ニ依テ命令法ノ現在ガ己レヲ形

ヲ造ル: tu finis, 命令法ハ finis. nous finissons
汝ガ 終ル 終レヨ 我々が 終ル

命令法ハ finissons; vous finissez, 命令法ハ
終ロ一ヨ 汝等ガ 終ル

finissez. 單ニ第一變化ハ單數ノ第二人稱ニ於テ s ヲ
終レヨ

取除ク tu aimes 命令法ハ s 無ク aime.
汝ガ 愛スル 愛セヨ

151. 定過去カラ第一變化ニ對テハ ai ヲ asse ニ

於テ變ヲツ、附屬法ノ半過去ガ己レヲ形ヲ造ル:

je' aimai, que je' aimasse. 而シテニツノ終リノ
私ガ 愛シタ 1 私ガ 愛セシ

モノニ對テハ se ヲ附加ヘツ、附屬法ノ半過去ガ己

レヲ形ヲ造ル: je finis, que je finisse. je
私ガ 終ツタ 1 私ガ 終リシ 私ガ

recus, que je recuse. je rendis, que je
受取ツタ 1 私ガ 受取りシ 私ガ 返ヘシタ 1 私ガ

rendisse.
返ヘセシ

152. 現在分詞カラ己レヲ形ヲ造ル: 第一、直説法
ノ現在ノ複數ノ三ツノ人稱: aimant, nous aimons,
愛シツ、我々が 愛スル

vous aimez, ils aiment. finissant, nous
汝等ガ 愛スル 彼等ガ 愛スル 終リツ、我々が

finissons, vous finissez, ils finissent.
終ル 汝等ガ 終ル 彼等ガ 終ル

rendant, nous rendons, vous rendez, ils rendent.
與ヘツ、我々が 與ヘル 汝等ガ 與ヘル 彼等ガ 與ヘル

然レモ第三變化ニ於テハ複數ノ終リノ人稱ガ oivent

ナル語尾ヲ取ル: recevant, nous recevons, vous
受取ツ、我々が 受取ル 汝等ガ

recevez, ils recoivent.
受取ル 彼等ガ 受取ル

第二、直説法ノ半過去: aimant, j' aimais.
愛シツ、私ガ 愛セシ

finissant, je finissais. recevant, je recevais.
終リツ、私ガ 終リシ 受取リツ、私ガ 受取リシ

rendant, ie rendais.
與ヘツ、私ガ 與ヘシ

第三、附屬法ノ現在: aimant, que je' aime.
愛シツ、 1 私ガ 愛スル

finissant, que je finisse. rendant, que je rende.
終リツ、 1 私ガ 終ル 與ヘツ、 1 私ガ 與ヘル

然レモ第三變化ハ oive ニ於テ附屬法ヲ爲ス recevant,
受取ツ、

que ie rcoive. 併ニ乍ラ複數ノ二ツノ最初ノ人稱
1 私ガ 受取ル

ハ規則通りデアル: recevant, que nous recevions,
受取ツ、 1 我々が 受取ル

que vous receviez.
1 汝等ガ 受取ル

153. 過去分詞カラ終立ラレタル凡テ時ガ己レヲ

形ヲ造ル、其レノ爲ニハ avoir 働詞ノ時ニ此ノ分詞
持ッ

ヲ附加ユルニ付テ足ル j' ai aimé, j' aias
私ガ タ 愛シ 私ガ タリシ
fini, j' eus recu, j' aurai rendu, j' aurais
終ッ 私ガ タ 受取ッ 私ガ タデアロウ 與ヘ 私ガ タデアロウ
rendu ノ如シ、
與ヘ

154. e, es, e ニ於テ單數ノ三ツノ人稱ノ語尾ハ
第一變化ノ凡テノ動詞ニ而シテ第二變化ノ或ルモノ
ニ於テ普通デアル je cueille, j ouvre, je
私ガ 摘採スル 私ガ 開ラク 私ガ
souffre ノ如シ、彼等ガ凡テノ變化ニ對テ附屬法ノ現
苦シム

在ニ一般デアル être 働詞ノ附屬法ナル que je sois,
有ル 有ル 有ル
que tu sois, qu' il soit 及ヒ avoir 働詞ノ附
有ル 有ル 有ル 持ッ
屬法ノ第三人稱ナル qu' il ait ナ除イテ、

155. 直說法ノ現在ノ單數ノ第一人稱ハ若シ彼ガ
無韻ノ一ノ e ニ依テ終ラレヌキハ常ニ一ノ s ニ依
テ左様デアル： je peux, je veux, je vauz
私ガ 得ル 私ガ 望ム 私ガ 價ヒスル
及ヒ彼等ノ組立タルモノ其レハ一ノ x ニ依テ己レ
ヲ書ク所ノ彼等ノ組立タルモノヲ除イテ、

單數ノ第二人稱ハ凡テノ變化ノ凡テノ時ニ於テ及

ヒ凡テノ法ニ於テ一ノ s ニ依テ終ラル、 tu
汝ガ
peux, tu veux, tu vauz, 而シテ彼等ノ組立タ
得ル 汝ガ 望ム 汝ガ 價ヒスル
ルモノ其レハ一ノ x ニ依テ己レヲ書ク所ノ彼等ノ
組立タルモノヲ除イテ尙ホ第一配合及働詞其レハ無
韻ノ e ニ依テ直說法ノ現在ヲ持ッ所ノ働詞ノ命令
法ヲ除イテ： cueille, ouvre, souffre 尙ホ此ノ s
摘採セヨ 開ケヨ 苦ヲ受ケヨ
ハ彼ガ y, 及 en ノ前ニ現ハル、 penses-y,
考ヘヨ ソレニ
cueilles-en, donne-en 等、
摘採セヨ 其レヲ 與ヘヨ 其レヲ

單數ノ第三人稱ハ凡テノ變化ノ凡テノ時ニ於テ及

ヒ凡テノ法ニ於テ e, a, 或ハ t ナル三ツノ文字ノ
一ニ依テ終ラル、 il aime, il aime, il aimait
彼ガ 愛スル 彼ガ 愛シク 彼ガ 愛セシ
ノ如シ、單ニ t ハ dre ニ於テノ働詞其レハ直說法ノ
現在ニ於テ此終リノ文字ヲ保存スル所ノ dre ニ於
テノ働詞ニ於テハ d ニ於テ己レヲ變ズル prendre,
取ル
je prends, il prend, perdre, je perds, li
私ガ 取ル 彼ガ 取ル 失ナフ 私ガ 失ナフ 彼ガ
perdo. 人ガ又タ t 無ク il vaine, il convaine
失ナフ 彼ガ 戰勝スル 彼ガ 承服サスル

ト書ク、

156. 複數ノ第一人稱ハ nous sommes = 及テ於
 我々が 有ル
 ヒ定過去其レハ凡テ長韻符ヲ以テ一ノ長キ母韻カラ
 先キ立タレタル mes ナル語尾ヲ持ツ所ノ定過去ニ
 於テノ外常ニ ons ニ於テアル: nous aimâmes,
 我々タ 愛シタ
 nous finîmes 等、
 我々が 終ツタ

複數ノ第二人稱ハ vous êtes, vous dites, vous
 汝等が 有ル 汝等ガ 云フ 汝等ガ
 faites = 於テ及ヒ定過去其レハ凡ツ長韻符ヲ以テ一
 爲ス
 ノ長キ母音カラ先キ立タレタル tes ナル語尾ヲ持ツ
 所ノ定過去ニ於テノ外常ニ ez ニ於テアル: vous
 汝等ガ

aimâtes, vous finîtes, vous lûtes 等、
 愛シタ 汝等ガ 終ツタ 汝等ガ 讀ンダ

複數ノ第三人稱ハ ils ont, ils sont, ils
 彼等ガ 持ツ 彼等ガ 有ル 彼等ガ
 vont, ils font = 於テ及ヒ ils aimeront lis
 行ク 彼等ガ 爲ス 彼等ガ 愛スルダロウ 彼等ガ
 finiront 等ナル未來ニ於テ外常ニ ent ニ於テア
 ル、

157. 附屬法ノ半過去ノ單數ノ第一人稱ハ常ニ惟
 ダ一ノ長韻符カラ増サレタル直説法ノ定過去ノ同シ

人稱ニ均シ: il finit, qu' il finît, il lut,
 彼ガ 終ツタ 彼ガ 終リシ 彼ガ 讀ンダ

qu' il lût 等、第一變化其レハ直説法ノ定過去ニ
 於テ決シテト持タヌ所ノ第一變化而シテ其レハ附

屬法ノ半過去ニ於テ其レノ一ヲ取ル所ノ第一變化ニ
 於テノ外: il aimait, qu' il aimât
 彼ガ 愛シタ 彼ガ 愛セシ

158. 凡テノ働詞ノ未來及ヒ約束法ハ同シ離形ノ

上ニ己レヲ變化スル而シテ常ニ不定法カラ形ヲ造ラ
 ル、是故ニ彼等ガ第一人稱ニナラデハ r ノ前ニ e
 ナ取ラヌ、其故ニ人ガ一ノ e ナ以テ j' aimerai
 私が 愛スルダロウ

ト書ク然シ乍ラ je rendrai, jr recevrai ト書
 私が 與ヘルダロウ 私が 受取ルダロウ

カチハナラヌ(而シテ je rendrai, je recevrai ニ非
 ラズ)、

第一變化ノ外ニ於テ cueillir 及ヒ彼レノ組立
 摘採スル

タルモノハ獨リ r ノ前ニ一ノ e ナ取ル: je
 私が

cueillerai, je recueillerai 等、
 摘採スルダロウ 拾收スルダロウ

第一變化ノ働詞ノ注意、

159. cer ニ於テ及ヒ ger ニ於テ終テレタル第一

變化ノ働詞ハ彼ガ音ヲ變セヌ¹ノ爲メ²ニ a, o ナル

母韻ノ前ニ彼等ノ子韻ヲ和ラグル、e ハーノ和韻點

ノ附加ニ依テ己レヲ和ラグ、其故ニ annoncer, 告グル

avancer, effacer ナル働詞ハ j'annonçai, il avança¹ 進メル 消ス 私ガ 告グシ 彼ガ 進メタ

nous effaçons ナル爲ス、g ハーノ e ノ附加ニ依テ 我々が 消ス

己レヲ和ラグ、其故ニ manger, plonger, ranger ナル 喰ラフ 沈メル 列スル

働詞ハ je mangeai, il plongea, nous rangeons 私ガ 喰ヒシ 彼ガ 沈メタ 我々が 列スル

ヲ爲ス、

160. 働詞其レハ不定法ノ終リノ前ナル連字ニ於

テ無韻ノ一ノ e ヲ持ツ所ノ働詞ハ若シ彼ガ連字其

レハ無韻ノ一ノ他ノ e ヲ含クム所ノ連字カラ從ハ

サル、其ハ開口ノ e ニ於テ其レヲ變ズル、其故ニ

achever, mener, élever ナル働詞ハ j'achève, 成就スル 導ビク 高メル 私ガ 成就スル

il mène, nous élèverons ナル爲ス、 彼ガ 導ビク 我々が 高メル

一ノ i 或ハ一ノ t ノ前ニハ開口トナツタル無韻

ノ e ハ韻符ヲ取ラヌ然シナガラ人ガ子韻ヲ重ヌル、

其故ニ appeler, jeter, renouveler ナル働詞ハ j' 呼ブ 投グル 新ラシクスル 私ガ

appelle, il jette, nous renouvellerons ナル爲ス、 呼ブ 彼ガ 投グル 我々が 新ラシクスル

然レニ eler ニ於テ及ヒ eter ニ於テノ或ル働詞ハ

子韻ヲ重ヌル¹ノ代リニ e ノ上ニ一ノ重韻符ヲ取ル

其レハ acheter, becqueter, bourreler, celer, 買フ 啄ム 苦難セシムル 隠クス

craqueter, déceler, décolleter, ecarteler, étiqueter, 響ビク 發露スル 襟口ヲ大ニスル 四裂スル 表記スル

geler, harceler, marteler, modeler, peler, racheter. 凍ラスル 煩ハス 槌打スル 模造スル 毛ヲ抜ク 買戻ス

ヲ有ル、

161. 働詞其レハ不定法ノ終リノ前ナル連字ニ於

テ一ノ閉口ノ e ヲ持ツ所ノ働詞ノ直說法ノ命令法ノ

現在及ヒ附屬法ノ現在ノ語尾其レハ一ノ無韻ノ e ヲ

含ム所ノ直說法ノ命令法ノ現在及ヒ附屬法ノ現在

ノ語尾ノ前ニハ開口ノ e ニ於テ其レヲ變ズル、其故ニ

révéler, compléter ナル働詞ハ je révèle, révèle, 顯ハス 補足スル 私ガ 顯ハス 顯ハセヨ

que tu complètes ナル爲ス然レ乍ラ未來ニ於テ及 汝ガ 補足スル

ヒ約束法ニ於テハ人ガ閉口ノ e ヲ保存シツ、書クテ

アロウ: je révélerai, je révilerais, je 私ガ 顯ハスデアロウ 私ガ 顯ハスデモアロウ 私ガ

compléterai, je compléterais. 補足スルデアロウ 私ガ 補足スルデモアロウ

然レニ éger ニ於テノ働詞ハ到ル處ニ彼等ノ閉口

ノ e ヲ保存スル： j' abrège, tu protèges 等、
私ガ 略スル 汝ガ 保護スル

162. 一ノ y = 依テ oyer = 於テ及ヒ uyer = 於

テ終ラレタル働詞ハ一ノ無韻ノ e ノ前ニハ此ノ y ヲ
i = 於テ變ズル、其レ故ニ nettoyer appuyer ナル
掃除スル 倚ル

働詞ハ je nettoie, il appuie ナリ爲ス、
私ガ 掃除スル 彼ガ 倚ル

反對ニ ayer = 於テ及ヒ eyer = 於ケル働詞ハ彼

等ノ y ヲ保存スル： je paierai, qu' il
私ガ 拂ラフデアロウ 彼ガ

essaye, il grasseye.
試ミル 彼ガ 訥スル

163. 第一變化ノ yer = 於テノ凡テノ働詞ニ於テ

及ヒ他ノ變化ノ働詞其レハ croyant, voyant, fuyant
信ジツ、 見ツ、 逃ツ、

ナリ爲ス所ノ croire, voir, fuir ノ如ク yant = 於
信スル 見ル 逃グル

テノ現在分詞ヲ持ツ所ノ他ノ變化ノ働詞ニ於テハ直

説法ノ半過去及附屬法ノ現在ノ複數ノ第一及第二人

稱ニ於テハ y ガ一ノ i カラ己レヲ從ハシムルヲ注意

意セネバナラヌ、其レ故ニ employer, payer ナル働詞
用ユル 拂ラフ

ハ nous employons, vous employiez, qu' nous
我々が 用ヒシ 汝等ガ 用ヒシ 我々が

payions, que vous payiez ナリ爲ス croire, voir,
拂フ 汝等ガ 拂フ 信ズル 見ル

fuir ナル働詞ハ nous croyions, vous voyiez,
逃グル 我々が 信ゼシ 汝等ガ 見シ

que vous fuyez ナリ爲ス、
汝等ガ 逃グル

此二ツノ時ノ同シ人稱ニ於テ第一變化ノ ier = 於
ケル働詞及ヒ他ノ變化ノ働詞其レハ riant ナリ爲ス所
ノ rire ノ如ク iant = 於テノ現在分詞ヲ持ツ所ノ他

ノ變化ノ働詞ハ i ナリ重スル、其レ故ニ étudier, crier,
學ブ 叫ブ

rire ナル働詞ハ nous étudions, vous étudiez,
笑フ 我々が 學ビシ 汝等ガ 學ビシ

que nous rions, que vous riez ナリ爲ス、
我々が 叫ブ 汝等ガ 笑フ

164. suer, tuer ノ如ク uer = 於テノ働詞ハ直
發汗スル 殺ロス

説法ノ半過去及附屬法ノ現在ノ複數ノ第一及第二人

稱ニ於テハ i ノ上ニ一ノ雙點ヲ取ル： nous tuions,
我々が 殺ロセシ

que vous suiez. 人ガ je suis = 於テノ如ク ui
汝等ガ 發汗スル 私ガ 有ル

ト發音セヌノ爲メニ、

arguer ナル働詞ハ亦々語尾ノ無韻ノ e ノ上ニ一
論争スル

ノ雙點ヲ取ル： j' arguë, qu' il arguë, 人ガ
私ガ 論争スル 彼ガ 論争スル

orgue ナル名詞ノ其レノ如ク終リノ連字ヲ發音セヌ
樂器

トノ爲メニ、

165. creer, agréer 等ノ如キ éer = 於テノ働詞
創造スル 嘉納スル

ハ凡テノ人稱其レノ語尾ガ無韻ノ e = 依テ始マル
所ノ凡テノ人稱 = 於テ一ハ閉口及ヒ他ノモノハ無韻
ナルニツノ e ヲ持ツ je crée, j' agréerai /
私ガ 創造スル 私ガ 嘉納スルデアロウ
如シ、變ズ可キ 過去分詞ハ女性 = 於テ三ツノ e ヲ持
ツ其レノ二ツハ一ノ無韻ノ e カラ從ハレタル閉口ノ
e ナリ: créée.
創造シタ

第三變化ノ働詞ノ注意、

166. recevoir, apercevoir, ノ如キ revoir = 於テ終
受取ル 看過スル
ラレタル第三變化ノ働詞ハ彼ガ音ヲ變ゼヌ¹ノ爲メ
= o 及 u ナル母韻ノ前 = e ナル子韻ヲ和ラグル、此
ノ和韻ハ一ノ和韻點ノ附加 = 依テ己レヲ爲ス; il
彼ガ

recut, que j' aperçoive.
受取ツタ³ 丁 私ガ¹ 看過スル²

devoir, redevoir 及ヒ mouvoir ナル三ツノ働詞
負フ 尙ホ負フ 動カス

ハ過去分詞 = 於テ然^レ乍ラ單 = 單數男性 = 於テ一ノ

長韻符ヲ取ル: dû, redû, mû, mouvoir
負ヒタル 尙ホ負フタル 動カシタル 動カス

組立タルモノ、分詞ハ韻符ナク己レヲ書ク: ému,
感動シタル

promu.
昇進シタル

第四變化ノ働詞ノ注意、

167. plaindre, absoudre ノ如キ indre, = 於テ及ヒ
哀訴スル 赦免スル
soudre = 於テ終ラレタル第四變化ノ働詞ハ直説法
ノ現在ノ二ツノ最初ノ人稱 = 於テ彼等ノ d ヲ失ナフ:
je plains, tu plains, je absous, tu absoust
私ガ 哀訴スル 汝ガ 哀訴スル 私ガ 赦免スル 汝ガ 赦免スル
而シテ彼等ガ第三人稱 = 於テハ t = 於テ其レヲ變ズ
ル: il plaint, il absout 等、
彼ガ 哀訴スル 彼ガ 赦免スル

第四變化ノ働詞其レハ不定法 = 於テ re ノ語尾ノ
前 = 一ノ d ヲ持タヌ所ノ第四變化ノ働詞及ヒモノ其
レハ aindre, eindre, oindre = 於テ終ラレ、所ノモノ
ハ直説法ノ現在ノ單數ノ第三人稱 = 於テ一ノ t ヲ取
ル: fair, il fait, boire, il boit, craindre, il
爲ス 彼ガ 爲ス 飲ム 彼ガ 飲ム 怖ル、 彼ガ
craint 等、
怖ルハ

168. aître = 於テ及ヒ oître = 於ケル働詞及ヒ
plaître ナル働詞ハ若シ彼ガ一ノ t カラ從ハサル、
ハ i ノ上 = 一ノ長韻符ヲ取ル: il paraît, il
夫ガ 見ユル 彼ガ
croîtra, il plait, croître' 過去分詞ハ又^レ長韻符
生長シタ 夫ガ 氣 = 叶フ 生長スル

ヲ取ル： ¹cet ²arbre ³à ⁴crû ⁵en ⁶peu ⁷de ⁸temps.
此ノ 樹木ハ タ 生長シ ニ於テ 僅カ ノ 時

疑問上ノ變化、

169. 凡テノ 働詞ハ 働詞ノ後トニ 代名詞ノ轉置ニ

依テ 疑問儼ニ 己レヲ 變化スルヲ 得ル、

直 説 法、

現 在、

過 去、

私が愛スルカ	私が愛シタカ
汝が愛スルカ	汝が愛シタカ
彼が愛スルカ或ハ彼が愛スルカ	彼が愛シタカ或ハ彼が愛シタカ
我々が愛スルカ	我々が愛シタカ
汝等が愛スルカ	汝等が愛シタカ
彼等が愛スルカ或ハ彼等が愛スルカ	彼等が愛シタカ或ハ彼等が愛シタカ

定過去、

未 來、

私が愛シタカ	私が愛スルデアロウカ
汝が愛シタカ	汝が愛スルデアロウカ
彼が愛シタカ	彼が愛スルデアロウカ
我々が愛シタカ	我々が愛スルデアロウカ
汝等が愛シタカ	汝等が愛スルデアロウカ
彼等が愛シタカ	彼等が愛スルデアロウカ

此ノ 變化ハ 直説法ニ トラデハ 用ヒラレヌ何ントナ

レハ 人ガ 此法ニ 於テ トラデハ 疑問スルヲ 能ハヌ故ニ

彼ガ 希望或ハ 假定ヲ 言顯ハス爲メ トラデハ 附屬法ニ

己レヲ 用ヒヌ例ニハ： ⁴Puisse-t-il ¹revenir ²bientôt ³!
得ル 彼ガ 戻リ 程ナクヨ

²Le ³voulût-il ¹(悉ク云ニハ 彼ガ 其レヲ 望ムダ
其レヲ 望ムダトモ 彼ガ

ロウ時サヘモ) ⁴il ne ⁵le ⁶pourrait ⁷pas.
汝ガ 其レヲ 得ヌデアロウ

170. 疑問上ノ 變化ニ 於テ 夫レガ ツコニ 注意ス可

キ三ツノモノヲ 持ツ、

第一、引續イテ 沈韻ノニツノ 連字ヲ 持タヌヲ 爲

メニ je ナル 代名詞ノ 前ニ 無韻ノ e ノ上ニ 置カレタル

輕韻符： aimé-je, puissé-je 等、
愛スル 私が 得ル 私が

第二、t 其レヲ 人ガ 無韻ノ e 及ビ il 或ハ elle ナ

ル 代名詞ノ 間ニ 添加サレタル euphonique (悉ク云
和韻文字

ニハ 韻ヲ 和ラグル所ノモノ)ト 呼ブ所ノ t： aime-
愛スル

t-il, puinsse-t-elle. 此ノ t ハ 若シ 働詞ガ 彼レ自カ
彼ガ 得ル 彼ガ

ラ一ノ t ニ 依テ 終ルキハ 消滅セ 不ハ ナラヌヲ 夫

レハ 明了デアル： aimait-il, aimât-il, eût-il
愛セシ 彼ガ 愛シタ 彼ガ タ 彼ガ

²aimé 等ニ 於ケル如シ、
愛シ

第三 語尾ナル a 及 il 或ハ elle ナル 代名詞ノ

間ノ 同様ニ 和韻文字ナル t： aima-t-li ? aimera-t-
愛シタ 彼ガ カ 愛スルタロウ

¹ elle ? ² a-t-il ³ aime ?
彼ガカク 彼ガ 愛シタカ

aima-t-il ? ナル 附屬法ノ半過去ト 彼ガカ
愛シタ 彼ガ

定過去ヲ混ヨテハナラヌ、

171. 凡テノ働詞ハ凡テノ時ニ於テ及ヒ凡テノ法ニ於テ ne, ... pas, ne... point ナル詞ノ助ケニ於テ打消シ様ニ已レテ變化スルヲ得ル、

單ナル時ニ對テハ人ガ代名詞及ヒ働詞ノ間ニ ne ナル詞而シテ働詞ノ後トニ pas 或ハ point ナル詞ヲ置ク：
¹ je ² n'aime pas, ¹ je ³ n'aimais ² point 等、
私ガ 愛セヌ 私ガ 愛セザリシ 決シテ

組立タル時ニ對テハ人ガ代名詞及助働詞ノ間ニ ne ナル詞而シテ助働詞及ヒ働詞其レテ人ガ變化スル所ノ働詞ノ過去分詞ノ間ニ pas 或ハ point ナル詞ヲ置ク、

其レ故ニ直説法ニ於テ云フデアロウ：

現在、 過去、

je n'aime pas 或ハ je je n'ai pas 或ハ je
私ガ 愛セヌ 私ガ 私ガザリシ 私ガ

n'aim point. n'ai point aimé.
愛セヌ 決シテ サリシ 決シテ 愛セ

tu n'aimes pas. tu n'as pas aimé.
汝ガ 愛セヌ 汝ガ ザリシ 愛セ

il n'aime pas.
彼ガ 愛セヌ

il n'a pas aimé.
彼ガ ザリシ 愛セ

nous n'aimons pas.
我々が 愛セヌ

nous n'avons pas aimé.
我々が ザリシ 愛セ

vous n'aimez pas.
汝等ガ 愛セヌ

vous n'avez pas aimé.
汝等ガ ザリ 愛セ

ils n'aiment pas.
彼等ガ 愛セヌ

ils n'ont pas aimé.
彼等ガ ザリシ 愛セ

疑問上及打消上ノ變化、

働詞ハ又々然シナガラ直説法ノミニ於テ一度ニ疑問上及ヒ打消上ノ變化ヲ持ツヲ得ル、確定シタル時ニ於テ代名詞ハ疑問上ノ變化ニ於ケル如ク働詞ノ後トニ已レテ持テ來タス而シテ第二ノ打消ヲ先キ立ツ、完全ナル時ニ於テハ代名詞及ヒ第二打消ハ助働詞及ヒ分詞ノ間ニ已レテ置ク：
ne pas, ne... point ナル打消ハ其故ニ單ニ打消ノ變化ノ如ク精密ニ已レテ

置ク：
¹ Je ² n'aime point, ³ n'aimé-¹ je ² point ? — ¹ Je
私ガ 愛セヌ 決シテ 愛セヌ 私ガ 決シテカ 私ガ
³ n'ai pas aimé, ¹ n'ai-je pas aimé ?
ザリシ 愛セ ザリ私ガ シ 愛セカ

其レ故ニ人ガ單數ニ於テ云フデアロウ：

現在、 過去、

² N'aimé-je ¹ pas ? 或ハ ³ N'ai-je ⁴ pas (或ハ point)
愛セ 私ガ ヌカ ザリ私ガ シ 決シテ

n' aime-je point ? 愛セヌ 私ガ 決シテ カ	aimé ? 愛セ カ
N'aimes-tu pas ? 愛シ 汝ガ ヌ カ	N'as-tu pas (或ハ point) ザリ 汝ガ シ 決シテ
	aimé ? 愛セ カ

複數ハ何ノ困難モ顯ハサヌ—二ツノ約束法ガ屢々

用ヒラル、 : N'aimerait-il pas ? N'auriez-vous pas consenti ?
愛セヌデモアロウ 彼ガ カ ザリシデモアロウ
汝等ガ 承諾セ カ

受働ノ格變化、

172. 夫レガツコニ受働格ニ對テ一ノ變化ナラデハ持タヌ、受身働詞ヲ變化スル爲メニハ働詞ノ主格ト分詞ヲ一致セシムルヲ注意ヲ持ツ、être 助働詞有ノ凡テノ法、時、數及ビ人稱ニ變ズ可キ過去分詞ヲ結び付ケルヲ夫レガ充分スル、

變ズ可キ過去分詞ハ形容詞ノ如キ同ノ規則ニ從ツテ彼ノ女性及ビ彼ノ複數ヲ形ヲ造ル : aimé 女性ハ aimée ; 複數ニ於テハ aimé 女性ハ saimées.

其レ故ニ人ガ云フデアロウ :

男性ニ於テ、 Je suis aimé. 私ガ ル、 愛サ	女性ニ於テ、 je suis aimée. 私ガ ル、 愛サ
-------------------------------------	--------------------------------------

Nous sommes aimés. Nous sommes aimées.
我々が ル、 愛サ 我々が ル、 愛サ

Etre aimé ナル自働詞ノ變化、
愛サル、

直說法、

現在、	過去、
-----	-----

私ガ愛サル、	私ガ愛サレタ
汝ガ愛サル、	汝ガ愛サレタ
彼ガ愛サル、	彼ガ愛サレタ
我々が愛サル、	我々が愛サレタ
汝等ガ愛サル、	汝等ガ愛サレタ
彼等ガ愛サル、	彼等ガ愛サレタ

半過去、	大過去、
------	------

私ガ愛サレシ	私ガ愛サレタリシ
汝ガ愛サレシ	汝ガ愛サレタリシ
彼ガ愛サレシ	彼ガ愛サレタリシ
我々が愛サレシ	我々が愛サレタリシ
汝等ガ愛サレシ	汝等ガ愛サレタリシ
彼等ガ愛サレシ	彼等ガ愛サレタリシ

定過去、	先立過去、
------	-------

私ガ愛サレタ	私ガ愛サレタリキ
汝ガ愛サレタ	汝ガ愛サレタリキ
彼ガ愛サレタ	彼ガ愛サレタリキ
我々が愛サレタ	我々が愛サレタリキ
汝等ガ愛サレタ	汝等ガ愛サレタリキ

彼等が愛サレタ

未 來、

私が愛サル、デアロウ

汝が愛サル、デアロウ

彼が愛サル、デアロウ

我々が愛サル、デアロウ

汝等が愛サル、デアロウ

彼等が愛サル、デアロウ

約束法、

私が愛サル、デモアロウ

汝が愛サル、デモアロウ

彼が愛サル、デモアロウ

我々が愛サル、デモアロウ

汝等が愛サル、デモアロウ

彼等が愛サル、デモアロウ

現 在、

愛セラレヨ

愛セラレヨ一ヨ

愛セラレヨ

現 在、

私が愛サル、

汝が愛サル、

汝等が愛サレタリキ

先立未來、

私が愛サレタデアロウ

汝が愛サレタデアロウ

彼が愛サレタデアロウ

我々が愛サレタデアロウ

汝等が愛サレタデアロウ

彼等が愛サレタデアロウ

先立約束法、

私が愛サレタデモアロウ

汝が愛サレタデモアロウ

彼が愛サレタデモアロウ

我々が愛サレタデモアロウ

汝等が愛サレタデモアロウ

彼等が愛サレタデモアロウ

命 令 法、

過 去、

愛セラレタレヨ

愛セラレタレヨ

愛セラレタレヨ

附 屬 法、

過 去、

私が愛サレタ

汝が愛サレタ

彼が愛サル、

我々が愛サル、

汝等が愛サル、

彼等が愛サル、

半過去、

私が愛サレシ

汝が愛サレシ

彼が愛サレシ

我々が愛サレシ

汝等が愛サレシ

彼等が愛サレシ

彼が愛サレタ

我々が愛サレタ

汝等が愛サレタ

彼等が愛サレタ

大過去、

私が愛サレタリシ

汝が愛サレタリシ

彼が愛サレタリシ

我々が愛サレタリシ

汝等が愛サレタリシ

彼等が愛サレタリシ

不 定 法、

現 在、

愛サル

過 去、

愛サレタ

分 詞 法、

現 在、

愛サレツ、又愛サル、所ノ

過 去、

愛サレタ所デ

變化ス可キ過去分詞、

愛サレタル女性、愛サレタル

再 歸 格 ノ 變 化、

173. 再歸格ハ代名詞ノ二重ニ依テ働作格カラ己

レヲ形ヲ造ル、其レ故ニ j' aime' ハ再歸格
私が愛スル

コ於テハ je m'aime, je nourris ハ je me
 私が 私ヲ 愛スル 私が 養ナフ 私が 私ヲ
 nourris, j'aperçois ハ je m'aperçois, j'
 養ナフ 私が 見ル 私が 私ヲ 見ル 私が
 interromps ハ je m'interromps ヲ爲ス、
 斷ツ 私が 私ヲ 斷ツ

或ル働詞コ於テハ働作ノ形ヲ用キラズアル彼
 等ガ再歸ノ形ノ下コナラデハ己レヲ用ヒヌ je me
 私が 私ヲ

repens 此ノ働詞ハ代名働詞ト己レヲ呼ブ、
 悔ユル

174. 再歸働詞ハ代名詞ノ二重及ヒ avoir 助働詞
 ノ代リニ être 助働詞ノ用ヒノ外四ツノ働キ掛ケノ
 變化ノ雛形ノ上コ己レヲ變化スル、自働詞コ於ケル
 如ク分詞ハ常ニ主格ト己レヲ一致スル、

其レ故コ人ガ云フデアロウ：

男性ニ於テ、

女性ニ於テ、

1	2	4	3	1	2	4	3
il	s'	est	reposé	elle	s'	est	reposè
彼ガ	己レヲ	タ	憩スメ	彼ガ	己レヲ	タ	憩スメ
1	2	4	3	1	2	4	3
ils	se	sont	reposes	elles	se	sont	reposés
彼等ガ	己レヲ	タ	憩ガメ	彼等ガ	己レヲ	タ	憩スメ

se reposer ナル再歸詞働ノ變化、
 己レヲ憩ムル

直説法、

現在、

過去、

私が私ヲ憩スムル
 汝が汝ヲ憩スナル
 彼が己レヲ憩スムル
 我々が我々ヲ憩スムル
 汝等が彼等ヲ憩スムル
 彼等が己レヲ憩スムル

半過去、

私が私ヲ憩メシ
 汝が汝ヲ憩メシ
 彼が己レヲ憩メシ
 我々が我々ヲ憩メシ
 汝等が汝等ヲ憩メシ
 彼等が己レヲ憩メシ

定過去、

私が私ヲ憩メタ
 汝が汝ヲ憩メタ
 彼が己レヲ憩メタ
 我々が我々ヲ憩メタ
 汝等が汝等ヲ憩メタ
 彼等が己レヲ憩メタ

未來、

彼が己レヲ憩ムルデアロウ
 汝が汝ヲ憩ムルデアロウ
 彼が己レヲ憩ムルデアロウ
 我々が我々ヲ憩ムルデアロウ

私が私ヲ憩スメタ
 汝が汝ヲ憩スメタ
 彼が己レヲ憩スメタ
 我々が我々ヲ憩スメタ
 汝等が汝等ヲ憩スメタ
 彼等が己レヲ憩スメタ

大過去、

私が私ヲ憩メタリシ
 汝が汝ヲ憩メタリシ
 彼が己レヲ憩メタリシ
 我々が我々ヲ憩メタリシ
 汝等が汝等ヲ憩メタリシ
 彼等が己レヲ憩メタリシ

先立過去、

私が私ヲ憩メタリキ
 汝が汝ヲ憩メタリキ
 彼が己レヲ憩メタリキ
 我々が我々ヲ憩メタリキ
 汝等が汝等ヲ憩メタリキ
 彼等が己レヲ憩メタリキ

先立未來、

私が私ヲ憩メタデアロウ
 汝が汝ヲ憩メタデアロウ
 彼が己レヲ憩メタデアロウ
 我々が我々ヲ憩メタデアロウ

汝等が汝等ヲ憩ムルデアロウ	汝等が汝等ヲ憩メタデアロウ
彼等が已レヲ憩ムルデアロウ	彼等が已レヲ憩メタデアロウ

約束法、

先立約束法、

私が私ヲ憩ムルデモアロウ	私が私ヲ憩メタデモアロウ
汝が汝ヲ憩ムルデモアロウ	汝が汝ヲ憩メタデモアロウ
彼が已レヲ憩ムルデモアロウ	彼が已レヲ憩メタデモアロウ
我々が我々ヲ憩ムルデモアロウ	我々が我々ヲ憩メタデモアロウ
汝等が汝等ヲ憩ムルデモアロウ	汝等が汝等ヲ憩メタデモアロウ
彼等が已レヲ憩ムルデモアロウ	彼等が已レヲ憩メタデモアロウ

命令法、

現在、

過去、

汝ヲ憩メヨ
我々ヲ憩メヨ一ヨ
汝等ヲ憩メヨ

(不 用)

附 屬 法、

現在、

過去、

私が私ヲ憩ムル	私が私ヲ憩メタ
汝が汝ヲ憩ムル	汝が汝ヲ憩メタ
彼が已レヲ憩ムル	彼が已レヲ憩メタ
我々が我々ヲ憩ムル	我々が我々ヲ憩メタ
汝等が汝等ヲ憩ムル	汝等が汝等ヲ憩メタ
彼等が已レヲ憩ムル	彼等が已レヲ憩メタ

半過去、

大過去、

私が私ヲ憩メシ	私が私ヲ憩メタリシ
---------	-----------

汝が汝ヲ憩メシ	汝が汝ヲ憩メタリシ
彼が已レヲ憩メシ	彼が已レヲ憩メタリシ
我々が我々ヲ憩メシ	我々が我々ヲ憩メタリシ
汝等が汝等ヲ憩メシ	汝等が汝等ヲ憩メタリシ
彼等が已レヲ憩メシ	彼等が已レヲ憩メタリシ

不定法、

現在、

過去、

已レヲ憩ムル	已レヲ憩メタ
--------	--------

分詞法、

現在、

過去、

已レヲ憩メツ、	已レヲ憩メタ所デ
又已レヲ憩ムル所	

變化ス可キ過去分詞、

憩ンダル女性ハ憩ンダル

人ガ單ニ直説法ニ用ヒラシムル疑問上ノ變化ニ對

ヲ云フデアロウ：現在 Me² reposé—je^{1 4} ? Te²
私ヲ 憩ムル 私ガカ 汝ヲ

reposes—tu^{1 4} ? Se² repose—t—il^{1 4} ? 等、半過去 Nous²
憩ムル 汝ガカ 已レヲ 憩ムル 彼ガカ 我々ヲ

repositions—nous^{1 4} ? Vous² reposiez—vous^{1 4} ? Se²
憩メシ 我々がカ 汝等ヲ 憩メシ 汝等ガカ 已レヲ

reposaient—ils^{1 4} ? 未來 Se² reposera—t—il^{1 4} ? 先
憩メシ 彼等ガカ 已レヲ 憩ムルデアロウ 彼カ

立約束法 Nous² serions—nous^{1 4} reposés⁵ ?
我々ヲ タデモアロウ 我々が 憩メタ カ

打消ノ變化其レハ凡テノ時ニ及ビ凡テノ法ニ用ヒラル、所ノ打消ノ變化ニ對テハ人ガ云フデアロウ :

¹Je ne ²me suis pas (或ハ point) ³reposé — ¹Tu ne
私ガ 私ヲ ナガツタ 憩メ 汝ガ
²te reposes pas — ¹Elle ne ²se reposait pas — ¹Nous
汝ガ 憩メ マ 彼ガ 已レヲ 憩メザリ シ 我々ガ
ne ²nous ⁴reposâmes point — ¹Vous ne ²vous
我々ガ 憩メタナカツ 決シテ 汝等ガ 汝等ヲ
reposerez pas — Ne ¹vous ²reposez pas — ¹Qu'elles
憩メマデアロウ 汝等ガ 憩マヌ 丁 彼等ガ
ne ²se fussent pas ³reposées — Ne pas ¹se ²reposer
已レヲ ナカツタ 憩メ マヌ 已レヲ 憩
— Ne ¹s' ³étant pas ²repose,
已レヲ マ所デ 憩メ

單ニ直説法ニ用ヒラレタル一度ニ疑問上及ビ打消上ノ變化ニ對テ人ガ云フデアロウ : Ne ²me

⁴suis — ¹je pas (或ハ point) ³reposé ? — Ne ²vous
ナカツタ 私ガ 憩メ カ 汝等ヲ
⁴reposerez — ¹vous point — ¹Ces ²dames ne ⁴se
憩メマデアロウ 汝等ガ 決シテ 此ノ 婦人ハ 已メヲ
⁶seraient — ³elles pas ⁵reposées ?
カツタデモアロウ 彼等ガ 憩メナカ

175. 相互ノ働詞ハ再歸働詞其レハ他ノモノ、上ニ多クノ主格ノ働キヲ言顯ハス所ノ再歸働詞デアル

ils se battent, ils s'entre-choquent ノ
彼等ガ 已レヲ 撃チ合フ 彼等ガ 已レヲ 衝キ合フ
如シ、彼等ガ全ク他ノ再歸働詞ノ如ク已レヲ變化スル、然レ乍ラ彼等ガ複數ニナラデハ用ヒラレヌ: nous
我々ガ
nous entre-choquons, vous vous entre-choquez,
我々ガ 衝キ合フ 汝等ガ 汝等ヲ 衝キ合フ
ils s'entre-choquent, 過去ハ nous nous
彼等ガ 已レヲ 衝キ合フ 我々ガ 我々ヲ
sommes entre-choques, vous vous êtes entre-
衝キ合フタ 汝等ガ 汝等ヲ 衝キ合フ
choques 等、
愛

176. 中性働詞ハ甚ダ僅カナル數ノ取除ケニ於テ全ク他働詞ノ如ク四ツノ變化ノ雛形ノ上ニ已レヲ變化スル、

其レ故ニ中性働詞ナル résister ハ aimer ノ上ニ已レヲ變化スル中性働詞ナル plaire ハ rendre ノ上ニ已レヲ變化スル等、

Etre ナ以テ變化サレタル中性働詞、

177. 中性働詞ノ甚ダ僅カナル數ハ être 助働詞ヲ以テ組立タル時ニ於テ已レヲ變化スル、

178. 中性働詞其レハ être 助働詞ヲ以テ已レヲ變化スル所ノ中性働詞ニ於テ分詞ハ組立タル時ニ於

テ變ズヘク有ル、

其レ故ニ人ガ云フデアロウ、

男性ニ於テ、

女性ニ於テ、

Je suis tombé
私ガ 落ちタ

Je suis tombé
私ガ 落ちタ

tu es tombé
汝ガ 落ちタ

tu es tombé
汝ガ 落ちタ

il est tombé
彼ガ 落ちタ

il est tombé
彼ガ 落ちタ

nous sommes tombé
我々ガ 落ちタ

nous sommes tombé
我々ガ 落ちタ

vous êtes tombé
汝等ガ 落ちタ

vous êtes tombé
汝等ガ 落ちタ

ils sont tombé
彼等ガ 落ちタ

ils sont tombé.
彼等ガ 落ちタ

Tomber 動詞ノ變化、
落ちル

直説法、

現在、

過去、

私ガ落ちル

私ガ落ちタ

汝ガ落ちル

汝ガ落ちタ

彼ガ落ちル

彼ガ落ちタ

我々ガ落ちル

我々ガ落ちタ

汝等ガ落ちル

汝等ガ落ちタ

彼等ガ落ちル

彼等ガ落ちタ

半過去、

大過去、

私ガ落ちシ

私ガ落ちタリシ

汝ガ落ちシ

汝ガ落ちタリシ

彼ガ落ちツ

彼ガ落ちタリシ

我々ガ落ちシ

我々ガ落ちタリシ

受愛ガ落ちシ

汝等ガ落ちタマシ

彼等ガ落ちシ

彼等ガ落ちタリシ

定過去、

先立過去、

私ガ落ちタ

私ガ落ちタリキ

汝ガ落ちタ

汝ガ落ちタリキ

彼ガ落ちタ

彼ガ落ちタリキ

我々ガ落ちタ

我々ガ落ちタリキ

汝等ガ落ちタ

汝等ガ落ちタリキ

彼等ガ落ちタ

彼等ガ落ちタリキ

未來、

先立未來、

私ガ落ちルデアロウ

私ガ落ちタデアロウ

汝ガ落ちルデアロウ

汝ガ落ちタデアロウ

彼ガ落ちルデアロウ

彼ガ落ちタデアロウ

我々ガ落ちルデアロウ

我々ガ落ちタデアロウ

汝等ガ落ちルデアロウ

汝等ガ落ちタデアロウ

彼等ガ落ちルデアロウ

彼等ガ落ちタデアロウ

約束法、

先立約束法、

私ガ落ちルデモアロウ

私ガ落ちタデモアロウ

汝ガ落ちルデモアロウ

汝ガ落ちタデモアロウ

彼ガ落ちルデアモロウ

彼ガ落ちタデモアロウ

我々ガ落ちルデモアロウ

彼等ガ落ちタデモアロウ

彼等ガ落ちルデアモアロウ

彼等ガ落ちタデモアロウ

彼等ガ落ルデモアロウ

彼等ガチ落デモアロウ

命令法、

現在、

過去、

落ちヨ

落ちタレヨ

落ちヨ一ヨ

落ちタレヨ

落ちヨ

落ちタレヨ

附屬法、

現在、

過去、

私が落ちル

私が落ちタ

汝が落ちル

汝が落ちタ

彼が落ちル

彼が 落ちタ

我々が落ちル

我々が落ちタ

汝等が落ちル

汝等が落ちタ

彼等が落ちル

彼等が落ちタ

半過去、

大過去、

私が落ちシ

私が落ちタリシ

汝が落ちシ

汝が落ちタリシ

彼が落ちシ

彼が落ちタリシ

我々が落ちシ

我々が落ちタリシ

汝等が落ちシ

汝等が落ちタリシ

彼等が落ちシ

彼等が落ちタリシ

不定去、

現在、

過去、

落ちル

落ちタ

分詞法、

現在、

過去、

落ちツ、又落ちル所ノ

落ちタ所デ

變化ス可キ過去分詞、

落ちタル、女性、落ちタル

Etre ナ以テ變化サレタル中性働詞ノ上ノ注意、

179. 中性働詞其レハ être ヲ以テ己レヲ變化ス

ル所ノ中性働詞ニ於テ助働詞ハ分詞ノ過去其レハ然

ルキニ人ガ étant aimé 或ハ ayant été aimé ノ
愛サレタ所ノ 愛サレタ所ノ

代リニ aimé ト云ヒ得ル如ク étant tombé ノ代
愛サレタル 落トサレタ所ノ

リニ tombé ナル單ナル過去分詞ト己レヲ混ズル
落トサレタル

所ノ分詞ノ過去ニ於テ己レヲ節略シ得ル、

然レ乍ラ中性働詞其レハ avoir ナ以テ己レヲ變化

スル所ノ中性働詞ニ於テ過去分詞ハ獨リ己レヲ用ユ

ルヲ得ヌ、人ガ單ニ vécu, langui ト云フヲ
生キタル 羸セタル

得ヌ、 ayant vécu, ayant langui ト云ハネハナ
生キタ所ノ 羸セタ所ノ

ヲヌ、

再歸中性働詞、

180. 中性働詞ノ大ナル數ハモノ其レハ働作ヲ言

顯ス所ノモノ、中ニ他働詞ノ如ク再歸格ヲ持テ得ル、

181. 再歸中性働詞ハ再歸他働詞ノ如ク己レヲ變化スル、

單ニ組立タル時ニ於テ分詞ハ變ズ可カラズ止マル、

其レ故ニ人ガ性且ツ人稱ノ一ノ區別ヲ爲スヲナク云フデアロウ：

男性ニ於テ、

女性ニ於テ、

¹ Je ² me ⁴ suis ³ plu	¹ Je ² me ⁴ suis ³ plu
私ガ私ニタ氣ニ叶フ	私ガ私ニタ氣ニ叶フ
¹ Tu ² t' ⁴ es ³ plu	¹ Tu ² t' ⁴ es ³ plu
汝ガ私ニタ氣ニ叶フ	汝ガ私ニタ氣ニ叶フ
¹ Il ² s' ⁴ est ³ plu	¹ elle ² s' ⁴ est ³ plu
彼ガ己レニタ氣ニ叶フ	彼ガ己レニタ氣ニ叶フ
¹ nous ² nous ⁴ sommes ³ plu	¹ nous ² nous ⁴ sommes ³ plu
我々が己レニタ氣ニ叶フ	彼等が己レニタ氣ニ叶フ
¹ vous ² vous ⁴ êtes ³ plu	¹ vous ² vous ⁴ êtes ³ plu
汝等が己レニタ氣ニ叶フ	汝等が汝等ニタ氣ニ叶フ
¹ ils ² se ⁴ sont ³ plu	¹ ils ² se ⁴ sont ³ plu.
彼等が己レニタ氣ニ叶フ	彼等が己レニタ氣ニ叶フ

Se plaire ナル再歸働詞ノ變化、
己レニ氣ニ叶ナフ

直説法、

現在、

過去、

私ガ私ニ氣ニ叶ナフ	私ガ私ニ氣ニ叶ツタ
汝ガ汝ニ氣ニ叶ナフ	汝ガ汝ニ氣ニ叶ツタ
彼ガ己レニ氣ニ叶ナフ	彼ガ己レニ氣ニ叶ツタ
我々が我々ニ氣ニ叶ナフ	我々が我々ニ氣ニ叶ツタ
彼等が彼等ニ氣ニ叶ナフ	彼等が彼等ニ氣ニ叶ツタ
彼等が己レニ氣ニ叶ナフ	彼等が己レニ氣ニ叶ツタ

半過去、

大過去、

私ガ私ニ氣ニ叶ヒシ	私ガ私ニ氣ニ叶ツタリシ
汝ガ汝ニ氣ニ叶ヒシ	汝ガ汝ニ氣ニ叶ツタリシ
彼ガ己レニ氣ニ叶ヒシ	彼ガ己レニ氣ニ叶ツタリシ
我々が我々ニ氣ニ叶ヒシ	我々が我々ニ氣ニ叶ツタリシ
彼等が彼等ニ氣ニ叶ヒシ	彼等が彼等ニ氣ニ叶ツタリシ
彼等が己レニ氣ニ叶ヒシ	彼等が己レニ氣ニ叶ツタリシ

定過去、

先立過去、

私ガ私ニ氣ニ叶ツタ	私ガ私ニ氣ニ叶ツタリキ
汝ガ汝ニ氣ニ叶ツタ	汝ガ汝ニ氣ニ叶ツタリキ
彼ガ己レニ氣ニ叶ツタ	彼ガ己レニ氣ニ叶ツタリキ
我々が我々ニ氣ニ叶ツタ	我々が我々ニ氣ニ叶ツタリキ
彼等が彼等ニ氣ニ叶ツタ	彼等が彼等ニ氣ニ叶ツタリキ
彼等が己レニ氣ニ叶ツタ	彼等が己レニ氣ニ叶ツタリキ

未來、

先立未來、

私ガ私ニ氣ニ叶ナフデアロウ	私ガ私ニ氣ニ叶ツタデアロウ
汝ガ汝ニ氣ニ叶ナフデアロウ	汝ガ汝ニ氣ニ叶ツタデアロウ
彼ガ己レニ氣ニ叶ナフデアロウ	彼ガ己レニ氣ニ叶ツタデアロウ

彼等が已レニ氣ニ叶ナフデアロウ	我々が我々ニ氣ニ叶ツクデアロウ
彼等が彼等ニ氣ニ叶ナフデアロウ	汝等が汝等ニ氣ニ叶ツクデアロウ
彼等が彼等ニ氣ニ叶ナフデアロウ	彼彼が已レニ氣ニ叶ツクデアロウ

約束法、

先立約束法、

私が私ニ氣ニ叶フデモアロウ	私が私ニ氣ニ叶ツクデモアロウ
汝が汝ニ氣ニ叶フデモアロウ	汝が汝ニ氣ニ叶ツクデモアロウ
彼が已レニ氣ニ叶フデモアロウ	彼が已レニ氣ニ叶ツクデモアロウ
我々が我々ニ氣ニ叶フデモアロウ	我々が我々ニ氣ニ叶ツクデモアロウ
汝等が汝等ニ氣ニ叶フデモアロウ	汝等が汝等ニ氣ニ叶ツクデモアロウ
彼等が已レニ氣ニ叶フデモアロウ	彼等が已レニ氣ニ叶ツクデモアロウ

命令法、

現在、

過去、

汝ヲ氣ニ叶ヘヨ
我々ヲ氣ニ叶ヘヨ一ヨ
汝等ヲ氣ニ叶ヘヨ

(不 用)

附屬法、

現在、

過去、

私が私ニ氣ニ叶ナフ	私が私ニ氣ニ叶ツク
汝が汝ニ氣ニ叶ナフ	汝が汝ニ氣ニ叶ツク
彼が已レニ氣ニ叶ナフ	彼が已レニ氣ニ叶ツク
我々が我々ニ氣ニ叶ナフ	我々が我々ニ氣ニ叶ツク
彼等が已レニ氣ニ叶ナフ	彼等が彼等ニ氣ニ叶ツク
彼等が已レニ氣ニ叶ナフ	彼等が已レニ氣ニ叶ツク

半過去、

大過去、

私が私ニ氣ニ叶ヒシ	私が私ニ氣ニ叶ツタリシ
汝が汝ニ氣ニ叶ヒシ	汝が汝ニ氣ニ叶ツタリシ
彼が已レニ氣ニ叶ヒシ	彼が已レニ氣ニ叶ツタリシ
我々が我々ニ氣ニ叶ヒシ	我等が我々ニ氣ニ叶ツタリシ
汝等が汝等ニ氣ニ叶ヒシ	汝等が汝等ニ氣ニ叶ツタリシ
彼等が已レニ氣ニ叶ヒシ	彼等が已レニ氣ニ叶ツタリシ

不定法、

現在、

過去、

已レニ氣ニ叶ナフ 已レニ氣ニ叶ツク

分詞法、

現在、

過去、

已レニ氣ニ叶ヒツ、 已レニ氣ニ叶ナツタ所デ
又已レニ氣ニ叶ナフ所ノ

變ズ可カラザル過去分詞、

氣ニ叶ツタル

一人稱働詞、

182. 一人稱働詞ハモノ其レハ或ル時ニ於テ單數ノ第三人稱ナル單ナル人稱ナラデハ持ヌ所ノモノ

デアル il faut, il pleut ノ如シ、
要スル 雨降ル

殆ソド彼等ガ中性働詞カラ決シテ相違セヌ、而シテ彼等ガ殆ソ凡テ avoir 助働詞ヲ以テ四ツノ働キ掛ケノ變化ノ雛形ノ上ニ已レテ變化スル、

Neiger ナル一人稱動詞ノ變化、
雪降ル

直 説 法、

現 在、

雪降ル

過 去、

雪降ツタ

半過去、

雪降リシ

大過去、

雪降ツタリシ

定過去、

雪降ツタ

先立過去、

雪降ツタリキ

未 來、

雪降ルデアロウ

先立未來、

雪降ツタデアロウ

約束手、

雪降ルデモアロウ

先立約束手、

雪降ツタデモアロウ

附 屬 法、

現 在、

雪降ルヲ

過 去、

雪降ツタヲ

半過去、

雪降リシヲ

大過去、

雪降ツタリシヲ

不 定 法、

現 在、

雪降ルヲ

過 去、

雪降ツタヲ

分 詞 法、

變ズ可カラザル過去分詞、

雪降ツタル

一人稱動詞ノ變化ノ上ノ注意、

183. 一人稱動詞ハ決シテ命令法ヲ持タヌ何ソト
ナレハ命令法ハ決シテ第三人稱ヲ持タヌ故ニ、

184. 彼等カ單ナル分詞其レハ單ニ組立タル時ニ
於テ用ヒラレタル變ズ可カラザル過去分詞デアル所
ノ單ナル分詞ナラデハ持タヌ : il a neigé, il avait
雪降ツタ 雪降ツ

neigé 等、
タリシ

185. 或ル中性或ハ再歸動詞ハ仮令彼等カ其外凡
テノ彼等ノ時及ヒ凡テノ彼等ノ人稱ヲ持ツト雖モ一
人稱動詞ノ如ク己レヲ用ユル、其レ故ニ arriver,
到着スル

se trouver ナル動詞カラ人ガ il arrive, il
已レテ見出ス 出來スル

se trouve ナル一人稱動詞ヲ引出ス、
現存スル

不規則動詞及缺式動詞、

186. 不規則動詞ハモノ其レハ全ク四ツノ變化ノ
離形ニ準シテアラヌ所ノモノデアル、

187. 動詞ハ若シ此時カ通常ノ形象カラ己レヲ遠
ザクルキハ彼等ノ根元ノ時ニ於ケルニモセヨ若シ此

ノモノガ規則上ニ根元ノ時カラ己レテ形ヲ造ラヌキ
ハ彼等ノ支葉ノ時ニ於ケルニモモ不規則デアアル、

188. 夫レガソコニ甚ダ不規則ナル働詞ヲ持ツ

aller ナル働詞其レハ直説法ノ現在ニ je vais, tu
行ク 私ガ 行ク 汝ガ

vas, il va, nous allons, vous allez, ils
行ク 彼ガ 行ク 我々ガ 行ク 汝等ガ 行ク 彼等ガ

vont. 半過去ニ j' allais, 定過去ニ j' allai. 未
行ク 私ガ 行キシ 私ガ 行ツタ

來ニ j' irai, 約束法ニ j' irais 等ヲ爲
私ガ 行クデアロウ 私ガ 行クデモアロウ

ス所ノ aller ナル働詞ノ如シ、
行ク

他ノモノハ或ル時ニ或ハ或ル人稱ニナラデハ不規

則デアラス envoyer ナル働詞其レハ j' enverrai
送ル 私ガ 送ルデアロウ

ナル未來ニ及ビ j' enverrai ナル約束法ニナラ
私ガ 送ルデモアロウ

デハ不規則デアラス所ノ envoyer ナル働詞ノ如シ、
送ル

dire ナル働詞ハ彼等ノ根元ノ時ニ於テ而シテ其他直
言フ

説法ノ現在ノ復數ノ第二人稱ニ於テ不規則デアアル

vous dites 而シテ vous disez ニ非ラズ、
汝等ガ 言フ

189. 缺式働詞ハモノ其レハ凡テノ彼等ノ時及ビ

凡テノ彼等ノ人稱ヲ持タヌ所ノモノデアアル、其故ニ

frire ナル働詞ハ不定法ノ現在ニ直説法ノ現在
油煎スル

(je fris) ニ及ビ過去分詞 (frit) ニナラデハ用ヒ
私ガ 油煎スル 油煎シタル

ラレテアラヌ、

缺式働詞ノ過半ハ同時ニ不規則デアアル、

190. 不規則働詞ノ表

不定法ノ 現在	直説法ノ 現在	定過去	現在分詞	過去分詞
第一ノ變化				
aller 行ク	je vais 私ガ 行ク	j' allai 私ガ 行ツタ	allant 行キツ、	allé 行カレタル
emayer 送ル	je ' envoie 私ガ 送ル	j' emogai 私ガ 送ツタ	emoyant 送リツ、	emoyé 送ラレタル
第二ノ變化				
acquérir 獲ル	j' acquiers 私ガ 獲ル	j' acquis 私ガ 獲タ	acquérant 獲ツ、	acquis 獲ラレタル
bénir 祝スル	je bénis	je bénis	bénissant	béni
bouillir 沸騰スル	je bous	je bouillis	bouillant	bouilli
courir 走ル	je cours	je courus	courant	couru
couvrir 蔽フ	je couvre	je couvris	couvrant	couvert
cueillir 採摘スル	je cueille	je cueillis	cueillant	cueilli
dormir 眠ル	je dors	je dormis	dormant	dormi
faillir 誤ル	je faux	je faillis	faillant	failli

fleurir 花咲ク	je fleuris	je fleuris	fleurissant	fleuri
fuir 逃ル	je fuis	je fuis	fuyant	fui
(gésir) 横臥スル	il gît	gisant
hair 怨ムル	je hais	je haïs	haïssant	haï
mentir 欺ク	je mens	je mentis	mentant	menti
mourir 死スル	je meurs	je mourus	mourant	mort
offrir 捧グル	j' offre	j' offris	offrant	offert
ouvrir 開ラク	j' ouvre	j' ouvris	ouvrant	ouvert
partir 出發スル	je pars	je partis	partant	parti
se repentir 後悔スル	je me repens	je merementis	se repentant	repenti
sentir 感ズル	je sens	je sentis	sentant	senti
servir 用立ツ	je sers	je servis	servant	servi
sortir 出ル	je sors	je sortis	sortant	sorti
souffrir 苦シム	je souffre	je souffris	souffrant	souffert
tenir 保ツ	je tiens	je tins	tenant	tenu
tressaillir 震フ	je fressaille	je fressaillis	tressaillant	fressailli
venir 來ル	je viens	je vins	venant	venu

vêtir 着衣スル	je vêts	je vêtis	vêtant	vêtu
第三ノ變化				
s'asseoir 坐スル	je m'assieds	je m'assis	s'asseyant	assis
déchoir 墮ル	je déchois	je déchus	déchu
falloir 要スル	il faut	il fallut	fallu
mouvoir 動カス	je meus	je mus.	mouvant	mû
pleuvoir 雨降ル	il pleut	il plut	pleuvant	plu
pouvoir 能フ	il puis	je pus	pouvant	pu
savoir 知ル	je sais	je sus	sachant	su
valoir 價ヒスル	je vauX	je valus	valant	valu
voir 見ル	je vois	je vis	voyant	vu
vouloir 望ム	je veux	je voulus	voulant	voulu
第四ノ變化				
battre 打ツ	je bats	je batis	battant	battu
boire 飲ム	je bois	je bus	buvant	bu
braire 嘶ク	il brait

bruire 響ク	il bruit	bruyant
circoncire 陰莖ノ皮ヲ割ク	je circoncis	je circoncis	circoncis
clore 閉ヅル	je clos	clos
conclure 決定スル	je conclus	je conclus	concluant	conclu
conduire 導ビク	je conduis	je conduisis	conduisant	conduit
confire 漬ケル	je confis	je confis	confisant	confit
connaître 知ル	je bomais	je connus	connaissant	connu
coudre 縫フ	je couds	je cousis	cousant	consu
craindre 怖ル	je crains	je craignis	craignant	crain
croire 信ズル	je crois	je crus	croyant	cru
croître 生長スル	je crois	je crûs	croissant	crû
dire 言フ	je dis	je dis	disant	dit
écrire 書ク	j'écris	j'écrivis	écrivant	écrit
faire 爲ス	je fais	je fis	faisant	fait
frire 油煎スル	je fris.	frit
joindre 連結スル	je joins	je joignis	joignant	joint
lire 讀ム	je lis	je lus	lisant	lu

luire 光ル	je luis	luisant	lui
mettre 置ク	je mets	je mis	mettant	mis
moudre 粉挽スル	je mouds	je maulus	moulant	moulu
naître 生ル	je nais	je naquis	naissant	né
nuire 害スル	je nuis	je nuisis	nuisant	nui
oindre 油塗スル	j'oins	j'oignis	oignant	oint
paraître 現ハル	je parais	je parus	paraissant	paru
plaire 氣ニ叶フ	je plais	je plus	plaisant	plu
prendre 取ル	je prends	je pris	prenant	pris
repaitre 飼フ	je repais	je repus	repaissant	repu
résoudre 溶解スル	je résous	je résolus	résolvant	résolu
rire 笑フ	je ris	je ris	riant	ri
rompre 破ル	je rompis	je rompis	rompant	rompu
soudre 湧出スル
suffire 足ル	je suffis	je suffis	suffisant	suffi
suivre 従フ	je suis	je suivis	suivant	suivi
taire 黙スル	je tais	je tus	taisant	tu

teindre 染ル	je teins	je teignis	teignant	teint
traire 搾乳スル	je traais	trayant	trait
vaincre 勝利スル	je vaincs	je vainquis	vainquant	vaincu
vivre 生活スル	je vir	je vécus	vivant	vécu

不規則働詞ノ上ノ一般ノ注意

191. 組立ラレタル悉ク云へハ語首ニ或ル連字ノ添加ニ依テ他ノ働詞カラ形ヲ造ラレタル不規則働詞ハ單ナル働詞其レニ付テ彼等ガ形ヲ造ラル、所ノ單ナル働詞ノ上ニ己レヲ變化スル、其故ニ *entreprendre* 企圖ス

ndre, *surprendre*, *comprendre*, *reprendre* ハ *prendre* 取ル
襲撃スル 理解スル 再ビ取ル 取ル

ノ上ニ彼等ノ時ヲ形ヲ造ル而シテ人ガ *entreprendre*, 企圖スル

j'entreprends, *j'entrepris*, *entreprenant*, *entrepris* ト云フ人ガ *prendre*, *je prends*, *je pris*, 取ル 私ガ取ル 私ガ取ツタ

prenant, *pris* ト云フ如ク、取ツ、取ラレタル

192. 若シ單ナル働詞ガ不用デアレキハ働詞ガ此働詞ノ間ノ尤モ用ヒラレタルモノ、上ニ彼等ノ時ヲ形ヲ造ル、其故ニ *chercher* ヲ意味スル所ノ *querir* 求ムル

ハ殆ンド最早用ヒニ於テ有ラヌ所ヲ *conquerir*, *re-* 征服スル 請求

querir ナル枝葉ハ *acquérir* ナル働詞ノ雛形ノ上ニ彼獲ル

等ノ時ヲ形ヲ造ル而シテ人ガ *conquerir*, *je conquiers*, 攻路スル 私ガ攻路スル

je conquis, *conquerant*, *conquis* ト云フ、私ガ攻路シタ 攻路シツ、 攻路サレタル

第一變化ノ不規則働詞ノ上ノ注意、

193. *aller* ハ直說法ノ現在ニ於テ左様ニ己レヲ變化行ク

化スル : *je vais* (稀ニ *je vas*) *tu vas*, *il va*, *nous* 私ガ行ク 私ガ行ク 汝ガ行ク 彼ガ行ク 我々が

allons, *vous allez*, *ils vont*, 彼ガ定過去ニ於テ行ク 汝等が行ク 彼等が行ク

j'allai 過去ニ *je suis allé*, 未來ニ於テ *j'irai* 私ガ行ツタ 私ガ行ツタ 私ガ

irai 約束法ニ於テ *j'irais* 命令法ニ於テ行デアロウ 私ガ行デモアロウ

va 附屬法ノ現在ニ *que j'aille* ヲ爲ス、過去ニ行ケヨ 〓私ガ行ク

於テ及ビ尤モ稀レニ定過去ニ於テ彼ガ亦タ *être* 働有

詞ノ時ヲ借ル *j'ai été*, *je fus*. 私ガ有ツタ 私ガ有ツタ

envoyer ハ未來ニ於テ *j'enverrai* 約束法ニ於テ送ル 私ガ送ルデアロウ

j'enverrais ヲ爲ス、私ガ送ルデモアロウ

第二變化ノ不規則ノ上ノ注意、

194. acquérir ハ直說法ノ現在ノ複數ノ第三人稱
獲ル

＝於テ ils acquièrent 未來＝於テ j' acquerrai ;
彼等ガ 獲ル 私ガ 獲ルデアロウ

約束法＝於テ j' acquerrais 附屬法ノ現在＝於テ
私ガ 獲ルデアロウ

que j' acquière , que tu acquières , qu' il acquière ,
私ガ 獲ル 汝ガ 獲ル 彼ガ 獲ル

que nous acquérions , que vous acqueriez , qu' ils
我々が 獲ル 汝等ガ 獲ル 我々が

acquièrent ヲ爲ス、一 此働詞及ビ conquérir ,
獲ル 攻略スル

requérir , s' enquerir ナル同シ種類ノ他ノモノハ不
請求スル 穿鑿スル

定法＝ナラデハ最早用ヒラレテアラヌ所ノ querir
求ムル

ナル昔シノ働詞カラ形造ラル、

benir ハ若シ人ガ教會ノ祈禱ニ依テ神聖トサレタ
ル物ニ付テ話スニ已レテ用ユル所ノ benit, benite
タル タル

ナル過去分詞ノ第二ノ形象ヲ彼ガ持ツテ其レガア
ラスナラハ全ク規則通りデアル : pain bénit ,
麵包 神聖トサレタル

eau bénite les drapeaux ont été bénits.
水 神聖トサレタル 軍旗ガ サレタ 祝

eau bénite les drapeaux ont été bénits.
水 神聖トサレタル 軍旗ガ サレタ 祝

courir ハ未來＝於テ je courrai , 約束法＝於テ
走ル 私ガ 走ルデアロウ

je courrais ヲ爲ス、其他彼ガ規則通りデアル、
私ガ 走ルデアロウ

cueillir ハ未來＝於テ je cueillerai 約束法＝
摘採スル 私ガ 摘採スルデアロウ

於テ , je cueilleais ヲ爲ス、
私ガ 摘採スルデアロウ

faillir ハ manquer ヲ意味スル所テ定過去＝於テ
誤ル 誤マル

及ビ過去分詞＝於テ并ニ其レカラ已レテ形造ル所ノ

時＝於テナラデハ殆ンド用ヒ＝於テアラヌ、反對ニ

彼ノ組立ラレタマ^ル défaillir ハ défaillant ナル現在分
缺グル 缺ギツ

詞＝於テ及ビ其レカラ已レテ形造ル所ノ時＝於テ甚

ク用ヒラレテアル、faire faillite ノ意味＝於テfaillir
爲ス 倒産ヲ

ナル働詞ハ規則通りニ finir ノ上ニ已レテ變化ス
終ル

ル、

fleurir ハ若シ彼ガ彼ノ固有ノ意味ニ於テ取ラル、
花咲ク

キハ全ク規則通りデアル然レ乍ラ若シ彼ガ prospé-
繁榮ス

rer , être heureux ou puissant ヲ意味スルキハ彼ガ
有ル 幸福デ 或ハ 威權ヅヨク

je florissais ナル半過去及ビ規則上ノ形象ニ撰ンテ
私ガ 繁榮セシ

已レテ用ユル所ノ florissant ナル現在分詞ノ第二ノ
繁榮シツ、

形象ヲ持ツ、

être couché ナ意味スル所ノ古ルキ國語ノ詞ナル
有ル 臥シテ

gésir ハ il gît , nous gisons , vous gisez ,
横臥スル 彼ガ 横臥スル 我々ガ 横臥スル 汝等ガ 横臥スル

ils gisent ナル直説法ノ現在ノ單數ノ第三人稱ニ
彼等ガ 横臥スル

於テ及ビ複數ノ三ツノ人稱ニ於テ je gisais ナル
私ガ 横臥セシ

半過去ニ於テ及ビ gisant ナル現在分詞ニ於テナ
横臥シツ、

ラデハ殆ンド用ヒラレテアラヌ、不定法ハ全ク用ヒ
ノ外ニアル、

mourir ハ直説法ノ複數ノ第三人稱ニ於テ ils meurent
死スル 彼等ガ 死ス

未來ニ於テ je mourrai , 約束法ニ於テ je
ル 私ガ 死スルデアロウ 私ガ

mourrais 附屬法ノ現在ニ於テ que je meure ,
死スルデモアロウ 1 私ガ 死スル

que tu moures , qu'il meure , que nous mourions
1 私ガ 死スル 1 彼ガ 死スル 1 我々ガ 死スル

que vous mouriez , qu'ils meurent 過去ニ於テ
1 汝等ガ 死スル 1 彼等ガ 死スル

je suis mort ナ爲ス、
私ガ 死シ

tenir ハ直説法ノ現在ノ複數ノ第三人稱ニ於テ
保ツ

ils tiennent 未來ニ於テ je tiendrai 約束法ニ於
彼等ガ 保ツ 私ガ 保ツデアロウ

テ je tiendrais 附屬法ノ現在ニ於テ que je tiene ,
私ガ 保ツデアロウ 1 私ガ 保ツ

que tu tiennes , qu'il tienne , que nous tenions
1 汝ガ 保ツ 1 彼ガ 保ツ 1 我々ガ 保ツ

que vous teniez , qu'ils tiennent ナ爲ス、
1 汝等ガ 保ツ 1 彼等ガ 保ツ

tressaillir ハ直説法ノ現在ニ於テ je tressaille 未來
震フ 私ガ 震フ

ニ於テ je tressaillirai 或ハ je tressaillerai 約束法
私ガ 震フデアロウ 私ガ 震フデアロウ

ニ於テ je tressaillirai 或ハ je tressaillerai ナ爲ス、
私ガ 震フデモアロウ 私ガ 震フデモアロウ

其他彼ガ凡テノ彼ノ時ヲ持ツ、sassaillir ハ若シ其レ
襲撃スル

ガ常ニ未來ニ於テ j' assaillirais 及ビ約束法ニ於テ
私ガ 襲撃スルデアロウ

j' assaillirais ナ彼ガ爲スデアラヌナラハ同様
私ガ 襲撃スルデモアロウ

ニ己レヲ變化スル、此ノ二ツノ働詞ハ santer , bon-
飛フ 跳躍

dir ノ意味ニ於テ assaillir ノ如ク己レヲ變化スル所
スル

ノ saillir ナル單ナル働詞カラ形ヲ造ラル、然シ
飛跳スル

乍ラ彼ガ直説法ノ現在ニ於テ稀レデアアル而シテ不定

法ニ併ニ ressaillir ナル他ノ組立ラレタルモノニナ

ラデハヨク用ヒラレテアラヌ、avancer , faire saillie
進メル 爲ス 飛跳ヲ

ノ意味ニ於テ saillir ナル働詞ハ規則通りデアアル、
飛フ

venir ハ直説法ノ現在ノ複數ノ第三人稱ニ於テ ils
來ル 彼等ガ

viennent 未來ニ於テ je viendrai 約束法ニ於テ je
來ル 私ガ 來ルデモアロウ 私ガ

viendrais 附屬法ノ現在 = 於テ que je vienne, que
來ルデモアロウ 1 私ガ 來ル 1

tu viennes, qu' il vienne, que nous venions,
汝ガ 來ル 1 彼ガ 來ル 1 我々ガ 來ル 1

que vous veniez, qu' ils viennent ヲ爲ス、彼ガ過
1 汝等ガ 來ル 1 彼等ガ 來ル 1

去 = 於テ je suis venu ヲ爲ス然レ乍ラ人ガ j' ai
私ガ タ 來 1 私ガ タ

prévenu 而シテ或ル場合 = 於テハ j' ai convenu ト
豫防シ 1 私ガ タ 同意シ 2

云フ、

第三變化ノ不規則働詞ノ上ノ注意、

195. s' asseoir ハ être assis ノ意味 = 於テ不用
坐スル アル 坐シテ

ナル seoir ナル單ナル働詞然レ乍ラ其レハ坐シツ、
參席スル

ナル séant 及ビ置カレタルナル sis ナル分詞ヲ
參席シツ、 參席シタル

持ツ所ノ seoir ナル單ナル働詞カラ形造ラル、
參席スル

convenir, 意味 = 於テ seoir ハ il sied, ils sièent
適當スル 彼ガ適當スル 彼等ガ適當スル

ナル直說法ノ現在 il seyait ナル半過去 il sié-
彼等ガ適當セシ 彼ガ適當

ra ナル未來 il sierait ナル約束法ノ第
スルデアロウ 彼ガ適當スルデモアロウ

三人稱ヲ持ツ、組立ラレタル s' asseoir = 付テハ
坐スル

彼ノ時ノ多クガ二重或ハ三重ノ形象ヲ持ツ直說法ノ

現在ハ je m' assieds 或ハ je m' assois 半過去ハ
私ガ 坐スル 私ガ 坐スル

je m' asseyais 或ハ je m' assoyais 未來ハ je m'
私ガ 坐セシ 私ガ 坐セシ 私ガ

assiérai, je m' asseyerai 或ハ je m' assoirai
坐スルデアロウ 私ガ 坐スルデアロウ 私ガ 坐スルデアロウ

約束法ハ je m' assiérais, je m' asseyerais, 或ハ
私ガ 坐スルデアロウ 私ガ 坐スルデアロウ

je m' assoirais 命令法ハ assieds-toi ハ 或 assois
私ガ 坐スルデアロウ 坐セヨ 汝ヲ 坐セヨ

toi 附屬法ノ現在ハ que je m' asseye 或ハ que je
汝ヲ 1 私ガ 坐スル 1 私ガ

m' assoie 現在分詞ハ s' sseyant 或ハ s' assoyant
坐スル 坐シツ、 坐シツ、

surseoir ナル組立ハ左様 = 已レヲ變化スル sursoir,
延期スル 延期スル

je sursois, je sursis, sursoyant, sursis.
私ガ 延期スル 私ガ 延期シタ 延期シツ、 延期サレタル

déchoir ハ直說法ノ現在 = je déchois, tu déchois,
墮ル 私ガ 墮ル 汝ガ 墮ル

il déchoit, nous déchoyons, vous déchopez, ils -
彼ガ 墮ル 我々ガ 墮ル 汝等ガ 墮ル 彼等ガ

déchoient 未來 = je décherrai 約束法 = 於テ je dé-
墮ル 私ガ 墮ルデアロウ 私ガ 墮ル

cherrais 附屬法ノ現在 = 於テ que je déchoie ヲ爲
デアロウ 1 私ガ 墮ル

ス、彼ガ直說法ノ半過去モ命令法モ現在分詞モ持ツ

ヌ déchoir ハ tomber ヲ意味スル所ノ古ルキ國語ノ
墮ル 墮イル

詞ナル choir ナル單ナル働詞而シテ其レハ殆ンド不
墮イル

定法 = ナラデハ用ヒラレテアラヌ所ノ choir ナル單
墮イル

ナル働詞カラ形造ラル、 — échoir ナル組立ハ
到來スル

déchoir ノ如ク己レヲ變化スル而シテ彼ガ又タ éche-
墮ル 到來シ

ant ナル現在分詞ヲ持ツ然レ乍ラ直説法ノ現在ニ於
テ

テ彼ガ第三人稱ナラデハ持タヌ il échoit , 或ハ
夫レガ到來スル

il éche
夫レガ到來スル

falloir ハ直説法ノ半過去ニ於テ il fallait 未來
要スル 要セシ

ニ於テ il faudra 約束法ニ於テ il faudrait
要スルデアロウ 要スルデモアロウ

附屬法ノ現在ニ於テ qu' il faille ナ爲ス、現在分
詞ハ全ク不用デアル、不定法ハ稀デアル、

詞ハ全ク不用デアル、不定法ハ稀デアル、

mouvoir ハ直説法ノ現在、複數ノ第三人稱ニ於テ
動カス

ils meuvent 附屬法ノ現在ニ於テハ que je me-
彼等ガ動カス 夫レガ動カス

mes , que ' il meure , que nous mouvions , que
ス 夫レガ動カス 我々が動カス

vous moviez , qu' ils meuvent ナ爲ス pouvoir
汝等ガ動カス 彼等ガ動カス 得ル

ハ直説法ノ現在、第一人稱ニ於テ je peux 或ハ je
私ガ得ル 私ガ

puis 而シテ複數ノ第三人稱ニ ils peuvent 未來ニ
得ル 彼等ガ得ル

於テ je pourrai 約束法ニ於テ je pourrais , 附屬
私ガ得ルデアロウ 私ガ得ルデモアロウ

法ノ現在ニ於テハ que je puisse ナ爲ス、彼ガ決
夫レガ得ル

テ命令法ヲ持タヌ、

savoir ハ直説法ノ現在ノ複數ノ三ツノ人稱ニ於テ
知ル

nous savons , vous savez , ils savent 半過去ニ於
我々が知ル 汝等ガ知ル 彼等ガ知ル

テ je sssvais 未來ニ於テ je saurai 約束法ニ於テ
私ガ知リシ 私ガ知ルデアロウ

je saurais 命令法ニ於テ sache , sachans , sachez
私ガ知ルデモアロウ 知レヨ 知ロウヨ 知レヨ

附屬法ノ現在ニ於テ que je sache ナ爲ス、
夫レガ知ル

Valoir ハ未來ニ於テ je vaudrai 約束法ニ於テ
價ヒスル 私ガ價ヒスルデアロウ

je vaudrais 附屬法ノ現在ニ於テ que je vaille ,
私ガ價スルデモアロウ 夫レガ價スル

que tu vailles , qu' il vaille , que nous valions ,
夫レガ價スル 彼ガ價スル 我々が價スル

que vous valiez ; qu' ils valient ナ爲ス
汝等ガ價スル 彼等ガ價スル

Voir ハ未來ニ於テ je verrai 約束法ニ於テ je
見ル 私ガ見ルデアロウ 私ガ

verrais ナ爲ス — entrevoir 及ヒ revoir ナル組立ハ
見ルデモアロウ 瞥見スル 再見スル

同様ニ已レヲ變化スル、prévoir ハ未來ニ於テ je
先見スル 私ガ

prévoirai 約束法ニ je prévoirais ナ爲ス、
先見スルデアロウ 私ガ先見スルデモアロウ

pourvoir ハ未來ニ於テ je pourvoirai 約束法ニ於テ
供給スル 私ガ供給スルデアロウ

je pourvoirais 定過去ニ於テ je pourvus ナ爲ス、
私ガ供給スルデモアロウ 私ガ供給シタ

dépourvoir ナル組立ハ dépourvu ナル過去分詞ニ
剥グ 剥ガレケル

ナラデハ用ヒラレデアラヌ、

Vouloir ハ直説法ノ現在ノ複数ノ第三人稱ニ於テ望ム

ils veulent 未來ニ於テ je voudrai 約束法ニ於テ
彼等ガ 望ム 私ガ 望ムデアロウ

je voudrais 命令法ニ於テ veuil, veuilions, veuillez
私ガ 望ムデアロウ 望ムヨ 望ムモ一ヨ 望ムヨ

附屬法ノ現在ニ於テ que je veuille, que tu veuilles,
私ガ 望ム 汝ガ 望ム

qu' il veuille, que nous voulions, que vous vou-
彼ガ 望ム 我々ガ 望ム 汝等ガ 望ム

liez, qu' ils vveillent ナ爲ス、
彼等ガ 望ム

第四變化ノ不規則働詞ノ上ノ注意、

196. boir ハ直説法ノ現在ノ複数ノ三ツノ人稱ニ於テ飲ム

於テ nous buvons, vous buvez, ils boivent 附屬
我々ガ 飲ム 汝等ガ 飲ム 彼等ガ 飲ム

法ノ現在ニ於テ que je boive, que tu boives, qu'
私ガ 飲ム 汝ガ 飲ム

il boive, que nous buvions, que vous buviez,
彼ガ 飲ム 我々ガ 飲ム 汝等ガ 飲ム

qu' ils boivent ナ爲ス、
彼等ガ 飲ム

braire ハ不定法ニ及ビ直説法ノ現在未來及ビ約束
嘶ク

法ノ第三人稱ニ於テ用ヒラレテ有ラヌ il
彼ガ

brait, il braira, il brairait.
嘶ク 彼ガ 嘶クデアロウ 彼ガ 嘶クデアロウ

bruire ハ不定法ニ於テ il bruit ナル直説法ノ現
響ク 彼ガ 響ク

在ノ單數ノ第三人稱ニ於テ及ビ il bru-
彼ガ 響クシ 彼等ガ 響ク

yaient ナル半過去ノ第三人稱ニ於テ用ヒラ
シ

レテ有ラヌ、

clore ハ je clos, tu clos, il clot ナル直説法ノ
閉ヅル 私ガ 閉ヅル 汝ガ 閉ヅル 彼ガ 閉ヅル

單數ノ三ツノ人稱ニ於テ持タヌ彼ガ je clorai
私ガ 閉ヅルデアロウ

ナル未來及ビ je clorais ナル約束法ヲ持ツ彼ガ
私ガ 閉ヅルデアロウ

現在分詞モ半過去モ定過去モ附屬法ノ時ノ一モ持タ
ヌ

— eclore ナル組立ハ不定法ニ及ビ或ル時ノ
瞬化スル

第三人稱ニ於テ用ヒラレテ有ラヌ、直説法

ノ現在ハ il éclôt ils éclosent 未來ハ il éclô,
彼ガ 瞬化スル 彼等ガ 瞬化スル 彼ガ 瞬化ス

ra, ils écloront 約束法ハ il éclôrait,
ルデアロウ 彼等ガ 瞬化スルデアロウ 彼ガ 瞬化スルデアロウ

ils éclôraient 附屬法ノ現在ハ qu' il éclose,
彼等ガ 瞬化スルデアロウ 彼ガ 瞬化スル

qu' ils éclosent — exclure ナ意味スル所ノ
彼等ガ 瞬化スル 除ク

forelore ナル組立ハ單ニ不定法ニ於テ及ビ farclos ナ
除ク 除カレタル

ル過去分詞ニ於テ用ヒラレタル palais ノ詞デアル、
宮殿

Confire. 現在分詞及ビ其レカラ已レテ形造ル所ノ
漬ケル

時或ハ人稱ハ全ク déconfire ナル組立ニ於テ不用
敗北セシムル

デアル、

Craindre ハ凡テノ働詞其レノ不定法ガ aindre ,
怖ル、
eindre 及ビ oindre =於テ終ル所ノ凡テノ働詞ノ

變化ノ爲 = 離形 = 付テ用立ツ、

Croire ハ faire accroire ナル言ヒ方 = 於テ不定法
信ズル シムル 偽ヲ信ゼ
= ナラデハ用ヒラレテ有ラヌ所ノ accroire ナル
偽ヲ信ゼシムル

組立 = 場所ヲ與ヘタ、

dire ハ直説法ノ現在ノ複數ノ第二人稱 = 於テ
言フ

vous dites ヲ爲ス残りノモノハ規則通りデアル、
汝等ガ言フ

vous redits ヲ爲ス所ノ redire ノ外彼ノ組立ハ同
汝等ガ再言スル 再言スル

シク此人稱 = 於テ規則通りデアル — maudire ナル
悪口スル

組立ハ現在分詞トシテ maudissant ヲ持ツ、其他彼ガ
悪口シツ、

規則通りデアル、

faire ハ直説法ノ現在ノ複數ノ第二及ビ第三人稱
爲ス

= 於テ vous faites, ils font 未來 = 於テ je
汝等ガ爲ス 彼等ガ爲ス 私ガ

ferai 約束法 = 於テ je ferai 附屬法ノ
爲スデアロウ 私が爲スデアロウ

現在 = 於テ que je fasse ヲ爲ス、
私が爲ス

frire ハ現在分詞 = 於ケル如ク定過去 = 於テ及ビ
油煎スル

其レカラ己レヲ形造ル所ノ時或ハ人稱 = 於テ不用デ
アル、

prendre ハ直説法ノ現在ノ複數ノ第三人稱 = 於テ
取ル

ils prennent 附屬法ノ現在 = 於テ que je prenne,
彼等ガ取ル 1 私ガ取ル

qu tu prennes, qu il prenne, que nous precions,
1 汝ガ取ル 1 彼ガ取ル 1 我々が取ル

que vous preniez, qu'ils prennent ヲ爲ス、
1 汝等ガ取ル 1 彼等ガ取ル

repaitre ハ定過去 = 於テ及ビ過去分詞 = 於テ不用
飼フ

デアル所ノ paître ナル單ナル働詞カラ形造ラル、
養ナフ

不用ナル soudre ナル單ナル働詞カラ形造ラレ
溶カス

タル résoudre ハ二ツノ過去分詞ヲ持ツ：有形物ヲ
溶クル

付テ話シツ、ナラデハ己レヲ用ヒヌ所ノ résous :
溶ケタル

brouillards résous en pluie 及ビ凡テノ他ノ意味 =
霧 溶ケタル 於テ 雨ニ

於テ己レヲ用ユル所ノ résolu、反對 = absoudre
決セラレタル 赦免スル

ナル組立及ビ dissoudre ハoute = 於テノ女性ヲ以
溶解スル

テ absous, dissous ナル分詞ナラデハ持タヌ、此
赦免サレタル 溶解サレタル

二ツノ終リノ働詞ハ定過去 = 於テ及ビ附屬法ノ半過
去 = 於テ不用デアル、

sortir de terre, jaillir 意味スル所ノ古キ國
出ルカラ土地湧出ル

語ノ詞ナル sourdre ハ不定法ノ現在ニ於テ及ビ直説
湧出ル

法ノ現在ノ第三人稱ニ於テナラデハ用ヒラレテアラ

ス : cette fontaine sourd au pied du rocher.
此ノ源泉ハ湧出スルニ下ノ岩

vainere ハ直説法ノ現在ノ單數ノ三ツノ人稱ニ je
勝利スル私ガ

vaines, tu vaines, il vaine チ爲ス残りノモ
勝利スル汝ガ勝利スル彼ガ勝利スル

ノハ規則通りデアル、單ニ母韻ノ前ニハ c ガ vaincu
勝利サレタル

ナル過去分詞ニ於ケルノ外常ニ qu ニ依テ己レヲ置

キ替ユル nous vainquons, vous vainquez チ注
我々が勝利スル汝等ガ勝利スル

意セネバナラヌ、

第六章、

副詞、

197. 副詞ハ一ノ詞其レヲ人ガ其レノ意味ヲ確定
スルヲ或ハ更定スルヲノ爲メニ働詞ニ或ニ形容詞ニ
附加ユル所ノ一ノ詞デアル、

其故ニ人ガ Cet enfant parle distinctement, ト
此ノ小兒ハ話ス 明了ニ

云フキニハ distinctement ナル詞ハ一ノ副詞其レハ
明了ニ

parler ナル働詞ノ意味ヲ確定スル所ノ一ノ副詞デア
話ス

ル、同様ニ人ガ un enfant assez sage ト言フキ
小兒 頗フル賢コキ

ニハ assez ナル詞ハ一ノ副詞其レハ sage ナル形容
頗フル 賢コキ

詞ノ意味ヲ更定スル所ノ一ノ副詞デアル、

198. 副詞ハ或ル時ハ他ノ副詞ノ意味ヲ更定スル

人ガ trop vite, assez distinctement ト言フキノ如
餘リ速カニ 充分 明了ニ

シ、

199. 副詞ハ多クノ階級ニ於テ己レヲ別カッ即

チ :

第一 様法或ハ形容ノ副詞 sagement, poliment,
賢コク 行儀ヨク

sincèrement 等ノ如シ、
篤實ニ

第二 分量ノ副詞 beaucoup, peu, assez, trop
多ク 僅カニ 充分ニ 餘リ多ク

等ノ如シ、其レノ或ルモノハ複々比較ノ副詞ニ付テ

用立ッ plus, moins ノ如シ、
ヨリ多ク ヨリ小ク

第三 時ノ副詞 aujourd'hui, hier, demain,
今日 昨日 明日

bientôt, souvent, toujours 等ノ如シ、
程ナク 屢々 常ニ

第四 場所ノ副詞 dedan, dehors, devant, der,
内ニ 外ニ 前ニ 後ニ

rière , près , loin , partout 等ノ如シ、
ニ 傍リニ 遠クニ 到ル處ニ

第五 序數形容詞ニ應ズル所ノ紀數副詞 première-
第一
remement , deuxièmement 等ノ如シ、
ニ 第二ニ

第六 確認ノ副詞 oui , certes , assurément ノ如
然リ 必ラズ 確カニ
シ ; 及ビ打消ノ副詞 non , ne pas , ne point ,
否ナ 不 不 決シテ
nullement , aucunement ノ如シ、
何モ 何モ又一モ

第七 章句ノ部分ヲ密接セシムル所ノ接續副詞即
チ偽似接續詞 et , ou , ni ノ如シ ; 或ハ議論ノ部
而シテ 或ハ尙ホ
分ヲ結ビ付ルルニ用立ツ所ノ接續副詞即チ偽似接續
詞 or , donc , mais , car , cependant 等ノ如シ、
借テ 是故ニ 然シテラ 何トナレバ 然レモ

様法或ハ形容ノ副詞ノ上ノ注意、

200. 様法或ハ形容ノ副詞ハ多クハ形容詞カラ出ツ
ル sagement ハ sage カラ poliment ハ poli カラ
賢コク 賢コキ 行儀ヨク 行儀ヨキ
sincèrement ハ sincère カラ出ヅル如シ、 彼等ガ
篤實ニ 篤實ナル
bien , mal 及ビ或ル他ノモノノ外凡テ ment ニ於テ
善ク 悪シク
己レヲ終ル、

201. 様法或ハ形容ノ副詞ハ次ギノ規則ニ從ツテ
己レヲ形造ル :

第一 形容詞ガ男性ニ於テノ母韻ニ依テ己レヲ

終ルルキニハ副詞ガ男性ニ於テ ment ヲ附加ヘツ、己

レヲ形造ル juste , justement ; aise , aisément
正シキ 正シク 容易ナル 容易ニ

étourdi , étourdimment ' éperdu , éperdument.
煩悶シタル 煩悶シテ 狼狽シタル 狼狽シテ

然レモ nouveau , fou , mou ハ女性ノ彼等ノ副詞
新シキ 愚ナル 軟ナル

ヲ形造ル : nouvellement , follement , mollement.
新ニ 愚カニ 軟カニ

第二 形容詞ガ男性ニ於テノ子韻ニ依テ己レヲ

然ルルキニハ副詞ガ女性ニ於テ ment ヲ附加ヘツ、己

レヲ形造ル : bon , bonne , bonnement ' cruel ,
善キ 善キ 善ク 殘忍ナル

cruelle , cruellement ' paresseux , paresseuse , pare,,
殘忍ナル 殘忍ニ 怠惰ナル 怠惰ナル 怠惰

sseusement ' vif , vive , vivement ' franc ,
ニ 活潑ナル 活潑ナル 活潑ニ 不羈ナル

franche , franchement. — 然レモ gentil ハ gentiment
不羈ナル 不羈ニ 優美ナル 優美ニ

ヲ爲ス、

第三 男性ニ於テ ant ニ依テ終ラレタル形容詞ハ

ant ナル語尾ヲ amment ニ於テ變フツ、彼等ノ副詞

ヲ形造ル constant , constamment ; obligeant ,
堅固ナル 堅固ニ 親切ナル

obligeamment.
親切ニ

男性ニ於テ ent ニ依テ終ラレタル形容詞ハ ent

其故 = l' ³ami ²de ¹César ナル此言 = 於テ de ナ
朋友 ノ 人ノ名
前置詞ハ César 及ビ彼ノ ami ノ間ノ關係ヲ示メ
朋友

其故 = obeir ³à ²Dieu ¹ナル此言 = 於テ à ナル前置
從フ = 神
詞ハ Dieu 及ビ彼 = 要シタ所ノ服從ノ間ノ關係ヲ示
神
メス、

206. 最モ通常ナル前置詞ハ de 及ビ à デアル；
然レ乍ラ夫レガツコ種々ナル關係ヲ示メス爲ニ其
レノ多クノ他ノモノヲ持ツ：

第一場所、位置ヲ示メス爲ニ、

dans. 室ノ内ニ有ル；匣ノ内ニ或物ヲ置ク、
内ニ

En. 佛蘭西ニ於テ有ル；伊大利ニ於テ旅行スル、
於テ

Chez. 我が私ノ父ノ内ニ行ク；各々が己レノ内
内ニ
ニ主人デアル、

Devant. 或人ノ前ニ己レヲ置ク；私ノ前ニ進メ、
前ニ

Derrière. 兵卒が士官ノ後ニ行ク；一ノ壁ノ後ニ
後ニ
己レヲ隠ク、

Entre. 彼ノ腕ノ間ニ小兒ヲ保ツ；ピレチー山ハ
間ニ

佛蘭西及ビ西班牙ノ間ニ己レヲ見出ス；人が凡テ
ノ間ニ其レヲ撰ンマ、

Parmi. 此ノ士官ハ死人ノ中ニ見出サレタ、
中ニ

Sur. 頭ノ上ニ帽子ヲ持ツ；卓子ノ上ニ燭臺ヲ置
上ニ
ク、

Sous. 足ノ下ニ敷物ヲ置ク；天下ニ有ル所ノ凡
下ニ
テノ物、

Vers. 北ニ向テ南ニ向テ振向ラレタル；目的ニ
向テ
向テ進ム、

Par. 一ノ場所ニ依テ過ギル、彼が複々手段ヲ示
依テ
メス；或人ノ中裁ニ依テ獲ル；彼ノ願ニ依テ屈ス
ル、

第二順序及ビ時ヲ示メス爲ニ、

Avant. 報知が脚夫ノ前ニ到着シタ、
前ニ

Après. 私ノ後ニ來ル所ノ人・彼ノ後ニ走レ、
後ニ

Dés. 此河ハ彼ノ源カラ通舟ス可クアル；彼ノ最
カラ
モ幼ナキ嬰孩カラ、

Depuis. 巴里ヨリタルレアノ迄デ；創世ヨリ
ヨリ
大洪水ニ迄デ、

第八章、
接續詞、

209. 接續詞ハ一ノ詞其レハ其レ等ヲ互ニ關係セ
ム可キ様ニ章句ノニツノ文節ヲ彼等ノ間ニ結ビ付
ル所ノ一ノ詞デアル、

其故ニ il faut aimer Dieu, car il est bon
子バナラヌ 愛セ 神ヲ何トナレバ故ニ彼ガアル善デ
ト言フノ代リニ人ガ il faut aimer Dieu, puisqu'
子バナラヌ 愛セ 神ヲ 故ニ

il est bon ト言ヒ得ル、然ルキニ il est bon ナ
彼ガアル善デ 彼ガアル善デ
ル第二ノ章句ガ第一ノモノノ附属トナル而シテ其レ
ノ部分ヲ爲ス、其レ等ヲ互ニ關係セシムル所ノ puis-
que ナル詞ハ一ノ接續詞デアル、

210. 重モナル接續詞ハ que ナル接續詞デアル、

211. que ナル接續詞ハ屢々働詞ノ後トニ己レヲ
用ユル：例ヘバ此ノ章句ニ於テ je crois que, je
私ガ信ズルヲ私ガ

sais que, on dit que 等： Je crois que Dieu
知ルヲ人ガ言フヲ私ガ信ズルヲ神ハ
est bon je l'espère qu'il me pardonnera.
アル善デ私ガ望ムヲ彼ハ私ヲ宥恕スルデアロウ

212. 彼ガ複々前置詞ノ後トニ己レヲ用ユル而シ

テ然ルキニ組立接續詞ヲ形造ル：例ヘバ此章句ニ

於テ après que pendant que 等： il s'en alla
後トデ 間ニ 彼ガ 去ツタ

après que tout le monde fut parti ; j'écrirai
後トデ 凡テノ 人ガ タ 出發シ 私ガ 書デアロウ

pendant que vous lirez.
間ニ 汝等ガ 讀デアロウ

此ノ場合ニ於テ前置詞ガ或ル時ハ cela ヲ意味ス
ツノモノ

ル所ノ ce ナル代名詞ニ依テ接續詞カラ別カタル、；
モノ

例ヘバ： de ce que, à ce que, parce que 等、
カラモノ所ノ ニモノ所ノ 故ニ

213. Que ナル接續詞ハ複々組立前置詞ニ an
代

lien que, jusqu'à ce que, afin que 及ビ前置
リニ 所ノ 所ノ 爲メニ 所ノ

詞ノ如ク用ヒラレタル分詞ニ己レヲ結ビ付ル：

attend que, vu que 等、
待ツテ 見テ

214. 彼ガ複々比較ヲ示スニ用立ツ所ノ殆ソド

凡テノニ詞ニ己レヲ結ビ付ル例ヘバ此章句ニ於テノ

plus, moins, autant, aussi, autre, autrement,
ヨリ多ク ヨリ小ク 夫レダケ 左様ニ 他ノ 他ニ

如シ： plus grand que moi, moins vertueux
ヨリ多ク 大ナル ヨリ 私 ヨリ小ク 有徳ナル

que lui, aussi sage que vous, mieux qu'on
 ヨリ 彼 左様= 賢コクゴトク 汝ノ ヨリ善ク ヨリ 人が
 n'espérait, autrement que tout le monde.
 布望セシ 他ニ ヨリ 凡テノ 人

215. Que ナル接續詞ハ實ニ單純デアアル所ノ單ナルモノデアアル而シテ彼が殆ンド凡テノ他ノモノヲ組立ツルコトニ用立ツ 216. 夫レガツコトニ que ニ依テ終ラレヌ所ノ si, quand 及ビ comme ナル三ツノ接續詞ナラデハ持タス、

217. 人ガ同様ニ et, ou, ni, mais, car 等ナル接續副詞ニ接續詞ノ名ヲ與ヘルコトノ習慣ニ於デアアル、(199,7°)

第九章、

間投詞、

218. 間投詞ハ一ノ詞或ハ寧ロ人ガ靈魂ノ種々ナル感動ヲ言顯ハス爲ニ已レニ用立ツル所ノ叫聲ノ一ノ種類デアアル oh! ah! aïe! ノ如シ、
 驚愕ノ叫ヒ 嗚呼 痛嘆ノ叫ヒ

219. ô ナル間投詞ハ屢々或ル人ニ話ヲ向ケル爲ニ已レテ用ユル： ô mon Dieu! ô mon père!
 ナー 私ノ 神 ヨ ナー 私ノ 父 ヨ

220. 夫レガツコトニ名詞其レハ間投詞ニ付テ用立ツ所ノ名詞ヲ持ツ courage! patience! paix!
 勇猛ナル哉 堪忍ナル哉 平和ナル哉
 ノ如シ、

221. 夫レガツコトニ動詞其レハ又タ間投詞ニ付テ用立ツ所ノ動詞ヲ持ツ allons! soit! suffit!
 サアー サヨー 足レリ
 ノ如シ、

222. Voyez ici, voyez là ノ代リニ voici 及ビ voilà ハ間投詞其レハ一ノ物ノ上ニ注意ヲ喚ビ起スコトニ用立ツ所ノ間投詞デアアル、其故ニ彼等ガ常ニ名詞カラ從ハル、 voici l'heure, voilà l'ennemi
 此處ニ見ヨ 時ヲ 其處ニ見ヨ 敵ヲ
 ノ如シ或ハ人代名詞カラ先キ立タル、 me voici,
 私ヲ 此處ニ見ヨ

me voilà ノ如シ、
 私ヲ 其處ニ見ヨ

第二編、

成句論、

223. 成句論ハ詞ヲ集ムルコトノ標法ニ付テ論ズル

229. 若シ組立名詞が變化ス可キ一ノ部分及ビ變

化セザル一ノ部分(前置詞或ハ副詞)カラ形造ラル、

キコハ常ニ終リニ置カレタル變化ス可キ部分が獨リ

複數ニ於テ此數ノ記號ヲ取ル、例ヘバ: Un arrière-
一ノ 餘味

gôût, des arrière-gôûts; un sous-préfet, des sous-préfets.
餘味 一ノ 郡長 郡長

夫レガ其レニ付テ若シ詞ノ第一ノ部分が變セラレタ

キコハ同様デアル: un egrand'mère, des grand'mères.
一ノ 祖母 祖母

230. 若シ組立名詞ガ一ノ働詞及ビ一ノ名詞カラ

形造ラル、キコハニツノ部分が變化ス可カラズ止マ

ル、例ヘバ. Un garde-feu, des garde-feu; un
一ノ 竈ノ鉄格子 全 一ノ

tire-bouchon, des tire-bouchon. 單ニ屢々意味ノ譯ケ
拔塞子 拔塞子

ニ於テ單數ニ於テサヘモ名詞ガ複數ノ記號ヲ持テ來

タスヲ注意セヨハナラヌ 例ヘバ Un porte-mouche
一ノ 心切壺

des porte-mouchettes; un couvre-pieds, des couvre-
心切壺 一ノ 覆脚布 覆脚

pieds.
布

231. 若シ組立名詞が變化ス可カラザルニツノ部

分カラ形造ラル、キコハ彼ガ複數ニ於テ變セヌ、例

ヘバ: Un passe-partout, des passe-partout; un
一ノ 合ヒ鑰 合ヒ鑰 一ノ

ouï-dire, des ouï-dire.

傳聞 傳聞

232. 夫レガツコニ習慣ガ單ナル詞ニ於テ一致シ

タ所ノニツノ組立名詞然シ乍ラ其レノニツノ部分が

然レモ複數ノ記號ヲ受取ル所ノニツノ組立名詞ヲ持

ツ、其レハ複數ニ於テ bonshommes 及ビ gentishommes
結構人 紳士

ヲ爲ス所ノ bonhomme 及ビ gentilhomme デアル、
結構人 紳士

固有名詞ノ複數、

233. 單數ノ固有名詞ハ若シ人ガ其レヲ複數ニ用

ユルキコハ形象ヲ變セヌ、例ヘバ: Les deux frères
二人ノ 兄弟ナル

コルチイユ Corneille; les deux Racine, père et fils; les
人ノ名 二人ノ 人ノ名 父 子

Corneille et les Racine ont illustré la scène
及ビ 一ノ 一ノ 名高クシ 演劇ヲ

francaise.
佛蘭西ノ

然レモ若シ固有名詞ガ人彼等自身ニ非ラズ然シ乍

ラ彼等ヲ類似スル所ノモノヲ指示ス爲メニ用ヒラル

、キハ彼等ガ複數ノ記號ヲ請取ル、例ヘバ: Les

Césars et les Alexandres 悉シク言ヘバ大ナル攻
人ノ名 人ノ名

略者; les Virgiles et les Racines 悉シク言ヘ
人ノ名 人ノ名

ハ大ナル詩人。一。入ガ又ハ複數ノ記號ヲ以テ書ク les

Bourbons, les Condés, les Stuarts 等悉ク言ハ
族ノ名 同 同

ハ Bourbons, Condés, Stuarts ノ一族、
族ノ名 同 同

II. 冠詞ノ一致、

234. 冠詞ハ常ニ名詞其レニ彼ガ己レテ關係スル
所ノ名詞ト性ニ於テ及ビ數ニ於テ己レテ一致スル、

例ハハ : Le père, un père, la mère, une
父 一ノ 父 母 一ノ

mère, les enfants, des enfants.
母 兒童 兒童

235. 冠詞ハ複數ニ於テ或ル時ハ若シ此ノ名詞ガ
彼等自ラ複數ニ於テアルナラハ同様ナル物ノ二ツ或
ハ三ツノ名詞ニ己レテ關係スルヲ得ル、例ハハ :

Les pères et mères; les officiers, sous-officiers
父 及ビ 母 士官 下士

et soldats. 然レ乍ラ彼ガ單數ニ於ケル二ツノ名詞
兵卒

ニ己レテ關係スルヲ得ヌ、其故ニ人ガ Les père
父

et mère ト言フテハナラヌ; le père et la mère
母 父 母

ト言ハチハナラヌ、

236. 冠詞ガ或ル時ハ然ルキニ男性名詞ノ如ク考
ヘラレテ不定法ニ己レテ結ビ付ル、例ハハ : Le

coucher, le vivre; il en perd le boire et
臥スルヲ 生活スルヲ 彼ガ 其レニ付テ 失ナフ 飲ムヲ 及ビ

le manger.
喰フヲ

不定冠詞ノ上ノ注意、

237 不定冠詞ハ打消ノ後ニ de ナル前置詞ニ依

テ己レテ置替ユル、例ハハ : Je n'ai pas de pain;
私ガ 持タヌ 麵包ヲ

je n'ai plus de ressources; nous n'avons pas
私ガ 持タヌ 最早 資力ヲ 我々ガ 持タヌ

d'amis assez puissants.
朋友ヲ 頗フル 威權アル

不定冠詞ハ同様ニ打消ノ形象ノ下ニ疑問ニ於テ

de ナル前置詞ニ依テ己レテ置替ユル、例ハハ :

N'avez-vous pas des enfants? 然レ乍ラ若シ疑問ガ確
持タヌ 汝ハ 兒童ヲ カ

定ノ意味ヲ持ツキハ冠詞ガ己レテ存スル、例ハハ :

Ménagez votre santé; n'avez-vous pas des
畜ヘヨ 汝ノ 健康ヲ 持タヌ 汝ハ

enfants?
兒童ヲ カ

終ニ不定冠詞ハ形容詞カラ先キ立タレタル名詞ノ

前ニ de ナル前置詞ニ依テ己レテ置替ユル、例ハハ :

De bon pain, de bonne viande, il a d'excellents
善キ 麵包 善キ 肉 彼ガ 持ツ 精良ナル

ouvriers. 然シ乍ラ冠詞ハ若シ形容詞ガ名詞ノ後ト
職工

ニ來ルキコハ己レヲ存スル、例ヘバ : Du vin
美味ナル 肉 甚ダ健康ナル 職工

délicieux, de la viande très-saine ; des ouvriers
excellents.
精良ナル

關係最上級ニ於テ定冠詞ノ一致、

238. 關係最上級ニ於テ悉ク言ヘバ le plus,
le moins ニ依テ始マル所ノモノニ於テ冠詞ハ意味ニ
從ツテ變化ス可ク或ハ變化ス可カラズアル、

彼ガ變化ス可クアル若シ最上級ガ多クノ間ノ一ノ
人或ハ一ノ物ノ優等或ハ劣等ヲ言顯ハスキコ、例ヘ

バ : Le plus grand de tous ; la plus petite
de toutes ; les erreurs les plus courtes sont les
meilleures.
最モ善ク

彼ガ變化ス可カラズアル若シ最上級ガ彼自身ニ於
ケル關係ニ依テ一ノ物ノ最モ高キ或ハ最モ低キ階級

ヲ言顯ハスキコ例ヘバ : Quand la fortune est
le plus favorable ; l'époque de l'année où

les nuits sont le moins longues.
夜ガ アル 最モ僅カ 長ク

III. 形容詞ノ一致

239. 形容詞ハ名詞其レニ彼ガ己レヲ關係スル所
ノ名詞ト性ニ於テ及ビ數ニ於テ己レヲ一致スル、例

ヘバ : Dessin imprudent ; projets insensés ; fin
malheureuse.
不幸ナル

彼ガ同様ニ人稱代名詞ト己レヲ一致スル : Nous
autres , vous toutes.
他ノ 汝等 凡テノ

24. 形容詞其レハ多クノ名詞ニ己レヲ關係スル
所ノ形容詞ハ複數ニ於テ己レヲ置ク而シテ若シ此名

詞ガ同性ナルナラバ彼ガ彼等ト共ニ性ニ於テ己
レヲ一致スル、例ヘバ : Un président et un juge
impartiaux ; une mère et une fille infortunées.
公平ナル 一ノ 職長 及ビ一ノ 裁判官 母 及ビ一ノ 娘 不運ナル

若シ此名詞ガ種々ナル性ナルナラバ形容詞ガ常
ニ男性ニ於テ己レヲ置ク、例ヘバ : Père et mère
父 及ビ 母

vertueux ; frères et sœurs reconnaissants.
有徳ナル 兄弟 及ビ 姉妹 恩ヲ知リタル

241. 形容詞ノ一致ハ若シ彼ガ être 動詞ニ依テ
名詞カラ別カタル、キモ亦場所ヲ持ツ、例ヘバ :

Dieu est bon ; une mère est indulgente ; le père
神ハ アル 善デ 一ノ 母ハ アル 寛裕デ 父

et la mère étaient absents.
及ビ 母ハ アリシ 不在デ

夫レガ其レニ付テ若シ形容詞ガ être 働詞ニ同シ

キ働詞悉ク言ヘバ devenir , rester , se trouver,
成ル 止マル 已レテ 見出タズ

s' appeler , paraître 及ビ他ノ同様ナルモノ、如
已レテ 呼ブ 見ユル

キ働キヨリ寧ロ有様ヲ言顯ハス所ノ働詞ニ依テ名詞

カラ別カタル、キハ同様デアル、例ヘバ Cet
此ノ

homme devient vieux ; cette maladie paraît
人ハ ナル 老年ト 此ノ 病 見ユル

sérieuse ; nous nous trouvâmes indisposés ; le
重ク 我々ガ 我々ヲ 見出ス 不快ト

frère et la soeur restèrent unis.
兄弟 及ビ 姉妹ハ 止マル 一致シテ

Gens ト形容詞ノ一致、
人

242. Gens ハ女性ニ於テハ其レヲ先立ツ所ノ形容
人

詞ヲ望ム而シテ男性ニ於テハ其レヲ從フ所ノ形容詞

ヲ望ム、其故ニ人ガ de bonnes gens , de sott
善キ 人 愚ナル

gens ト言フデアロウ如何トナレハ形容詞ガ名詞ヲ先
人

立ツ故ニ、然レ乍ラ des gens méfiants , des gens
人 疑ヒ深キ 人

haineux ト言ハネバナラヌデアロウ如何トナレハ形
怨ミ深キ

容詞ガ名詞ヲ從ガウ故ニ、

gens ナル名詞ヲ先立ツ所ノ他ノ形容詞ノ前ニ置カ
人

レタル tout ナル形容詞ハ若シ第二ノ形容詞ガ兩性
凡テ

ニ對テ同シ語尾ヲ持ツナラバ男性ニ已レテ置ク :

tous les honnêtes gens 而シテ反對ノ場合ニ於テ
凡テノ 正シキ 人

ハ女性ニ已レテ置ク : toutes ces bonnes gens.
凡テノ 此ノ 善キ 人

gens ナル名詞ノ前ニ置カレタル tout ナル形容詞
人

ハ若シ gens ガ形容詞カラ從ハル、キハ常ニ男性ニ

已レテ置ク、例ヘバ : Tous les gens instruits ;
凡テノ 人 智識アル

tous les gens aimables. 人ガ同様ニ男性ヲ以テ言
凡テノ 人 愛ス可キ

フ : Tous les gens d' esprit , tous les gens
凡テノ 人 ノ 才智 凡テノ 人

de cœur.
剛氣

彼等ノ場所ニ從ツテ或ル形容詞ノ一致、

243. 或ル形容詞ハ場所其レヲ彼等ガ領スル所ノ

場所ニ從ツテ變化ス可ク或ハ變化ス可カラズアル :

第一 名詞ノ後トニ變化ス可キ demi ナル形容詞
半

: une livre et demie , une heure et demie, ハ
一ノ 書籍 而シテ 半 一ノ 時 而シテ 半

前 = 不變化デアル 而シテ一ノ 連合線 = 依テ 名詞 = 已

レヲ 連結スル : une demi livre , une demi-heure.
半ノ 書籍 半 時

亦々 此形容詞ハ 決シテ 複數 = 已レヲ 用ヒヌ : deux
二

キログラム
kilogrammes et demi , trois heures et demi.
斤量ノ名 而シテ 半 三 時 半

midi 及ビ minuit ト共 = 彼ガ 男性 = 已レヲ 置ク :
正午 中夜

midi et dmi , minuit et demi.
正午 而シテ 半 中夜 而シテ 半

第二 名詞ノ 後ト = 變化ス可キ nu ナル 形容詞 :
裸

les pieds nus , la tête une ハ 前 = 不變化デアル
足 裸ナル 頭 裸ナル

而シテ一ノ 連合線 = 依テ 名詞 = 已レヲ 連結スル :

nu - pieds , nu - tête 此ノ 言方 = 於テノ 外 : la
裸 足 裸 頭

une propriété d'un bien.
割カレタル 所有權 ノ 財産

第三 mort , défunt ヲ 意味シツ、冠詞ノ 後ト = 變
死シタル 死人ナル

化ス可キ feu ナル 形容詞 : la feue reine ハ 前 =
死シタル 死シタル 皇后

不變化デアル : feu la reine. 此終リノ 句法ハ 獨リ
死シタル 皇后

物主形容詞ト共ニ 用ヒラル、 feu ma sœur. 複
死シタル 私ノ 姉妹

數ハ 全ク 用ヒノ 外デアル、

物主形容詞ノ 上ノ 注意、

244. mon , ton , son 等ナル 第一階級ノ 物主形容
私ノ 汝ノ 彼ノ

詞ハ 若シ 夫レガ 人カラ 別カチ 難キ 物 = 關スルキ 及ビ

若シ 意味ガ 充分 物主ヲ 指示スルキ = ハ 定冠詞 = 依テ 已

レヲ 置キ 替ユヌ、 例ヘバ : il s'est cassé la
彼ガ 已レニタ 傷イ

jambe (而シテ sa jambe = 非ラズ) ; il a perdu
脛ヲ 彼ノ 脛 彼ガ タ 失ツ

la vie (而シテ sa vie = 非ラズ)、然シ 乍ラ 人ガ
生命ヲ 彼ノ 生命

il a perdu sa fortune , sa réputation ト言フ
彼ガ タ 失ツ 彼ノ 財産ヲ 彼ノ 名譽ヲ

デアロウ 如何トナレバ 此物ハ 別チ 難ク 人 = 保ヲヌ 故

ニ、

人ガ 同様 = La jambe lui enfle ト言フ (而シテ
脛ガ 彼ニ 膨脹スル

sa jambe = 非ラズ)、如何トナレバ 夫レガ 人カラ 別
彼ノ 脛

チ 難キ 物 = 關スル 故ニ 而シテ lui ナル 代名詞ガ 充分
彼ニ

= jambe ノ 所有主ヲ 指示ス 故ニ、然シ 乍ラ 人ガ
脛

Sa confiance l'a trompé, ト言フデアロウ 如何
彼ノ 信用ガ 彼ヲタ 欺イ

トナレバ 別チ 難ク 人 = 保ツ 所ノ 物 其レハ ヲコデアラ

又故ニ、

245. chacun , chacune ノ後トニ人ガ時トシテハ
各々 各々

son , sa , ses ナ形容詞時トシテハ leur , leurs ナ
彼ノ 彼ノ 彼ノ 彼等ノ 彼等ノ

ル形容詞ヲ用コル、人ガ son , sa , ses ヲ用ユル若
シ夫レガ同時ニ數多ニ依テ所有サレ得ヌ所ノ物体或
ハ爲サレ得ヌ所ノ物ニ關スルニ、例ニハ :

ils 彼等ガ

ont bâti chacun sa maison ; ils entreront cha-
タ 建テ 各々 彼ノ 家ヲ 彼等ガ 入込デアロウ 各

cun à son tour. 此場合ノ外人ガ leur , leurs ナ用
々 ニ 彼ノ 順番 彼等ノ 彼等ノ

ユル、例ニハ : ils ont chacun leurs habitudes.
彼等ガ 持ツ 各々 彼等ノ 習慣ヲ

246. son , sa , ses , leur , leurs ナル第三人稱ノ
彼ノ 彼ノ 彼ノ 彼等ノ 彼等ノ

物主形容詞ハ若シ所有サレタル物が不生活物ニ屬ス

ルニハ常ニ冠詞カラ從ハレタル en ナル關係代名

詞ニ依テ已レテ置替ユル、其故ニ人ガ人ニ付テ話シ

ツ、 Je ' connais ses défauts ; 而シテ物ニ付テ話
私ガ 知ル 彼ノ 缺點ヲ

シツ、 J' en connais les défauts ト言フデアロ
ウ、 私ガ 其レニ付テ 知ル 缺點ヲ

然レモ若シ所有主ナル物ノ名詞及ビ所有サレタル

物ノ名詞ガ章句ノ同シ文節ニ於テ已レテ見出タスニ

ハ人ガ常ニ物主形容詞ヲ已レニ用立ツル、例ニ

ハ : Le séjour de la ville a ses agrément
住居ガ ノ 都府 持ツ 彼ノ 快樂

et ses ennuis. 夫レガ夫レニ付テ若シ所有サレタ
及ビ 彼ノ 厭厭ヲ

ル物ノ名詞ガ前置詞カラ先立タル、ニハ同様

デアアル如何トナレバ此場合ニ於テ en ノ用ヒガ出來

難クアル故ニ、例ニハ : J , ai parcour la Suis-
私ガ タ 週遊シ 端西

se et j' ai admiré la beauté de ses paysages.
國 而シテ 私ガ タ 驚イ 美麗ヲ ノ 彼ノ 影色

Que カラ從ハレタル Quelque ナル不定形容詞、
如何

247. Que 及ビ附屬法ニ於ケル動詞カラ從ハレタ

ル Quelque ナル不定形容詞ハ若シ彼ガ名詞ニ已レ

テ關係スルニハ變化ス可クアル、例ニハ : Quel-
如何ナ

que appui ou quelques amis que vous ayez.
ル 援助ヲ 或ハ 如何ナル 朋友ヲ トモ 汝等ガ 持ツ

形容詞ノ前ニハ彼ガ副詞トナル而シテ變化ス可ラ

ズ止マル、例ニハ : Quelque puissants et quelque
如何ニ 有力デ 而シテ 如何ニ

dévoués qu' ils puissent être, 然レモ若シ quelque
忠實デ トモ 彼等ガ 得ル 有リ 如何

ガ直ニニ形容詞ヲ從ガフ所ノ名詞ニ已レテ關係スル

キコハ 彼が變化ス可クアル、例ヘバ : Quelq es l¹é²,
如何ナル 正當

gitimes esp³-érance que vous avez concues.
ナル 希望ヲ トモ 汝等ガ タ 懐イ

然ニ乍ラ若シ彼が直チニ附屬法ニ於ケル働詞カラ

從ハル、キコハ 彼が quel... que ナルニツノ詞ニ於

テ已レテ別カツ而シテ變化ス可クナリタル第一ノ部

分ガ從ツタル名詞ト已レテ一致スル、例ヘバ : Quel³
何デ

que soit votre espoir ; quelle qu' ait été votre
トモ アル 汝ノ 希望ハ 如何デ トモク 有ツ 汝ノ

prudence ; quelles que puissent être vos ressources.
用心ハ 如何ニ トモ 得 有リ 汝ノ 資力ハ

Tout ナル形容詞ノ上ノ注意、

248 tout ハ形容詞或ハ分詞ノ前ニ副詞ノ如ク見
全

做サル、而シテ變化ス可ラズ止マル、單ニ子韻或ハ

發韻ノ h ニ依テ始マル所ノ女性ノ詞ノ前ニハ人ガ

發音ヲ和ラグル爲ニ形容詞ノ如ク其レテ變化セシム

ル、例ヘバ : Je suis tout émerveillé ; elle est
私ガ アル 全ク 驚嘆サレテ 彼ガ アル

tout émerveillé , toute surprise ; elles seront toutes
全ク 驚嘆サレテ 全ク 愕カサレテ 彼等ガ アルデアロウ全ク

honteuses de leur faute.
耻ヅ可ク 付テ 彼等ノ 失誤ニ

夫レガ夫レニ付テ名詞ノ前ニ同様デアル、例ヘ

バ : Cet homme est tout zélu, tout attention,
此ノ 人ハ アル 全ク 熱心デ 全ク 注意デ

tout ardeur ; elles étaient tout yeux et tout
全ク 熱心デ 彼等ガ アリシ 全ク 目 及ビ 全ク

oreilles ; Die est tout bonté.
耳デ 神ハ アル 全ク 善良デ

IV. 一代名詞ノ一致、

第一 人稱代名詞ノ一致、

249. 人稱代名詞ハ彼ガ顯ハス所ノ名詞ト性ニ於

テ數ニ於テ及ビ人稱ニ於テ已レテ一致スル、其故ニ

je 或ハ moi ハ若シ話ナス所ノモノガ男デアルナラ

ハ男性若シ其レガ女デアルナラハ女性ナル單數ノ第

三人稱ニ於テアル ; nous ハ若シ話ナス所ノモノガ

多クノ男デアルナラハ男性複數ノ第一人稱ニ於テア

ル等、

250. 代名詞ガ變化ス可カラザル形象デアルコノ

時サヘモ人ガ一致ニ從ツタル如ク其レテ見做ス、其

故ニ il su' aime, 悉シク言ヘバ il aime soi ニ於
彼ガ 已レテ 愛スル 彼ガ 愛スル 已レテ

テハ se 或ハ soi ナル代名詞ハ il ナル代名詞ノ如

ク男性單數ノ第三人稱ニ於テアル、 elles se con-
彼等ガ 已レテ 知

naisset 悉ルク言へハ elles connaissent soi =於
彼等ルが 知ル 己等ナ

テハ se 或ハ soi ナル代名詞ハ elles ナル代名詞ノ
如ク女性複數ノ第三人稱ニ於テアル、

251. 若シ代名詞ガニツ或ハ多クノ名詞ヲ置替ハ
ルルキニハ彼ガ性ニ對テ及ビ數ニ對テ形容詞ノ規則ヲ
踐ム、其故ニ nous ナル代名詞ハ若シ話ス所ノモノ
ガ一ノ男及ビ一ノ女或ハ多クノ男及ビ多クノ女デア
ルナラバ男性デアルダロウ、

252. 若シ代名詞ガ種々ナル人稱ノニツ或ハ多ク
ノ名詞ヲ置替ルルキニハ彼ガ若シ夫レガツコニ其レノ一
ツヲ持ツナラバ第一人稱ニ己レヲ置ク；然ラザレバ
彼ガ第二人稱ニ己レヲ置ク、例ヘバ： Vous, lui
及ビ 私 我々が アル 幸ヒデ 汝等 及ビ 彼
vous êtes heureux.
彼等が アル 幸ヒデ

Le ナル代名詞ノ一致、

253. Le ナル代名詞ハ若シ彼ガ形容詞ノ場所ヲ
保ツルキニハ變化ス可ラズアル、例ヘバ： Madame,
貴婦人ヨ

êtes-vous malade? je le suis (悉ルク言へハ je
アル 汝ハ 病ンデカ私ガ 左様デアル 私ガ

suis cela, malade.) Soldats êtes-vous prêts ?
アル 左様デアル 病ンデ 兵卒ヨ アル 汝等ハ 用意ンデカ

nous le sommes. 彼ガ尙ホ變化ス可ラズアル若シ
我々ハ 左様デアル

此名詞ガ形容ヲ指示シ而シテ人ニアラザルナラバ彼

ガ名詞ノ場所ヲ保ツルキハ、例ヘバ： Madame, êtes-
貴婦人ヨ アル

vous reine? je le suis.
汝ハ 皇后デアカ私ガ 左様デアル

然シ乍ラ彼ガ變化ス可クアル若シ人ガ指示ス所ノ

モノハ人デアリ而シテ形容ニ非ザルキニ、例ヘバ：

Etes-vous la reine? je la suis (悉ルク言
アル 汝ハ 皇后デアカ私ガ 其レデアル

ヘバ je suis elle). Êtes-vous la malade dont
私ガ アル 彼デアル アル 汝ハ 病人デアル 所ノ

on m'a parlé? je la suis.
人ガ 私ニ 話シカ私ガ 其レデアル

第二 關係代名詞ノ一致、

254. 關係代名詞ハ人稱代名詞ノ如ク彼ガ顯ハス
所ノ名詞ト悉ルク言へハ彼ノ先立ト性ニ於テ數ニ於
テ及ビ人稱ニ於テ己レニ一致スル、例ヘバ： L'

homme qui raisonne; qui ナル代名詞ハ第三人稱
人 所ノ 議論スル

ノ男性單數 = 於テアル如何トナレバ彼ガ l'homme

ヲ顯ハス故ニ Les annés qui passent; qui ナ
年 所ノ 過ギル

ル代名詞ハ第三人稱ノ女性複數 = 於テアル如何トナ

レバ彼ガ les annés ヲ顯ハス故ニ、Moi qui
私 所ノ

vous parle; qui ナ代名詞ハ moi ト言フ所ノ人
汝ニ 話ナス

ノ名ヲ顯ハス所ヲ; 若シ話ス所ノモノガ一ノ男デア

ルナラハ男性單數ノ第一人稱 = 於テ若シ其レガ一ノ

女デアアルナラハ女性單數ノ第一人稱 = 於テアル等、

255. 關係代名詞ノ一致ヲ善ク了解スル爲メ = 揉

返サレタル先立カラ從ハレタル lequel, laquelle =
其 其

依テ其レヲ變更セ子ハナラヌ、例ヘバ: L'homme
人

qui raisonne ナ l'homme, lequel homme raisonne
所ノ 推理スル 人 其ノ 人が 推理スル

ト變更セヨ Les années qui passent ナ les
年 年 所ノ 過ギル

années, lesquelles années passent ト變更セヨ
年 年 年ガ 過ギル

Moi qui vous parle ナ moi, lequel moi vous
私 所ノ 汝ニ 話ス 私 其ノ 私ガ 汝ニ

parle 變更セヨ、 Mon père et ma mère qui,
話ス 私ノ 父 及ビ私ノ 母 所ノ

ont venus ナ mon père et ma mère, lequel
タ 來 私ノ 父 及ビ私ノ 母 其ノ

père et laquelle mère sont venus ト變更セ
父 及ビ 其ノ 母ガ タ 來

ヨ、

256. 夫レガ其レニ付テニツトモセヨ qui ナル代

名詞 = 屬スル所ノ dont 及ビ que ナル形象ヲ以

テ同様デアル、例ヘバ: les personnes dont je
人 所ノ 私が

vous ai parlé ナ les personnes desquelles personnes
汝ニ タ 話シ 人 其人ニ付テ

je vous ai parlé ト變更セヨ、 Les lettres qu',
私が 汝ニ タ 話シ 書翰 所ノ

on m'écrit ナ les lettres lesquelles lettres
人が 私ニ 書送ツタ 書翰 其 書翰ヲ

on m'écrit ト變更セヨ、此二ツノ例 = 於テ dont,
人が 私ニ 書送ツタ

que ハ第三人稱ノ女性複數 = 於テアル、

第三 他ノ代名詞ノ一致、

257. 人稱及ビ關係代名詞ヨリ他ノ代名詞ハ常ニ

第三人稱デアアル而シテ彼等ガ性ニ於テ及ビ數ニ於テ

彼等ガ顯ハス所ノ名詞ト己レニ一致スル、例ヘバ:

Ce livre est plus beau que celui de mon
此ノ 書籍ハ アル ヨリ多ク 美麗デ ヨリ ツレ ノ 私ノ

⁴frère; ¹ces ²rues ⁹sont ⁷aussi ⁸belles ⁶que ⁵celles
兄弟 此ノ 市街ハ アル 左様 美麗デ 通り ソレノ
⁴de ³Paris.
ノ 巴黎

258. 代名詞其レハ確定シタル何ノ名詞ニモ己レ

ヲ關係セヌ所ノ代名詞ハ男性ニ於テ止マル、例ヘバ:

¹Quelqu'un ³est ²venu; ¹chacun ³fut ²surpris; ¹cela
或人が ヲ 來 各々が ヲ 驚カサレ 其レハ
³est ²beau; ¹on ³est ²heureux, ¹personne ⁴n'est ³
アル 美麗デ 人が アル 幸ヒデ 人が ヌアラ
²parfait.
完全デ

V. 一動詞ノ一致、

259. 動詞ハ數ニ於テ及ビ人稱ニ於テ彼ノ主格ト

己レヲ一致スル、例ヘバ: ¹Dieu ³est ²grand; ¹les
神ハ アル 大デ

¹hommes ³sont ²mortels.
人ハ アル 死ス可ク

260. 動詞ノ主格ヲ知ル然レモ人ガ ³qui ⁴est-²ce
誰デアルモノハ

¹qui ? ³或ハ ⁴qu'est-ce ²qui ⁵? ¹ナル疑問ヲ
所ノカ 何デアルモノハ 所ノカ

爲シ得ル、答辭ガ主格デアルゾロウ、例ヘバ: ¹Je
私が

⁴parle. ⁵問ヒ: ³Qui ²est-ce ¹qui ⁶parle ? ¹答ヘ:
話ナス 誰デアルモノハ 所ノ 話ナスカ

moi. 動詞ノ主格ガ然ラバ je 或ハ moi テアル、他ノ
私 私 私

例: ¹Les ⁵jours ³passent. ²問ヒ: ¹Qu'est-ce ³qui
日ガ 過ギル 何デアルモノハ 所ノ

¹passé ? ⁹答ヘ: ¹Les ⁹jours. 動詞ノ主格ガ然ラバ
過ギル カ 日

¹les ⁹jours ¹デアル、
日

261. 若シ主格ガ一ノ名詞デアル例ヘバ動詞ハ常

ニ第三人稱ニ於テアル、例ヘバ ¹Paul ¹vient; ¹l'âge
ポールガ 來ル 齡ガ

¹vient; ¹les ¹années ¹viennent.
來ル 年ガ 來ル

262. 若シ主格ガ一ノ代名詞デアルキコハ彼ガ彼

レ自ラニ依テ動詞ノ人稱ヲ確定スル、例ヘバ: ¹Je
私が

¹viens, ²tu ¹viens, ³il ¹vient, ¹nous ¹venons 等、
來ル 汝ガ 來ル 彼ガ 來ル 我々が 來ル

263. 若シ主格ガ一ノ關係代名詞デアルキコハ動

詞ハ彼ノ如ク數ニ於テ及ビ人稱ニ於テ先立ト己レヲ

一致スル、例ヘバ: ³L'homme ²qui ¹vient; ¹les
人 所ノ 來ル

³années ²qui ¹viennent.
年 所ノ 來ル

264. 動詞其レハ同シ人稱ノ二ツ或ハ多クノ主格

ヲ持ツ所ノ動詞ハ複數ニ而シテ同シ人稱ニ己レヲ置

ク、例ヘバ: ¹Le ²ciel ³et ⁴la ¹terre ¹passeront.
天 及ビ 地ガ 過ギルデアロウ

265, 働詞其レハ種々ナル人稱ノニツ或ハ多クノ
主格ヲ持ツ所ノ働詞ハ代名詞ノ通り同シ規則ヲ賤

ム、例ヘバ : Vous et moi sommes persuadés;
汝 及ヒ私ガ ル、 説服サ
vous et votre frère vintes à Paris.
汝 及ビ汝ノ 兄弟ガ 來タ ニ パリ-

266. 若シ Vous ナル代名詞ガ禮讓ニ依テ toi ノ
代リニ用ヒラル、キコハ働詞ガ複數ニ己レヲ置ク;
然シ乍ラ être 働詞或ハ同様ナル働詞ヲ從ガフ所ノ

分詞或ハ形容詞ハ單數ニ止マル、例ヘバ : 一人ノ男
ニ話シツ、 Vous êtes convenu avec moi; 一人
汝等ハ アル 同意シテ ト 私
ノ女ニ話シツ、 Vous paraissez ému.
汝等ハ 見ユル 感動サレタト

267. 不定法ハ數モ人稱モ持タヌ所デ一致ニ從ハ
サレヌ、

第二章、

屬辭ノ成句論、

268. 屬辭ハ名詞或ハ代名詞及ヒ彼ガ屬スル所ノ
他ノ詞ノ間ニ場所ヲ持ツ、

其故ニ若シ私ガ Obéissons aux lois, ト言フキニ
從ガウ ニ 法律

ハ lois ナル詞ハ obéissons ナル働詞ニ屬スル
法律 從ガウ

若シ一ノ詞ガ左様ニ一ノ他ノモノニ屬スルキコハ
人ガ彼ハ彼ニ依テ屬セラレ即チ支配サル、ト言
フ、

人ガ其故ニ他ノ詞ニ依テ屬セラレタル詞ヲ屬辭ト
呼ブ、

269. 夫レガツコニ屬辭ノニツノ種類ヲ持ツ : 直
接ノ屬辭及ビ間接ノ屬辭、

直接ノ屬辭ハモノ其レハ彼ガ屬スル所ノ詞ニ前置
詞ナク己レヲ結合スル所ノモノデアル j' aime Dieu,
私ガ 愛スル 神ヲ

j' observe les lois ノ如シ、
私ガ 守ル 法律ヲ

間接ノ屬辭ハモノ其レハ彼ガ屬スル所ノ詞ニ一ノ
前置詞(常ニ de 或ハ a)ノ手段ニ依テ己レヲ結合

スル所ノモノデアル aimé de Dieu, j' obéis xua
愛サレタル カラ 神 私ガ 從ガフ ニ

lios ノ如シ、
法律

I. 一名詞ノ屬辭、

270. 名詞ノ属辭ハ常ニ de ナル前置詞ニ依テ示メサル、例ハ：L' amour de Dieu.
愛 ノ 神

271. 然レモ名詞ハ若シ彼等ガ動詞カラ來ルキニハ屢々此動詞ノモノデアル所ノ第二ノ属辭ヲ持ツ、
例ハ：L' obéissance j' un fils à ses parents
服從 ノ 一ノ子息ニ彼ノ 兩親

如何トナレバ人ガ à ses parents ト言フ故ニ
ニ彼ノ 兩親

272. 屢々第二ノ属辭ハ獨リテ止マル、例ハ：
L' obéissance aux parents.
服從 ニ 兩親

II. 一 形容詞ノ属辭、

273. 形容詞ノ属辭ハ常ニ de 或ハ à ナル前置詞ニ依テ示メサル、例ハ：Avide de louange; utile
熱望シタル付テ 贊辭ニ有益ナル

à son pays. ;
ニ彼ノ 國

然レモ或ハ形容詞ハ他ノ前置詞ヲ取ル、例ハ：
Ardent pour la gloire; habile dans les arts.
熱心ナル 對テ 名譽ニ 巧ミナル 於テ 技術ニ

III. 一 動詞ノ属辭、

274. 動詞ハ属辭ヲ彼ノ主格ト混シテハナラヌ、

主格ハモノ其レハ動詞ニ依テ言顯ハサレタル働キヲ爲ス所ノモノデアル；属辭ハモノ其レノ上ニ働キ

ガ己レヲ爲ス所ノモノデアル、例ハ：Paul a battu
人ノ名ガタ打

tu Pierre. 此章句ニ於テ Paul ハ主格デアル Pierre ヲ人ノ名ヲ

ハ属辭デアル、

275. 主格ヲ知ル爲メニハ qui est-ce qui? qu'
誰デアルモノノ所ノカ何デ

est-ce qui? ト問ハネハナラヌ、然レモ乍ラ属辭ヲアルモノハ所ノカ知ル爲メニハ問ヒハ動詞ガ直接或ハ間接ノ属辭ヲ望ム

トニ從ツテ變ズル、

276. 直接ノ属辭ヲ知ル爲メニハ qui est-ce que?
誰デアルモノノ所ノカ

qu' est-ce que? ト問ハネハナラヌ、例ハ：Paul
何デアルモノノ所ノカ 人ノ名

a battu Pierre. 問ヒ qui est-ce que Paul a battu
タ打ツ 人ノ名ヲ 誰デアルモノノ所ノ人ノ名ガタ打ツ

? 答ヘ：Pierre 然ラバ Pierre ハ直接ノ属辭デア
カ 人ノ名

ル、他ノ例：Dieu a créé l' univers. 問ヒ：qu'
神ガ タ創造シ 宇内ヲ 何デ

est-ce que Dieu a créé? 答ヘ：l' univers. 然ラ
アルモノノ所ノ神ガ タ創造シカ 宇内

ハ 1st univers ハ直接ノ属辭デアル、
字内

7 間接ノ属辭ヲ知ル爲ニハ常ニ一ノ前置詞テ

用ヒツ、 de qui 或ハ de quoi, á qui 或ハ á quoi
カラ 誰 カラ 何 ニ 誰 ニ 何

ト問ハネバナラヌ、例ヘバ : il descendait d' un
彼ガ 降リシ カラ 一ノ

grand homme. 問ヒ : De qui descendait-il? 答ヘ :
大 人(豪傑) カラ 誰 降リシ 彼ガカ

D' un grand homme. 然ラバ un grand homme ハ問
ガラ一ノ 大 人 一ノ 大 人(豪傑)

接ノ属辭デアル、他ノ例 : Il s' est opposé á la
彼ガ 已レヲタ 反對シニ

paix. 問ヒ : á quoi s' est-il opposé? 答ヘ : A
平和 ニ 何 已レヲタ 彼ガ 反對シカ

la paix. 然ラバ la paix. ハ間接ノ属辭デアル、
平和 平和

働作格ノ属辭、

第一他働詞、

278. 他働詞ハ直接ノ属辭ヲ持ツ所ノ單ナルモノ

デアル、例ヘバ : J' aime Dieu ; j' observe les lois.
私ガ 愛スル 神ヲ 私ガ 守ル 法律ヲ

或ル時ハ直接ノ属辭ガ節略サル、例ヘバ : La

vertu honore 悉ク言ヘバ honore les hommes. hom-
徳ガ 尊クスル 尊クスル 人ヲ 人
me ナル属辭ガ節略サル、

279. 他働詞ハ彼等ニ固有デアル所ノ属辭ノ外ニ

屢々 de 或ハ á ナル前置詞ニ依テ示メサレタル間

接ノ属辭ヲ持ツ、例ヘバ : Combler quequ' un de
充タス 或人ヲ カラ

bienfait ; donner l' aumône á un, pauvre.
恵ミ 與ヘル 施物ヲ ニ一ノ 貧人

間接ノ属辭ハ亦タ或ル時ハ他ノ前置詞ニ依テ示メ

サル、トヲ得ル、例ヘバ : Affermir quelqu' un dans
確カムル 或ル人ヲ 於テ

sa résolution ; échanger un habit contre un autre.
彼ノ 決心ニ 換ヘル 一ノ 衣服ヲ 向ツテ 一ノ 他ノモノニ

280. 不定冠詞ノ如ク用ヒラレタル du, de la,

des ハ彼等ガ保ツ所ノ前置詞ニ係ワラズ直接ノ属辭

ノ如ク視傲サル、例ヘバ : J' achète du pain. 問
私ガ 買フ 麵包ヲ

ヒ : Qu' est-ce que vous achetez ? 答ヘ : Du pain.
何デアルモノハ所ノ 汝等ガ 買フ カ 麵包

然ラバ du pain ハ直接ノ属辭デアル、他ノ例 :

J' attends des amis. 問ヒ : Qu' est-ce que vous
私ガ 待ツ 朋友ヲ 何デアルモノハ所ノ 汝等ガ

attends? 答ヘ : Des amis. 然ラバ les amis ハ直
待ツ 朋友 朋友

接ノ属辭デアル、

第二中性働詞、

281. 中性働詞其レハ一ノ働キヲ言顯ハス所ノ中

性働詞ノ属辭ハ一般ニ de 或ハ á ナル前置詞ニ依テ

示メサル、例ハバ : Profiter des circonstances / 利益スル 付テ 形勢ニ

songer à la mort. 考ヘルニ 死

然シ乍ラ 彼ガ複々 他ノ前置詞ニ依テ示メサレ得

ル、例ハバ : Régner sur ess embiables ; lutter 支配スル 上ニ 彼ノ 齊整 闘フ

contre les difficultés. 逆シテ 困難ニ

受働格ノ属辭、

282. 自動詞受身動詞ノ属辭ハ de 或ハ par ナル

前置詞ニ依テ示メサル、例ハバ : Etre eccablé de ル、 苦シメラカラ

maux ; être trompé par quelqu'un. 災害 ル、 欺ムカ 依テ 或 人ニ

283. 自動詞ノ後ニ人ガ殊ニ感情ヲ言顯ハス爲メ

ニ de 而シテ働キヲ言顯ハス爲メニ par ナ用ユル、

例ハバ : Etre consumé de chagrin ; être trahi par ル、 憔悴サ カラ 憂愁 ル、 背カ 依テ

sés amis. 彼ノ 朋友ニ

Dieu ナル 詞ト與ニ常ニ人ガ用ユル所ノモノハ de 神

デアル、例ハバ : il est aimé de Dieu ; il se- 彼ガ ル、 愛サ カラ 神 彼ガ ル、

ra puni de Dieu. デアロウ 罰セラカラ 神

284. 自動詞ハ彼等ノ固有ノ属辭ノ外ニ屢々他働

詞ノ間接ノ属辭ニ應ズル所ノ其レノ他ノモノヲ持

ツ、例ハバ : Etre comblé par quelqu'un de ル、 充タサ 依テ 或 人ニカラ

bienfait ; l'aumône donné par cet enfant à un 惠ミ 施物 與ヘラレタルニ依テ此ノ 兒童ニ一ノ

pauvre. 貧人

再歸格ノ属辭、

285. 再歸動詞ハ彼等ト共ニ時トシテハ je m. 私ガ 私ヲ

afflige 悉シク言ハバ j' afflige moi ニ於ケル如ク 苦シムル 私ガ 苦シムル 私ヲ

直接、時トシテハ je me plains 悉シク言ハバ je 私ガ 私ニ 氣ニ入ル 私ガ

plais à moi ニ於ケル如ク間接ナル彼等ノ属辭代 氣ニ入ルニ 私

名詞ヲ持ツ、

属辭代名詞ハ常ニ命令法ニ於ケル外 il s' affli- 私ガ 己レヲ 苦シ

ge ニ於ケル如ク働詞ノ前ニ己レヲ置ク : affligeons 苦シメヨウヨ

- nous, affligez - vous. 我等ヲ 苦シメヨ 汝等ヲ

286. 再歸動詞其レノ代名詞ガ直接ノ属辭デアル

所ノ再歸働詞ハ屢々第二ノ屬辭其レハ然ルキコハ常

コ間接デアル所ノ第二ノ屬辭ヲ取ル ¹ je ² m' ⁵ opfose
私ガ 私ヲ 反對スル
⁴ à ³ cela = 於ケル如シ、
ニ其レ

再歸代名詞其レノ代名詞ガ間接ノ屬辭デアル所ノ

再歸代名詞ハ屢々第二ノ屬辭其レハ然ルキニハ常コ

直接デアル所ノ第二ノ屬辭ヲ取ル ¹ je ² me ⁴ permets
私ガ 私ニ 許ルス
³ cela.
其レヲ

一人稱働詞ノ屬辭、

287. 一人稱働詞ハ一般ニ屬辭ヲ持タヌ : 然シ

乍ラ一人稱ノ如ク用ヒラレタル或ル働詞ハ間接ノ屬

辭ヲ取ル、例ヘバ : ¹ il ³ depend ² de ¹ vous ; ⁴ il ¹ importe
屬スル = 汝等ガ 要スル

³ à ¹ tous ² les ¹ hommes ; ⁵ il ⁴ lui ² semble ³ que ¹ cela ² est.
ニ 凡テノ 人 彼レニ 見ユル 事ト 其レガアル

il faut ナル働詞ハ或ル時ハ直接ノ屬辭カラ從ハ
要スル

ル、如何トナレバ人ガ avoir 働詞ヲ略スル故ニ、例

ヘバ : ² il ¹ faut ³ du ¹ courage 悉ク言ヘバ ³ il ¹ faut
要スル 勇氣ヲ 要スル

² avoir ¹ du ¹ courage.
持ツヲ 勇氣ヲ

働詞ノ屬辭ノ如ク用ヒラレタル人稱代名詞、

288. 屬辭ノ如ク用ヒラレタル人稱代名詞ハ若シ

彼等ガ直チニ働詞ノ傍ラニ置カル、キコハ殆ンド常

ニ略セラレタル或ハ和ラケラレタル形象ヲ取ル moi,

à moi ノ代リニ me , toi , à toi ノ代リニ te ; lui

ノ代リニ le ; à nous ノ代リニ nous ; à vous ノ代

リニ vous 等、例ヘバ : ¹ Cela ² me ³ chagrine 悉ク
其レガ私ヲ 悲シマスル

言ヘバ ² chagrine ¹ moi ; ¹ cela ² me ³ déplaît 悉ク言
悲シマスル 私ヲ 其レガ私ニ 氣ニ叶ハヌ

ヘバ ³ déplaît ² à ¹ moi 等、
氣ニ叶ハヌ = 私

289. 若シ夫レガソコニツノ屬辭代名詞ヲ持ツ

キコハ直接ノ屬辭代名詞ハ働詞ノ最モ近クニ已レテ

置ク、例ヘバ : ¹ Je ² vous ³ le ⁴ donne ; ³ donnez - ¹ le-
私ガ 汝等ニ 其レヲ 與ヘル 與ヘヨ 其レヲ

² moi.
私ニ

然レモ若シニツノ代名詞ガ le lui , le leur ,
其レヲ 彼ニ 其レヲ 彼等ニ

la lui , la leur , les lui , les leur ノ如ク再
其レヲ 彼ニ 其レヲ 彼等ニ 其等ヲ 彼ニ 其等ヲ 彼等ニ

歸コ非ラザル第三人稱デアルキコハ直接ノ屬辭カ常

ニ第一ニ已レテ置ク、例ヘバ : ¹ Je ² les ³ lui ⁴ donne ;
私ガ 其等ヲ 彼ニ 與ヘル

³ donnez - ¹ les - ² lui.
與へヨ 其等ヲ 彼ニ

290. 人稱代名詞ノ如ク用ヒラレタル en 及ビ y

ハ間接ノ屬辭デアアル而シテ物ニ付テ話シツ、ナラデ

ハ善ク己レヲ言ハヌ、例ヘバ : ⁴ Conte - ¹ moi ² cette
說話セヨ 私ニ 此ノ

³ histoire , ⁵ j' ⁶ en ⁸ suis ⁷ curieux 悉シク言ヘバ ¹ je
歴史ヲ 私ガ 其レニ付テアル 聽キタク 私ガ

⁶ suis ⁵ curieux ⁴ de ² cette ³ histoire ; ¹ j' ² y ⁴ ferai
アル 聽キタク 付テ 此ノ 歴史ニ 私ガ 其レニ 爲ステアロウ

³ attention 悉シク言ヘバ ¹ je ⁶ ferai ⁵ attention ⁴ à ² cette
注意ヲ 私ガ 爲ステアロウ 注意ヲ ニ 此ノ

³ histoire.
歴史ニ

他ノ屬辭代名詞ト共ニ人稱代名詞ノ如ク用ヒラレ

タル en 及ビ y ハ常ニ第二ノ列ニ己レヲ置ク、例

ヘバ : ¹ Je ² t' ⁴ en ¹ avertis ; ² je ³ vous ⁴ y ⁴ enga-
私ガ 汝ニ 其レニ付テ 告戒スル 私ガ 汝等ヲ ソコニ 控制

³ ge ; ¹ passez - ² vous - ³ en ; ¹ résignez - ² vous - ² y.
スル 過ゴセ 汝等ヲ 其レカラ 曲從セヨ 汝等ヲ ソコニ

屬辭ノ位置、

291. 人稱代名詞ヨリ他ノ屬辭ハ常ニ動詞ノ後ト

ニ己レヲ置ク而シテ然ルキニ若シ夫レガソコニツ

ノ屬辭ヲ持ツナラバ第一ニ己レヲ置ク所ノモノハ時

トシテハ直接ノ屬辭時トシテハ間接ノ屬辭デアアル、

例ヘバ : ¹ Il ⁷ donne ⁵ de ⁴ bons ² conseils ⁴ à ² ses ² amis
彼ガ 與ヘル 善キ 助言ヲ ニ 彼ノ 朋友

或ハ ¹ il ⁷ donne ⁴ à ² ses ³ amis ⁵ de ⁶ bons ⁶ conseils.
彼ガ 與ヘル ニ 彼ノ 朋友 善キ 助言ヲ

292. 例外ニ依テ間接ノ屬辭ガ或ル時ハ動詞ノ前

ニ己レヲ置ク、例ヘバ : ³ De ¹ tout ² cela ⁴ je ⁷ n' ⁷ ai
付テ 凡テノ 其レニ 私ガ ザリシ

⁵ rien ⁶ retenu ; ² aux ¹ riches ³ il ⁵ conseillait ⁴ la ⁴ modéra-
何ニモ 留メ ニ 富者 彼ガ 助言セン 中庸ヲ

tion. 而シテ然ルキニハ主格ガ屢々動詞ノ後トニ己

レヲ持チ來タス、例ヘバ : ³ A ¹ Dieu ² seul ⁵ appartient
ニ 神 獨リ 屬スル

⁴ la gloire.
譽ガ

293. 關係及ビ疑問代名詞或ハ形容詞ハ主格トシ

テノ通り左様ニ善ク屬辭トシテ常ニ動詞ノ前ニ而シ

テ彼等ガ部分ヲ爲ス所ノ章句ノ文節ノ首メニ己レヲ

置ク、例ヘバ : ⁴ Dieu ³ que ¹ nous ² adorons ; ⁵ les ⁵ peines
神 所ノ 我々が 崇拜スル 苦痛

⁴ dont ¹ nous ³ sommes ² accablés ; ³ à ¹ quelle ² fin ⁶ sommes
所ノ 我々が ラル、 苦シメ ニ 如何ナル 目的 アル

⁴ - nous ⁵ destinés ?
我々が 定メラレテ カ

294. 若シ關係及ビ疑問代名詞或ハ形容詞ガ屬辭

ノ如ク働詞ノ前ニ置カル、キニハ主格ガ屢々働詞ノ
 後トニ己レヲ持テ來タス、例ヘバ : Le palais qu'⁴ ³
 宮殿 所ノ
² habit le prince ; quelle nouvelle ¹ ² apporte cet hom-⁵ ³ ⁴
 住居スル 親王ガ 如何ナル 報知ヲ 携ヘ來ル 此ノ 人ガ
 me ? que me dites-vous ?⁶ ¹ ² ⁴ ³ ⁵
 カ何ヲ私ニ 言フ 汝等ガカ

IV. 副詞ノ屬辭、

295. 副詞ハ稀レニ屬辭ヲ持ツ、若シ彼等ガ其レ
 ノ一ツヲ持ツキニハ彼ガ常ニ間接デアル而シテ通常
 其レハ彼等ガ形ヲ造ラル、所ノ形容詞ノ屬辭デア
 ル、例ヘバ : Indépendamment ⁴ ³ ¹ ² ³
 離レテ カラ 此ノ 旨意 準據
 formément aux lois.² ¹
 シテ ニ 法律

V. 前置詞ノ屬辭、

296. 前置詞ハ常ニ直チニ彼ノ屬辭カラ從ハル
 、例ヘバ : A l'ombre, dans l'ombre, sous l'¹
 = 蔭 内ニ 蔭ノ 下ニ
 ombre.¹
 蔭ノ

297. 此ノ規則ハ單ナル前置詞ニ適當デアル而シ
 テ其レカラ形ヲ造ラル、所ノ副詞ニ非ラズ、其故ニ
 dans, sur 及ビ sous ナル前置詞カラ形造ラレタル副

詞デアル所ノ dedans, dessus, dessous ハ直接ノ屬辭
 内ニ 上ニ 下ニ
 ヲ取ルヲ得ヌ、人ガ dedans la terre ト言フヲ
 内ニ 地球ノ
 得ヌ ; dans la terre 或ハ en dedans de la terre
 内ニ 地球ノ 於テ 内ニ ノ 地球
 ト言ハスハナラヌ、

298. 問投詞ハ一般ニ屬辭ヲ持タス、若シ彼等ガ
 其レノ一ツヲ取ルキニハ此ノ屬辭ガ de 或ハ à ナ
 ル前置詞ニ依テ示メサル、例ヘバ : Et du plaisir !¹ ² ³
 噫、愉快ナル哉

Malheur à moi !³ ² ¹
 不幸ナル ニ 私哉

或ルモノハ然レモ前置詞ナキ名詞然シ乍ラ其レハ
 實ノ屬辭デアラス所ノ名詞カラ己レヲ從ハシムル

ô mon père ! oh le méchant !, fi le vilain !
 嗚呼私ノ 父ヨエイ 惡人 ヲエイ 土百姓ノ
 ノ如シ、

Voici, voilà ナル問投詞ハ直接ノ屬辭ヲ取ル如何
 ソラ ホラ

トナレバ彼等ガ voir ナル働詞ヲ含ム故ニ、例ヘバ :

Voici l'ennemi ; voilà le loup.² ¹ ² ¹
 ソラ 敵ヨ ホラ 狼ヨ

分詞法ノ屬辭、

I. — 現在分詞、

299. 現在分詞ハ變ス可ラズアル；或ル場合ニ於テハ然レモ彼ガ形容詞ニ於テ已レテ變ヲ得ル、

300. 現在分詞ガ形容詞ニ於テ已レテ變ヲ得ルヲ爲メニハ、要スル：

第一 彼ガ働キニ非ラズ然レ乍ラ通常ノ及ビ永久ノ有様或ハ性質ヲ言顯ハスヲ、其故ニ人ガ現在分詞ヲ以テ言フデアロウ：¹J⁷ ⁶ai ⁵vu ⁵des ⁵enfants
私ガタ見小兒ヲ

⁴courant ³dans ²le ²jardin；然シ乍ラ働詞ノ形容詞ヲ走シル所ノ於テ園庭ニ

以テ言ハネハナラズデアロウ：²Les ¹eaux ¹courantes
水ハ流通シタル

⁸sont ⁶plus ⁷saines ⁵que ⁴les ³eaux ³dojmantes 如何トアルヨリ多ク健康デヨリ水浮滯シタル

ナレハ夫レガ通常ノ有様ニ關スル故ニ

第二 彼ガ en ナル代名詞カラ先立タレヌヲ、如何トナレハ然ルキニハ彼ガ常ニ一ノ働キヲ言顯ハス故ニ、例ヘバ：

Les ¹jeunes ²gens ⁵s'instruisent ⁰en ³lisant；
若キ人ガ已レニ脩學スルツ

elles ¹se ⁴promenaient ⁵en ³chantant.
讀ミ 彼等ガ已レテ運動セシツ、 謠ヒ

第三 彼ガ屬辭カラ從ハサレヌヲ、如何トナレ

ハ然ルキニ亦タ彼ガ常ニ一ノ働キヲ言顯ハス故ニ、

例ヘバ：¹Les ⁵ennemis, ²prévoyant ⁴une ⁴vive ⁴résistance, ⁶se ⁷retirèrent.
敵ガ 先見シツ、 一ノ激シキ 抵抗
ナ 已レテ 引退イタ

301. 若シ現在分詞ガ變化ス可キ形象ヲ取ルキ悉ク言ヘバ彼ガ形容詞ニ於テ已レテ變ズルキニハ彼ガ形容詞ノ凡テノ規則ヲ從ガフ、

II. — 過去分詞、

302. 過去分詞ハ若シ彼ガ働詞カラ先キ立タレヌキニハ常ニ彼ノ變化ス可キ形象ノ下ニ用ヒラル、而シテ形容詞ノ如ク一致ノ規則ヲ從ガフ、例ヘバ：

²Mérite ¹reconnu；²vertu ¹récompensée；²travaux ¹accomplis.
功績 認メラレタル 徳義 賞譽サレタル 事業 成就サレタル

303. Etre 働詞カラ先キ立タレタル過去分詞ハ常有ニ彼ノ變化ス可キ形象ノ下ニ用ヒラル、而シテ形容詞ノ如ク主格ト已レテ一致スル、例ヘバ：¹Le ¹procès
訴訟ガ

³est ²fini；¹la ³cause ²est ²jugée.
タ 終ツ 事件ガ 裁判サレ

夫レガ其レニ付テ être 働詞ニ類似ノ働詞ト共ニ
同様ナル、例ヘバ : Elles restèrent consternées.
彼等ガ 止マツタ 驚カサレテ

304. Avoir 助働詞ノ後トニ他働詞ノ組立ラレタ
持ツ
ル時ニ於テ分詞ガ彼ノ變化ス可カラザル形象ノ下ニ
己レヲ用ユル、例ヘバ : Nous avons aimé, elles
我々が タ 愛シ 彼等ガ

ont aimé.
タ 愛シ

305. 然レモ此ノ同シ時ニ於テ悉ク言ヘバ他働
詞ノ組立ラレタル時ニ於テ分詞ハ若シ此屬辭ガ彼ノ
前ニ置カル、キニハ變化ス可キ形象ヲ取ル而シテ働
詞ノ直接ノ屬辭ト己レヲ一致スル、例ヘバ : quelle
如何ナル

leçon avez-vous apprise ? 此章句ニ於テ apprise ナ
教科ヲ タ 汝等ガ 習得シカ

ル分詞ハ彼ノ前ニ置カレタル leçon ナル直接ノ屬辭
ニ己レヲ關係シツ、ノ如ク女性單數ニ於テアル、他

ノ例 : Quels beaux dessins il nous a montrés !
如何ナル 美シキ 圖ヲ 彼ガ我々ニタ 現ハシ 哉

此章句ニ於テ montrés ナル分詞ハ彼ノ前ニ置カレタ
ル dessins ナル直接ノ屬辭ニ己レヲ關係シツ、ノ如
ク男性複數ニ於テアル、

306. 若シ屬辭ガ間接ナルキニハ分詞ハ決シテ
變化ス可キ形象ヲ取ラス、例ヘバ : À ces raisons
ニ 此ノ 道理

qu'a-t-il opposé ? 此章句ニ於テ opposé ハ彼
何ヲ タ 彼ガ 反對セシメカ

ノ前ニ置カレタル raisons ナル屬辭ト己レヲ一致セ
ヌ如何トナレバ此屬辭ガ間接ナル故ニ

其故ニ若シ働詞ガ中性ナルキニハ一致ガ決シテ
場所ヲ持タヌ何ントナレバ中性働詞ノ屬辭ハ常ニ間

接ナル故ニ、例ヘバ : De tous ces maux j'
付テ 凡テノ 此ノ 災害ニ 私ガ

ai bien souvent gémi.
タ 甚ダ 屢々 嘆息シ

307. Avoir un certain prix, un certaine valeur,
持ツ 或ル 價格ヲ 或ル 價值

un certain poids ナ意味スル所ノ ccûter, valoir,
或ル 重量ヲ 價ヒスル 價ヒスル

peser ナル中性働詞ニ於テ而シテ pendant lequel,
重サスル 間 其レノ

pendant lesquels 等ノ意味ニ於テ que カラ先立タレ
間 其レ等ノ

タル他ノ中性働詞ニ於テ過去分詞ハ變ス可ラズア
ル、

然レモ作ラ ccûter, valoir ナル働詞ガ causer, pro-
醸ス 惹起